

『全国ごみ不法投棄監視ウィーク』 事業事例100

— 美しい日本、持続可能な社会をめざして —

[平成19年度 全国ごみ不法投棄監視ウィーク実施事業に関する調査結果の概要]

平成20年3月
全 国 市 長 会

序

地球温暖化をはじめとする地球環境問題が国際的に大きな課題となっており、本年7月に開催される北海道洞爺湖サミットにおいては、「環境・気候変動」が主要なテーマとして取り上げられています。

全国市長会が平成17年6月にまとめた提言「都市と環境－美しい日本、持続可能な社会をめざして－」に基づき、全国市長会は、地球環境問題に取り組む「1億人の市民運動」の実現を目指し、地球規模で考え、地域からの実践を図るべく、その一環として、平成18年6月、ごみの不法投棄を根絶することを目的に、「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」を提唱し、全国の都市が一斉に実施することといたしました。

平成19年度には、総務省並びに環境省など関係府省をはじめ、都道府県、市町村、企業等が連携して、5月30日（ごみゼロの日）から6月5日（環境の日）を「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」として設定し、この期間を中心に、不法投棄されたごみの収集や監視・啓発活動が全国的に展開されたところです。

本会は、各都市における実施状況等の調査を行い、この結果を基に、今後の事業推進の参考とするため、『全国ごみ不法投棄監視ウィーク』事業事例100を取りまとめました。本事例集が、不法投棄根絶に向けた取り組みの一助となれば幸いです。

最後に、本事例集を作製するにあたり、公務ご多忙にもかかわらず関連する情報の提供など調査にご協力いただきました各市の市長並びに環境施策ご担当者の皆様方に心から感謝を申し上げます。

平成20年3月

全国市長会

目次

第1章 ごみの一斉清掃、回収事業

一関市ポイ捨てのないきれいなまちづくり条例施行記念事業『きれいなまちをめざし隊』が行く 一関市(岩手県) ……	2
山形市ごみ不法投棄監視ウィーク 不法投棄防止原状回復事業 山形市(山形県) ……	3
不法投棄現場原状回復事業 天童市(山形県) ……	4
コンビニエンスストアとの不法投棄物合同回収事業 南陽市(山形県) ……	5
家庭ごみの特別収集デー 上越市(新潟県) ……	6
クリーンアップ勝山 勝山市(福井県) ……	7
市内一斉美化清掃事業 駒ヶ根市(長野県) ……	8
茅野市クリーンウオーク、上川アダプトプログラム 茅野市(長野県) ……	9
朝一番隊清掃 武蔵野市(東京都) ……	10
クリーンさかわ 小田原市(神奈川県) ……	11
相模川美化キャンペーン 海老名市(神奈川県) ……	12
クリーン川越市民運動(ごみゼロ運動) 川越市(埼玉県) ……	13
快適かぞ市民活動 加須市(埼玉県) ……	14
全市一斉清掃 本庄市(埼玉県) ……	15
第30回 市民清掃デー 入間市(埼玉県) ……	16
秋の市内一斉清掃(市民ぐるみでクリーンデー) 松戸市(千葉県) ……	17
不法投棄特別収集事業 柏市(千葉県) ……	18
ゴミゼロ運動 印西市(千葉県) ……	19
環境美化運動 ひたちなか市(茨城県) ……	20
第26回市民清掃デー 下妻市(茨城県) ……	21
市内一斉清掃事業 つくば市(茨城県) ……	22
取り戻そう! 美しい鹿島灘 神栖市(茨城県) ……	23
散乱ごみ等清掃活動事業 小美玉市(茨城県) ……	24
市内一斉清掃事業 沼田市(群馬県) ……	25
ごみゼロ運動週間クリーン作戦 伊東市(静岡県) ……	26
平成19年度「全市一斉環境美化統一行動」 磐田市(静岡県) ……	27
530運動 豊橋市(愛知県) ……	28
市民行動日「ごみゼロの日」 関市(岐阜県) ……	29
クリーン・ザ・美濃 美濃市(岐阜県) ……	30
土岐川河川清掃 瑞浪市(岐阜県) ……	31
私の町“うれしの”を美しくする運動 松阪市(三重県) ……	32
八日市大風まつり会場1週間前清掃(ごみゼロ大作戦) 東近江市(滋賀県) ……	33

快適京田辺不法投棄撲滅計画

～stop unlawful dumping in kyotanabe for comfortable!!!～
及びクリーンアップ京田辺 市民一斉清掃 京田辺市(京都府) ……

環境美化推進デー 高槻市(大阪府) ……

環境衛生週間事業 箕面市(大阪府) ……

交野市ごみ不法投棄監視ウィーク 交野市(大阪府) ……

田辺湾クリーン作戦 田辺市(和歌山県) ……

クリーンアップ明石 春の環境月間 明石市(兵庫県) ……

宝塚を美しくする市民運動 宝塚市(兵庫県) ……

廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の業務
廿日市市(広島県) ……

第10回下関のバースデー・クリーン大作戦
下関市(山口県) ……

「レッツ・クリーン」環境美化 吉野川市(徳島県) ……

宿毛市クリーンデー 宿毛市(高知県) ……

ラブアース・クリーンアップ2007
福岡市(福岡県) ……

ごみゼロ運動 筑紫野市(福岡県) ……

市民大清掃及び空き缶回収キャンペーン
佐世保市(長崎県) ……

まち美化活動支援事業
鹿児島市(鹿児島県) ……

第27回ふるさと出水クリーン作戦
出水市(鹿児島県) ……

ごみゼロキャンペーン in なは2007
(国際通り周辺クリーンアップ作戦) 那覇市(沖縄県) ……

市道石狩線等クリーン作戦 小樽市(北海道) ……

全市一斉美化の日 小松市(石川県) ……

環境美化運動・快適な環境づくり運動 北本市(埼玉県) ……

市内一斉道路清掃 みどり市(群馬県) ……

不法投棄撤去大作戦 海南市(和歌山県) ……

春のわがまちクリーン作戦 芦屋市(兵庫県) ……

空き缶(ポイ捨てごみ)回収キャンペーン
五島市(長崎県) ……

第2章 ごみの不法投棄監視パトロール、 ごみの不法投棄未然防止事業

廃棄物不法投棄監視員巡回事業 男鹿市(秋田県) ……

市の不法投棄防止活動と広域的な取組み
釜石市(岩手県) ……

衛生(不法投棄)パトロール 北上市(岩手県) ……

平成19年度伊達市廃棄物不法投棄監視員研修会及び巡回活動
伊達市(福島県) ……

不法投棄対策事業 長野市(長野県)……………	60
昭島市ごみ不法投棄監視ウィーク 昭島市(東京都)……………	61
ごみ不法投棄監視ウィーク羽村市統一行動日 羽村市(東京都)……………	62
ごみ集積所不適正排出箇所監視活動 厚木市(神奈川県)……………	63
市民協働による不法投棄監視活動 宇都宮市(栃木県)……………	64
不法投棄 休日・夜間監視パトロール委託事業 富士吉田市(山梨県)……………	65
夜間パトロール 熱海市(静岡県)……………	66
富士宮市 富士山麓環境パトロール 富士宮市(静岡県) ……	67
平成19年度 不法投棄防止統一パトロール 裾野市(静岡県)……………	68
不法投棄監視パトロール等の実施 多治見市(岐阜県)……………	69
全国ごみ不法投棄監視ウィーク 伊賀市(三重県)……………	70
鈴鹿市不法投棄対策連絡会議 鈴鹿市(三重県)……………	71
不法投棄防止重点パトロール及び啓発事業 池田市(大阪府)……………	72
三次市街角 ECO ステーションモデル事業 三次市(広島県)……………	73
不法投棄監視合同パトロール及び生活環境保全推進員による巡回 松江市(島根県)……………	74
不法投棄者調査パトロール事業 高松市(香川県)……………	75
不法投棄監視巡回パトロール 善通寺市(香川県)……………	76
不法投棄防止合同啓発パレード及びごみの撤去回収活動 松山市(愛媛県)……………	77
廃棄物不法投棄一斉点検 伊万里市(佐賀県)……………	78
八代保健所・八代市役所合同パトロール 八代市(熊本県)……………	79
不法投棄防止合同パトロール 横須賀市(神奈川県)……………	80
不法投棄 夜間・休日パトロール 八千代市(千葉県) ……	80
不法投棄通報体制の整備 高山市(岐阜県)……………	81

第3章 イベント、キャンペーン(講演会、セミナー等)による普及啓発事業

環境展 秋田市(秋田県)……………	84
仙台市中央地区ポイ捨て防止キャンペーン 仙台市(宮城県)……………	85
不法投棄防止街頭啓発 いわき市(福島県)……………	86
不法投棄撲滅街頭キャンペーン 金沢市(石川県)……………	87
能美市環境フェア 能美市(石川県)……………	88
福井市環境展 福井市(福井県)……………	89
2007八王子環境フェスティバル 八王子市(東京都)……………	90
不法投棄防止キャンペーン 三鷹市(東京都)……………	91
ごみゼロ啓発キャンペーン 相模原市(神奈川県)……………	92
全国ごみ不法投棄監視ウィーク 大和市(神奈川県)……………	93

全国ごみ不法投棄監視ウィーク駅頭キャンペーン 川口市(埼玉県)……………	94
鴻巣市リサイクルマーケット 鴻巣市(埼玉県)……………	95
環境フェア 富津市(千葉県)……………	96
ごみゼロの日(5月30日) キャンペーン 常陸太田市(茨城県)……………	97
環境フェア2007 高崎市(群馬県) ……	98
花いっぱい運動 可児市(岐阜県)……………	99
米原市環境フォーラム 米原市(滋賀県)……………	100
「世界の京都・まちの美化市民総行動」まちの美化街頭啓発 「京・華やぎクリーンキャンペーン」 京都市(京都府) ……	101
守口市3R 推進フェスタ 守口市(大阪府)……………	102
大和高田市環境展 大和高田市(奈良県)……………	103
六甲山における不法投棄防止キャンペーン・クリーンハイキング 神戸市(兵庫県)……………	104
井原市 環境フェアー 井原市(岡山県) ……	105
ごみゼロウォークラリー・春の不法投棄防止キャンペーン 尾道市(広島県)……………	106
米子市環境フェア 米子市(鳥取県)……………	107
さわやかおおむたクリーンキャンペーン 大牟田市(福岡県)……………	108
夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会&市民いっせいがみ拾い 大分市(大分県)……………	109
「ゴミフ」大会 竹田市(大分県) ……	110
環境フェスタ530(ごみゼロ) 日向市(宮崎県) ……	111

第4章 ポスター、広報誌、チラシ等による普及啓発事業

不法投棄防止呼び掛け事業 南砺市(富山県)……………	114
広報特集記事『特集 重油流出事故から10年 市内の環境 美化を考える』 加賀市(石川県) ……	115
全国ごみ不法投棄監視ウィーク事業 岩倉市(愛知県)……………	116
「全国不法投棄監視ウィーク」事業 大和郡山市(奈良県)……………	117
エコバッグとごみ減量チラシの配付 薩摩川内市(鹿児島県)……………	118
セスナによる啓発広報 刈谷市(愛知県)……………	119

第5章 監視カメラ等、設備の設置

不法投棄監視カメラシステムの運用 八戸市(青森県)……………	122
不法投棄撲滅事業 湖西市(静岡県)……………	123
監視カメラ設置 姫路市(兵庫県)……………	124
不法投棄監視活動 竹原市(広島県)……………	125

「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」実施事業に 関する調査結果の概要 ……	127
--	-----

第1章

ごみの一斉清掃、回収事業

一関市ポイ捨てのないきれいなまちづくり条例施行記念事業「きれいなまちをめざし隊」が行く

岩手県一関市

担当部課名／ 市民環境部 生活環境課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	一関市



「きれいなまちをめざし隊」隊長（市長）あいさつの様子



道路上的ごみを拾う一関市長



道路上的ごみを拾う参加者の方々



条例施行PRポスター

概要

ポイ捨てごみや犬のふんなどのないきれいなまちづくりを推進し、市民のみならず、一関市を訪れる観光客のためによりよい環境をつくり、暮らしても訪れても快適なまち一関を目指す「一関市ポイ捨てのないきれいなまちづくり条例」が平成19年6月1日に施行されました。これに伴い、施行日である6月1日に条例施行のPRと地域の環境美化及び意識啓発を目的として、朝夕の2回にわたり、市民、市職員、県職員等の参加を得て、ポイ捨てごみの清掃活動を行いました。

実施は、市施設周辺で行い、参加者は1,200人、収集されたごみは1,200kgに上りました。

山形市ごみ不法投棄監視ウィーク 不法投棄防止原状回復事業

山形県山形市

担当部課名／ 環境部廃棄物指導課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	山形市、 山形市環境保健推進協議会



不法投棄原状回復防止出発式。山形市長あいさつ



民間会社の資材置き場を借りて不法投棄物の分別作業



回収した不法投棄物の一部



足元の悪い中での原状回復作業

概要

山形市では、「ごみ不法投棄監視ウィーク」と位置付け、6月23日からの一週間、不法投棄の防止強化を行ないました。

主な事業としては、不法投棄防止パトロールを市民の自治組織である「山形市環境保健推進協議会」と山形市による広報車で巡回し啓発、監視活動を行いました。

不法投棄原状回復作業には、市民の協力と業界の団体組織である「山形県建設業山形支部青年部」の

協力をいただき、市民と事業者と行政が一体となり、山形を代表する蔵王山系の大規模な不法投棄場所三箇所において、手作業で多量の不法投棄物を回収しました。

不法投棄は「しない」「させない」「許さない」の合言葉に大規模不法投棄箇所も美しくなり成果を上げて、市民の意識向上につながっています。

実施期間：平成19年6月23日～29日

不法投棄現場原状回復事業

山形県天童市

担当部課名／ 市民部生活環境課

●関連データ

年間事業費	50,000円	事業期間	平成14年度から継続
事業開始年度	平成14年度	実施主体	山形県建設業協会山形支部青年部ボランティア



回収作業をする山形県建設業協会山形支部青年部ボランティアのみなさん



重機を使つての回収作業の様子

概要

山形県建設業協会山形支部青年部主催による不法投棄物回収活動。環境の保全を目的に、毎年自主的にボランティアで行われているもので、天童市及び天童市環境衛生組合連合会も協力して、天童市内で、これまでに6回行われています。平成19年度は、6月23日（土）午前8時30分から12時、向原地内の乱川近くの原野で、部員のみなさん12名、地域住民3名、天童市環境衛生組合連合会会長・副会長2名・成生支部役員3名及び事務局2名、村山総合支庁1

名、ごみを捨てられた地権者1名、合わせて25名が参加。手作業や重機を使って、4t車及び2t車ダンブカー合わせて延べ11回の運搬により、約3tの不法投棄物を回収し、処理施設等に運搬しました。不法投棄されていたものは、ドラム缶、大量の空瓶、大量の空缶、波トタン、タイヤ、ホイール、テレビ、エアコン、耕運機等の農業廃材及び家庭ごみでした。

コンビニエンスストアとの 不法投棄物合同回収事業

山形県南陽市

担当部課名／ 市民課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成17年度から継続
事業開始年度	平成17年度	実施主体	南陽地区コンビニ、 警察署連絡協議会



商品を売るだけでなく、地域美化活動に参加するコンビニエンスストアの加盟店



「ごみのないきれいな街 南陽」を目指す
不法投棄監視員

概要

若者を中心とした個人のライフスタイルが多様化し、個人消費も大型ストアから深夜でも手軽に商品を購入できるコンビニエンスストアなど消費形態は変化しています。それに伴い、空き缶やペットボトル、弁当容器のポイ捨てが後を絶たないという現状にどこ自治体も苦慮しており、街の環境美化を図り、「ごみのないきれいな街 南陽」を目指すために、南陽市内にあるコンビニエンスストア12店及び南陽市不法投棄監視員による公道沿線の不法投棄物回収作業を実施しました。

実施日：平成19年5月16日（水）

時 間：午前9時30分から午前11時

場 所：市内の国道などの主要道沿線 3ヶ所

参加者：コンビニエンスストア、不法投棄監視員、
市職員 合計37名

回収量：150Kg

家庭ごみの特別収集デー

新潟県上越市

担当部課名／ 市民生活部生活環境課

●関連データ

年間事業費

—

事業期間

平成15年度から継続

事業開始年度

平成15年度

実施主体

上越市、市内回収事業者



大量に持込まれたテレビなどの家電製品（合併前の上越市）



収集会場における回収の様子（頸城区）



剪定枝の特別収集（頸城区）

概要

普段、町内会集積所で回収していない品目で、処理先が解りづらいものを回収する機会を設け、不法投棄されにくい環境を整備します。

○回収方法…市民が市内会場のいずれかに直接持込み、回収事業者の協力を得て有料（一部無料）で回収を行います。（春、秋の年2回実施）

○収集品目…①有料：テレビ、冷蔵庫（冷凍庫）、洗濯機、エアコン、消火器、バッテリー、タイヤ、粗大ごみ。

②無料：あんか、除湿機、カセットボンベ、廃食用油、枝木。

※家電リサイクル法対象品目（テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、エアコン）は、平成19年度の春開催より回収品目に追加。

【平成19年度実績】

○春（5/13～6/17の毎週日曜日）：市内28会場で実施し、2,690人が持込み。

○秋（10/14～11/25の日曜日）：市内28会場で実施し、2,480人が持込み。

クリーンアップ勝山

福井県勝山市

担当部課名／ 市民・環境部 生活環境課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	勝山市

8月1日実施クリーンアップ勝山画像、市職員による清掃ボランティア



概要

勝山市では毎月月初めに、職員によるクリーンアップ勝山として市役所周辺および市関連施設周辺の地域清掃ボランティアを地域環境美化に寄与することを目的とし実施しています。

6月の環境月間には、その皮切りとして6月1日の昼休みを利用し、市役所本庁舎ならびに福祉健康センター「すこやか」など公共施設を中心とした区域を市職員総出で清掃作業を行い、環境美化と意識の啓発を図りました。

また、市内各地区が主体となり地域環境美化を目的とした「かつやまをきれいにする運動」を推進しており、これらの施策が市民の環境美化啓発につながっています。

市内一斉美化清掃事業

長野県駒ヶ根市

担当部課名／ 民生部 市民生活課

●関連データ

年間事業費	50,000円
事業開始年度	平成18年度

事業期間	平成18年度から継続
実施主体	駒ヶ根市及び駒ヶ根市環境美化推進 連合組合



市内一斉美化清掃事業に参加して、美化清掃を行う市民



市内一斉美化清掃事業に参加して、美化清掃を行う市民と看板



環境応募ポスターによる手作り不法投棄防止看板の掲示

概要

平成19年5月27日（日）午前7時頃から午前11時頃まで、地域（地域の環境美化推進組合役員、地域子ども会）の計画により、市内一斉に、大人8,369人、子ども1,993人、計10,362人が参加して、全地域で美化清掃を実施するとともに、その中で、市内

不法投棄防止・ポイ捨て常習箇所等へ、市への環境応募ポスター（小・中学生等の作品）による手作りの不法投棄防止看板12種類240枚を市内に一斉掲示し、不法投棄・ポイ捨ての防止を啓発しました。

茅野市クリーンウォーク、 上川アダプトプログラム

長野県茅野市

担当部課名／ 市民環境部 生活環境課

●関連データ

年間事業費	1,800,000円	事業期間	平成13年度から継続
事業開始年度	平成13年度	実施主体	長野県、茅野市、市民団体（環境自治会、美サイクル茅野、協賛団体等）



上川アダプトプログラム、茅野市クリーンウォーク実施状況



概要

茅野市では、市民団体（美サイクル茅野）が主体で、協賛団体約19団体により諏訪湖流域の一級河川上川周辺において、河川・道路アダプトプログラムの協定により、年3回環境美化活動を行っています。

また、茅野市環境自治会が主体となり、クリーンウォーク（市内一斉清掃）を年3回行っています。

アダプトプログラム及びクリーンウォークとも、同日に開催し、回収された廃棄物は、通常、市が処理出来る物は市が、産業廃棄物に係わる物は、アダプトプ

ログラムにおいては県（諏訪湖を美しくする会）が、クリーンウォークにおいては市がそれぞれ負担しています。

参加団体は概ね40団体、約1,220人の参加があり、不法投棄物の撤去に参加することにより、環境の美化と併せて、不法投棄防止の啓発活動がなされています。平成19年度は、4月21日、6月16日、10月7日に行われました。これら事業と併せ、市内の行政区（集落）や地区自治会約100団体、延べ参加人数約5,000人による環境美化活動が実施されました。

朝一番隊清掃

東京都武蔵野市

担当部課名／ 環境生活部 ごみ総合対策課

●関連データ

年間事業費 4,000,000円

事業期間 平成14年度から継続

事業開始年度 平成14年度

実施主体 武蔵野市



邑上（むらかみ）武蔵野市長キャンペーン開催挨拶



J R中央線吉祥寺駅北口での活動状況



J R中央線吉祥寺駅での回収ごみ分別風景

概要

人の往来が多い駅周辺では、たばこの吸い殻やごみのポイ捨てが目立ちます。市では安全で清潔な美しいまちづくりを進めるため、一般市民や市民団体などの協力を得て、朝一番隊（有償ボランティア）が駅周辺の清掃活動を実施しています。

平成14年に吉祥寺駅周辺で「吉祥寺朝一番隊」を立ち上げ、翌年には三鷹駅と武蔵境駅周辺にも「三鷹朝一番隊」「武蔵境朝一番隊」を拡充しました。毎週日曜日の朝8時から9時の1時間、三駅周辺の啓

発と清掃活動を行います。参加隊員は各駅毎回15～20名です。活動ではのぼり旗を掲げ、おそろいのジャンパーを着て、まちをきれいにするとともに、ごみのポイ捨てをなくすことをアピールします。月平均のごみ回収量は、三駅において45リットル袋で100袋にもなります。

クリーンさかわ

神奈川県小田原市

担当部課名／ 市民部 地域政策課

●関連データ

年間事業費	100,000円程度 (看板制作費ほか)
事業開始年度	平成2年度

事業期間	平成2年度から継続
実施主体	小田原市自治会総連合



清掃前挨拶も自治会の手で



老若男女を問わず皆で参加



集めたごみを自治会員自らが分別



集めたごみを参加者自らが分別

概要

河川を貴重な環境資源と位置付け、小田原を愛する市民自らの手で河川の一斉清掃を行うことにより、良好な自然環境を保全すると共に環境美化意識の高揚を図ることを目的とし、小田原市自治会総連合が主催で実施している事業です。自治会や企業・各種団体・神奈川県・小田原市等が参加し、小田原市で最大規模の清掃事業となっております。

また、ごみ収集についても市の回収車のほか一般廃棄物運搬許可業者がボランティアで行っており、市内全域の事業となっています。

平成2年度より開始し、平成3年度を除き雨天時でも延期して行い、平成19年度は、17回目の開催となりました。今年度の参加者数は5,853名で、ごみ収集量は、6,575kgでした。

相模川美化キャンペーン

神奈川県海老名市

担当部課名／ 市民環境部 資源対策課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	昭和55年度

事業期間	昭和55年度から継続
実施主体	海老名市、 海老名市廃棄物対策推進協議会



相模川美化キャンペーンで、地元自治会及び各種団体が参加しました。



概要

相模川の河川沿いに捨てられたごみに対処するため、地元自治会及び各種団体などの協力を得て、毎年5月の最終日曜日をごみゼロの日として「相模川美化キャンペーン」を実施しています。これは、海老名市・海老名市廃棄物対策推進協議会・神奈川県が「さわやか神奈川クリーン運動」の一環として清潔で美しい環

境を保ち、美化清掃を通じて市民の美化意識の高揚を図るため、昭和55年から毎年行っているもので、相模川河川敷を4地区（上郷・下今泉地区、河原口地区、社家・中新田地区、中野・門沢橋地区）に分け毎年、地区を変えて実施しています。

クリーン川越市民運動 (ごみゼロ運動)

埼玉県川越市

担当部課名／ 環境部 資源循環推進課

●関連データ

年間事業費	5,393,929円	事業期間	昭和58年度から継続
事業開始年度	昭和58年度	実施主体	クリーン川越市民運動推進協議会



各町内での清掃活動



くぬぎ山での清掃活動



駅前での啓発活動

概要

公共の場の快適な環境づくりを推進するため、昭和58年5月にクリーン川越市民運動推進協議会が設置され、各参加団体が、春（5月末）と秋（10月末）の年2回それぞれの地域で道路や河川などに捨てられているごみを拾うといった美化清掃活動を行っています。また、川越駅と本川越駅の2駅においては、参加団体と市職員が、ポケットティッシュを配布し、散乱ごみ、不法投棄の防止に関する啓発活動を行っています。

クリーン川越市民運動では、単なる美化清掃活動ではなく、参加者がこうした活動を実際に体験することで、市民としての誇りと自覚を身につけ、ごみを投げ捨てない心を育てていくことを目的としています。また、地域の人たちが集まり、環境問題について話し合う機会を設けることができます。

平成19年度については、5月27日、10月28日に実施し、延べ590団体、119,733人の参加があり、175トンのごみが回収されました。

快適かぞ市民活動

埼玉県加須市

担当部課名／ 安全環境経済部 生活環境課

●関連データ

年間事業費 370,000円

事業期間 平成18年度から継続

事業開始年度 平成18年度

実施主体 加須市、
加須市コミュニティ推進協議会



活動風景（自治会の道路、水路清掃）



活動風景（東日本高速道路㈱の高速道路側道清掃）



活動風景（精神障害者小規模作業所こすもすの公園清掃）



活動風景（三俣地区子ども会の国道125号バイパス歩道清掃）

概要

市民の皆さんや各種団体、企業と行政が一体となり、市内の清掃・美化活動を行うことにより、市民一人ひとりのごみに対する環境意識の高揚を図っています。

平成19年度第1回は6月10日（環境月間6月1日～6月30日）、第2回は11月25日に、市内の道路、河川、公園等の空き缶、たばこの吸殻等のごみ拾いや雑草の除去を行ないました。

第1回は悪天候のため参加者が少なく、第2回は各

種団体・企業を重点に呼びかけを行い、昨年の25団体・企業、970人を上回る51団体・企業、約1,400人の参加を得ることが出来ました。このほか自治会の皆さんが参加し、環境美化活動を行ないながら地域の連携も図ることが出来ました。

全市一斉清掃

埼玉県本庄市

担当部課名／ 経済環境部環境推進課

●関連データ

年間事業費	700,000円	事業期間	昭和56年度から継続
事業開始年度	昭和56年度	実施主体	本庄市コミュニティ協議会



自治会の清掃風景



自治会の清掃風景 2



中学生も参加



小学生も参加

概要

5月27日（日）を中心に5月下旬から6月上旬にかけて、本庄市コミュニティ協議会の主催により、地域の環境美化を目的として、本庄市役所、自治会、小中学校、高等学校、幼稚園、保育園等各種団体が参加して、市内各所の道路、公園等で清掃活動を実施しました。

また、本庄市ごみ収集運搬委託業者6社もこの活動に協力し、5月27日（日）にごみ収集車で回収にあたりました。

参加団体は約120団体、人数にして約2万7千人の参加があり、紙くすなどの可燃ごみ、空き缶などの不燃ごみ、それからタイヤなどの不法投棄ごみなど約41トンのごみを回収しました。

第30回 市民清掃デー

埼玉県入間市

担当部課名／ 総合クリーンセンター

●関連データ

年間事業費	6,061,462円	事業期間	昭和53年度より継続
事業開始年度	昭和53年度	実施主体	入間市連合区長会及び入間市



第30回市民清掃デーの回覧チラシ

概要

毎年6月の第1日曜日に、市及び区長会（自治会）の共催によって、市内一斉清掃を実施しています。実施も30回を数え、市民へ定着した清掃活動の場となっています。清掃内容は道路や河川、公園などのごみ拾いや草刈、道路側溝の土砂の回収などです。

また、市商工会や企業団体等にも参加を依頼し、各事業所や教育施設などからも参加をしてもらい、施設周辺の清掃活動をしています。

各地区で回収したごみは、各企業団体や自治会で

用意してもらった、ボランティア車にて、公共用地の仮集積所に集め、後日、市で最終処分をしています。

例年、全世帯の65%程度の参加があり、19年度は37,519世帯の参加がありました。また、ごみ運搬のボランティア車は、109業者、127台の提供がありました。

秋の市内一斉清掃 (市民ぐるみでクリーンデー)

千葉県松戸市

担当部課名／ 市民環境本部 環境担当部 環境業務課

●関連データ

年間事業費	2,544,000円	事業期間	昭和57年度から継続
事業開始年度	昭和57年度	実施主体	松戸市



松戸拠点、松戸駅周辺の道路の清掃風景です。



松戸拠点、ごみをごみ袋に入れ各自、臨時集積所に集めます。



小金原拠点、小金原公園の清掃風景です。



小金原拠点、小金原公園の清掃後、臨時集積所に集められたごみ袋です。

概要

- (1) 目的 市民ぐるみで「私たちの住む街」の環境美化を図るとともに、ごみの分別収集に対する意識を高め、きれいで住みよい街づくりを目指しています。
- (2) 実施日時
平成19年10月28日・学校は10月中に実施
- (3) 実施団体（カッコ内、参加団体・人数）
 - ・町会・自治会（243団体・48,659人）
 - ・ボランティア団体、関係会社（20団体・148人）
 - ・小、中、高校（63校・27,930人）

- (4) 清掃場所（カッコ内、実施団体）
 - ①拠点清掃・松戸駅周辺（地元町会、ボランティア団体、関係会社）
 - ②小金原中央公園（小金原地区町会）
 - ③各自の町会・自治会内（拠点地区参加以外の町会・自治会）
 - ④学校周辺及び通学路（小、中、高校）
- (5) ごみの収集量 39,450Kg

不法投棄特別収集事業

千葉県 柏市

担当部課名／ 環境部南部クリーンセンター

●関連データ

年間事業費	6,959,000円	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	柏市

不法投棄の状況



空地に捨てられた建築廃材



市職員による清掃活動



特別回収



夜間パトロール



不法投棄防止カメラの設置

概要

柏市では、平成18年度に制定した不法投棄対策条例に基づき、平成19年7月に設置した不法投棄対策協議会で定めた事業計画により、各種事業に取り組んでいます。

本市における不法投棄の現状は、これまでの山林等への大量投棄が減少したことにより、処理量は大幅に減少したものの、処理件数については僅かな減少に留まっています。処理件数が僅かな減少に留まっている理由としては、レジ袋等の散乱ごみが各地域に多く見受けられることです。

この状況は、市民の地域環境美化に対するモラルの低下に、その一因があるものと憂慮しています。

こうしたことも含め、市民モラルの喚起に向けた啓発活動をはじめ、未然防止対策や事後対策等、積極的な取り組みを行っております。これまでの実績と計画については、啓発活動として不法投棄の防止にむけた「柏まつり」や「手賀沼ふれあいウォーク」等のイベント会場でのキャンペーン、ホームページによるPR等、未然防止対策としては日頃の巡回パトロールはもとより、年末には柏警察の協力を得て夜間から早朝にかけての特別警戒パトロールを実施しております。また、不法投棄防止カメラの設置についても現在準備を進めています。事後対策としては土地所有者や市民ボランティアの方々の協力のもと隣接自治体との連携による不法投棄常習地区の特別回収事業等も積極的に取り組んでいます。

ゴミゼロ運動

千葉県印西市

担当部課名／ 市民経済部生活環境課クリーン推進班

●関連データ

年間事業費	867,000円
事業開始年度	昭和57年度

事業期間	昭和57年度から継続
実施主体	印西市



印西市ゴミゼロ運動において、約10,000人の市民が参加



概要

関東甲信越静1都10県環境美化運動の日（ゴミゼロ運動）に併せた統一美化キャンペーンを実施し、空き缶等のごみの散乱防止と再資源化促進の普及啓発を行うとともに、不法投棄しにくい環境づくりを図るものです。

平成19年度は、5月27日（日）に実施し、各町内会や事業所など約10,000人の方に参加いただき、約18トンのごみを収集しました。

環境美化運動

茨城県ひたちなか市

担当部課名／ 市民生活部廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	—

事業期間	次年度も継続実施
実施主体	茨城県、ひたちなか市及び市民憲章推進協議会



ひたちなか市武田地内で空缶等の回収作業を行う市民

写真／ひたちなか市提供



ひたちなか市海門町地内で空缶等の回収作業を行う市民

概要

市では、市民の環境美化の推進及び意識の高揚を図るため、ポイ捨てや不法投棄された空缶等の一斉回収活動を行っています。平成19年度は、5月27日、6月3日に市内を二分し、市内全域にて実施しました。2日間で18,849人の市民ボランティアが参加し、可燃ごみ24,340kg、不燃ごみ7,090kg、計31,430kgの廃棄物を回収しました。本活動は、まちをきれいにする心の育成に繋がる重要な活動であるため、11月、12月にも市独自で地域清掃活動を実施していま

す。こうした市民協同の回収事業は、ポイ捨て防止や不法投棄対策に繋がる重要施策となっています。

第26回市民清掃デー

茨城県下妻市

担当部課名／ 市民環境部生活環境課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	昭和57年度から継続
事業開始年度	昭和57年度	実施主体	下妻市



市民清掃デー記載記事
（『お知らせ版』市内各世帯配布）

概要

関東甲信越静環境美化統一キャンペーンのごみゼロの日（5月30日）の前後の週末に、市内各世帯・市民を対象とした清掃活動を実施しています。

実施につきましては、各自治区長に協力を求め、市内の各世帯にごみ袋を配布するとともに、市広報誌及び防災無線により各家々周辺の公共スペース（道路・公園・公共用地等）のごみを清掃するよう依頼・周知しました。

また、ごみのポイ捨ての多い場所を重点清掃地区

として設定し、市職員による清掃を実施するとともに、市内の事業所にも清掃活動を行っていただきました。さらに、市内小・中学校にも協力を求め、環境教育の一環として清掃活動を実施しました。

重点清掃地区と市内小・中学校によって回収されたごみ量は1,520kgになりました。

市内一斉清掃事業

茨城県つくば市

担当部課名／ 環境保全部廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	昭和62年度から継続
事業開始年度	昭和62年度	実施主体	つくば市



つくば市きれいなまちづくり条例（誓いの門）



つくば市きれいなまちづくり条例（キックオフ宣言）



つくば市きれいなまちづくり条例（パレードの様子）



概要

豊かな自然に恵まれたつくば市では、環境美化を目的とし、6月と12月の年2回、市民による市内一斉清掃を行っています。内容は、市が実施日を指定し、各区会単位で道路沿い等にポイ捨てされた空き缶、空きビン、弁当くずなどをボランティアで清掃していただき、市の収集車が回収するもので、清掃場所などの実施方法は各区会に任せています。

市内で600以上の区会があり、参加数のばらつきはあるもののすべての区会で協力をいただき、平成

19年度は85トンのごみを回収しました。

また、つくば市では環境美化に積極的に取り組み、平成17年から市職員やボランティア団体等により毎月定期的に道路や重点地域の清掃活動を行っており、平成19年11月にはそのような活動を集約し「つくば市きれいなまちづくり条例」を施行し、市内重点区域での歩行喫煙やポイ捨てを禁止するなどの取り組みを行っています。

「取り戻そう！美しい鹿島灘」

茨城県 神栖市

担当部課名／ 生活環境部廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	2,500,000円	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	神栖市海岸清掃実行委員会

海岸清掃の様子



概要

「日川浜から波崎漁港まで約20kmの白砂青松を、大切な財産として将来に引き継ぎたい。」この趣旨に賛同する市民ボランティアを募り、神栖市海岸清掃実行委員会を組織し、平成18年12月から手法、場所、開催規模などを6回の実行委員会の中で調整し、市民ボランティアの企画立案により、飲料メーカーの協賛をいただくなど市民活動ならではのネットワークで参加を呼びかけました。結果として平成19年5月27日、日曜日に参加者3,000人の海岸清掃が行われました。

神栖市としても、総務省が奨励する「頑張る地方応援プログラム」の「環境保全プロジェクト」として取り組

みます。神栖市の海岸は、臨海工業地帯の港湾区域(港湾局) 波崎漁港(水産庁) 一般海岸(河川局) の3パターンに分類できます。一般海岸(日川海岸、柳川海岸、太田海岸、須田海岸、矢田部海岸、豊ヶ浜河岸)の大部分は、旧波崎地区に位置し、全国的に減少傾向にある砂浜と黒松の保安林で構成される貴重な海岸線です。侵食対策として、ヘッドランド5箇所、保安林護岸の設置など対策が講じられていますが、砂丘植物の保護やアカウミガメの産卵場所の保護などは、市民と行政が共に考えなければならないことと思います。今後の目標としては、地域と行政の協働により将来にわたり神栖の海岸を適切に保全して行きたいと思っています。

散乱ごみ等清掃活動事業

茨城県小美玉市

担当部課名／ 市民生活部環境課

●関連データ

年間事業費 6,174,000円

事業期間 平成18年度から継続

事業開始年度 平成18年度

実施主体 環境保全小美玉市民会議ほか



市民ボランティアによる清掃活動の様子（霞ヶ浦周辺）



概要

小美玉市では、市民が一体となって環境の保全運動を推進し、住みよいまちを築き上げるため、各地区内の不法投棄ごみの清掃活動等を実施しています。

そのひとつとして、5月27日（日）に関東地方環境美化運動の一環として美野里地区内において、空き缶及び散乱ごみの清掃活動を実施しました。同地区内の行政区49地区において実施され、約3,400名の市民が清掃活動へ参加し、住みやすいまちづくりを市民自らが推進しています。この日回収された不法投棄ごみの量は、約17.8t（可燃、不燃を含む）でした。

また、12月には、「クリーンデー」と称し、同様の事業を行っています。

その他、小川・玉里地区内においては、10月、3月の第1日曜日に「クリーン作戦」・「霞ヶ浦清掃大作戦」と称し、行政区70地区で一斉に各地区内の清掃活動を実施しています。

これらの事業は、不法投棄物回収等の清掃活動を通して、地域の交流を深めるよい機会づくり、市民が一体となって進める住みよいまちづくり活動につながっています。

市内一斉清掃事業

群馬県沼田市

担当部課名／ 民生部生活課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	昭和31年度から継続
事業開始年度	昭和31年度	実施主体	沼田市・沼田市環境保健協議会

市内一斉清掃事業



全戸回覧により市民に協力を依頼



水路のごみ清掃を行い、きれいな水を確保する地元住民



歩道や路肩の清掃作業を行い、郷土美化に努める地元住民

概要

春と秋の年2回、道路愛護運動を含め道路、河川及び公園等の市内一斉清掃作業を実施し、安全な道路交通を守り、郷土美化に努めています。

また、市内一斉清掃当日の早朝、市長及び沼田市環境保健協議会長等により市内巡回を行い、勤労奉仕している市民に感謝と労いの言葉をかけるとともに地域の環境美化状況の把握を行っています。平成19年度実施内容は以下の通りです。

春：5月20日（日）実施

（ごみ収集量：24,825kg 参加者数：6,681人）

秋：10月21日（日）実施

（ごみ収集量：19,855kg 参加者数：7,633人）

なお、本市では、平成16年度より、資源の有効利用や廃棄物の減量化等による循環型社会の構築、また啓発事業として、良好な環境を後世に残せるよう、市、市民及び事業者が一体となり「ぬまた環境フェスティバル」を開催しています。

平成19年度は、6月23日（土）・24日（日）の2日間で開催し、市民団体や高等学校・民間企業の環境活動紹介、ごみの分別指導やリサイクル作品の展示等を行い、535名の方が来場しました。

ごみゼロ運動週間クリーン作戦

静岡県伊東市

担当部課名／ 市民部美化推進課 清掃係

●関連データ

年間事業費

—

事業期間

平成9年度から継続

事業開始年度

平成9年度

実施主体

伊東市



なぎさ公園で当日の朝出陣式を行います。



市内47団体、920人が市内全域を清掃する。(参加団体は毎年増えています。)



回収ごみ 当日総回収量 約2.6 t (年々減少しています。)

概要

ごみゼロ運動週間クリーン作戦は、国際観光温泉文化都市として、ごみのない清潔で美しい街づくりを目指し、まちの美化や環境の保全、更にはポイ捨て防止の啓発を図ることなどを目的に、平成9年度から実施し、毎年5月30日(ごみゼロの日)に合わせて、市内全域(国道、県道、市道、海岸、防波堤、河川、湖、その他)を対象に一斉清掃を行っています。

参加団体は地元自治会をはじめ、環境衛生協会、市議会、市職員、地元企業、各種ボランティア団体等、

約45団体、900人の協力により、散乱ごみ・不法投棄ごみの回収を行っています。

平成19年度は、5月27日(日)に実施し、約2.6トンのごみを回収しました。

平成19年度 「全市一斉環境美化統一行動」

静岡県磐田市

担当部課名／ 生活環境部環境衛生課

●関連データ

年間事業費	50,000円
事業開始年度	平成17年度 (合併前の旧市町村時代より実施)

事業期間	平成17年度から継続
実施主体	自治会連合会、磐田市、 豊明会（青少年健全育成団体）



開始前の受付
後方の車両は業者がボランティアで提供



本部の開始式
自治会役員・事業所・市役
所職員などが市役所前に集合



中学生のボランティアが比較的きれいなビ
ン・缶を水洗いして資源化



太平洋に近い太田川の下流はごみでいつぱ
い。地区のみんなでごみ拾います。

概要

実施日：6月3日（日）8時～

場 所：市内全域

参加者：市民等22,910人

「磐田市環境美化条例」で6月の第1日曜日を「環境美化の日」と定め、毎年市内の道路や河川周辺等の清掃を行っています。朝8時から全市一斉にスタートし、居住地周辺を歩いてゴミ拾い・草取りを行い、拾ったごみ等は自治会単位で集めて役員等が市役所・

公民館等の集積場に持ち込みました。居住地周辺は別の日に実施し、国交省の河川美化活動の一環として特定の河川の区域を分担して清掃を行う地区もありました。市民の他、事業所従業員の参加もあり、一部地区では運搬車両の提供も受けました。小中学校の児童・生徒も多く参加しました。拾ったごみを資源化するため、中学生ボランティアがごみの分別を行っている地区もありました。また、市職員も分担区域を決めて活動に参加しました。

530運動

愛知県豊橋市

担当部課名／ 環境政策課

●関連データ

年間事業費 8,445,000円

事業期間 昭和50年度から継続

事業開始年度 昭和50年度

実施主体 530運動環境協議会



駅前クリーンアップ



汐川干潟クリーンアップ大作戦



530 のまち環境フェスタ（フリーマーケットでの一場面）



幼児環境教育

概要

530運動は、昭和50年に「自分のゴミは自分で持ち帰りましょう」を合言葉に豊橋で生まれ、30年余りの歴史をもつ市民運動です。530運動環境協議会（市環境政策課内事務局）は市民・事業者による会員125団体及び450名から成り、530運動実践活動として毎年市民に呼びかけ、春と秋に市内一斉の清掃活動

を行い約16万人が参加しています。

また、環境に関するイベント（530のまち環境フェスタ）や幼保育園児を対象とした環境教育やごみ減量キャンペーンを行いごみを元から減らす活動にも取り組んでいます。

市民行動日「ごみゼロの日」

岐阜県 関市

担当部課名／ 環境経済部 生活環境課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成10年度

事業期間	平成10年度から継続
実施主体	関市



市広報紙により市民に広く呼びかけ



清掃活動前に参加者全員で「市民健康体操」



歩いてごみを拾い、公園の美化と健康づくり



市の職員及び清掃車によるごみの回収

概要

清潔で美しいまちづくりのために「関市ポイ捨て等防止条例」を定めています。

この条例の中に、市民のみなさんにごみ問題や環境問題について関心と理解を深めていただくため「市民行動日」を制定し5月30日を「ごみゼロの日」としています。

今年は5月27日（日）に中池運動公園ほか市内各所において自治会や各種団体が、また、5月29日（火）には市職員が清掃活動を実施し、ごみを拾うことを通

してごみを捨てない心の育成を図りました。

両日合わせて約10,700人の参加により、ポイ捨てや不法投棄による5,330kgの可燃ごみと4,150kgの不燃ごみを回収しました。

クリーン・ザ・美濃

岐阜県美濃市

担当部課名／ 民生部 生活・自然環境課

●関連データ

年間事業費 337,000円

事業期間 昭和62年度から継続

事業開始年度 昭和62年度

実施主体 美濃市(生活・自然環境課)



長良川（旧美濃橋付近）での地元自治会による清掃活動



長良川（旧美濃橋付近）での地元自治会による清掃活動（親子で参加）



地元保育園とお年寄による環境美化活動



地元自治会による清掃後の花植え活動

概要

当市では、昭和62年度から毎年5月と10月の最終日曜日を「環境美化の日」と定め、市内全域の市民による河川や道路、公園などの清掃活動「クリーン・ザ・美濃」を実施しています。

今ではこの活動に市内7,500世帯の住民のほとんどが参加し、PTA 活動による親子での参加や、企業が職場単位で参加するなど広がりもみせています。また、地域によっては清掃後に道路沿いの花壇の花植えを行い、まちの花いっぱい活動として取り組んでいます。

今年度の回収量は可燃ごみ13.4t、不燃ごみ3.7tで、その他にタイヤ、冷蔵庫、テレビ、バッテリーなど様々なごみを回収しています。

この活動が、ごみのポイ捨て防止や不法投棄の住民による監視活動にもつながり、地域の環境を住民自らが守るという住民意識の向上にも寄与しています。

土岐川河川清掃

岐阜県瑞浪市

担当部課名／ 経済環境部環境課

●関連データ

年間事業費	150,000円	事業期間	昭和50年度から継続
事業開始年度	昭和50年度	実施主体	土岐川を美しくする会瑞浪支部

土岐川河川清掃の作業写真



概要

白濁・ポイ捨てなどで郷土の河川が汚れている状態を憂い、市民団体の呼びかけで河川清掃の運動が広がりました。「ふるさとの川を自らの手で美しくしよう」という趣旨で、「土岐川を美しくする会瑞浪支部」が主体となり、毎年6月の第1日曜日に土岐川及びその支流において、ゴミ拾いや草刈を実施しています。（環境月間に合わせて実施）

平成19年度は、平成19年6月3日（日）の午前7時30分から午前11時までに実施し、約3,200名

が参加して、不燃ごみを約1トン、刈草などを約87トン回収しました。

近年は、土岐川及びその支流沿いの地区住民の皆さんを始め、事業所、各種団体、学校（中学生・高校生）からの参加も増加しており、地域住民と一緒に清掃作業を積極的に行っています。

私の町“うれしの”を美しくする運動

三重県松阪市

担当部課名／ 環境部 清掃事業課

●関連データ

年間事業費 991,000円

事業期間 平成9年度から継続

事業開始年度 平成9年度

実施主体 松阪市(嬉野地域振興局)、
嬉野自治会連合会

清掃活動の様子



概要

私の町“うれしの”を美しくする運動は、平成9年のごみゼロの日(5月30日)に合わせる方向で松阪市(旧嬉野町:平成17年1月1日合併)と嬉野自治会連合会を中心に事業が開始されました。この事業は、清潔で美しいまち、快適な生活環境の確保を目的に、市民一人ひとりの自主的な参加により、まちの環境美化および清掃意識の向上を高め、永続した事業として定着しています。

具体的には、毎年5月の最終の日曜日に自治会を中心に、育成会、子供会、PTA、老人会、スポーツ少年団等と連携し各自治会内の清掃にあたっています。

また、この事業を皮切りに、嬉野自治会連合会によ

る不法投棄パトロール(毎月)、自治会長による清掃作業(年1回)、自治会内での清掃作業、老人会、事業者等の清掃作業が自主的に行われるようになりました。

本年度からは、新たに組織されました中川まちづくり協議会(住民協議会)も参加、清掃事業を行っています。

(松阪市嬉野地域振興局管内)

平成19年度参加人数 6,654人

(小学生814人、中学生282人、高校生以上5,558人)

平成18年度参加人数 6,448人

(小学生731人、中学生279人、高校生以上5,438人)

平成17年度参加人数 6,463人

(小学生864人、中学生179人、高校生以上5,420人)

八日市大凧まつり会場 1 週間前清掃 (ごみゼロ大作戦)

滋賀県 東近江市

担当部課名／ 生活環境部 廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成11年度から継続
事業開始年度	平成11年度	実施主体	東近江市、東近江市さわやか環境づくり協議会、美しい湖国をつくる会東近江支部



八日市大凧まつり会場 1 週間前清掃に参加していただいた様子



概要

東近江市では、毎年5月の第4日曜日に「八日市大凧まつり」を開催することから、東近江市、東近江市さわやか環境づくり協議会、美しい湖国をつくる会東近江支部主催で、同まつり会場となる愛知川八千代橋周辺の左岸道路および河川敷を清掃し、きれいな会場で八日市大凧まつりを一層盛り上げるため、八日市大凧まつり会場 1 週間前清掃（ごみゼロ大作戦）を実施しています。

今年度は、平成19年5月20日（日）に実施し、約250名のボランティアの方に参加していただくことができました。

快適京田辺不法投棄撲滅計画 ~ stop unlawful dumping in kyotanabe for comfortable!!! ~ 及びクリーンアップ京田辺 市民一斉清掃

京都府京田辺市

担当部課名／ 経済環境部環境課

●関連データ

年間事業費 15,704,000円

事業期間 平成16年度から継続

事業開始年度 平成16年度

実施主体 京田辺市



快適京田辺不法投棄撲滅計画により一斉撤去を行う職員



市民による公園の清掃



市民による道路の清掃



ボランティア（市建設業協会）と市職員によるごみの収集

概要

本市では、毎年6月第1日曜日及び9月最終日曜日（平成19年度は、6月3日及び9月30日）に通報や不法投棄監視パトロールにより発見・確認され、未だ処理されていない不法投棄されたごみ等を投棄された場所の管理者等と共に撤去し、不法投棄のないまちづくりに努めています。

また、同日に地元区・自治会などの実施団体が市内道路・公園・河川などを清掃したごみを、ボランティアと市職員で収集するという、市民と行政が一体となっ

た市民一斉清掃を統一行動日に実施することにより、環境美化に対する市民のより一層の意識高揚を図り、うるおいのある快適な生活を送れるまちづくりを推進することとしています。

環境美化推進デー

大阪府高槻市

担当部課名／ 環境部 環境事業室 清掃業務課

●関連データ

年間事業費 3,400,000円

事業期間 平成13年度から継続

事業開始年度 平成13年度

実施主体 高槻市



「清掃活動拠点（阪急高槻市駅）」周辺で清掃活動中の市民



「清掃活動拠点（阪急高槻市駅）」周辺で清掃活動中の市民



「清掃活動拠点（阪急高槻市駅）」周辺で清掃活動中の市民



「環境フェア」ガレージセールの様子

概要

本市では、生活衛生の向上及び美化意識の高揚を図るため、市民、団体、事業者、関係機関及び市の協働による市内一斉の清掃活動として、「環境美化推進デー」の名称で平成13年度の秋に始まり毎年春と秋に実施（5月と11月）しており、当日は市内の5箇所（駅前などの主要箇所）に市職員が清掃活動拠点を設置の上、誰もが気軽に参加できるよう清掃用具を用意し、午前9時から約1時間30分で清掃活動拠点周辺の清掃をしていただきます。また、自治会等が地

元地域で清掃活動をする場合に必要な軍手やごみ袋の支給などの支援も行っています。平成19年度の延べ参加人数は約7万6千人でした。

また、本市ではそれ以外にも、「身近なエコ活動から地球とつながる」をテーマとした「環境フェア」の開催や、地元環境保全会の協働活性化モデル事業（不法投棄対策として）への参加支援など、不法投棄の減少をはじめとした、まちの美化の推進に取り組んでいます。

環境衛生週間事業

大阪府箕面市

担当部課名／ 都市環境部 資源循環室 環境整備課

●関連データ

年間事業費	584,000円	事業期間	昭和56年から継続
事業開始年度	昭和56年度	実施主体	箕面市



清掃活動の様子



清掃活動の様子

クリーンみのお作戦



回収したごみ

概要

箕面市では、環境衛生週間事業として「クリーン・みのお作戦」を実施し、市民一人一人が、道路や公園など公共施設の清掃活動を行うことにより地域の環境美化と地域社会の連帯を深め、環境衛生に対する意識の高揚を図っています。（自治会、子ども会他）

平成19年度実施日：9月16日（第3・日固定）

実施結果：（参加団体）244団体
（参加人数）13,739人
（清掃ごみ量）36.15t

また、深刻化する地球温暖化の解決には、緑化の推進やごみの減量、リサイクル省エネなどの幅広い取り組みが必要です。

そのような観点から、市民、事業者、行政が一体となり、これらの課題について、共に学び、考え、行動することで環境にやさしい取り組みの輪を広げていくことを目的に、環境衛生週間事業として、「みどり環境フェア」を開催しています。

平成19年実施日：9月29日（土）～30日（日）
実施結果：（来場者数）1,186人

企業参加、各種団体

交野市ごみ不法投棄監視ウィーク

大阪府 **交野市**

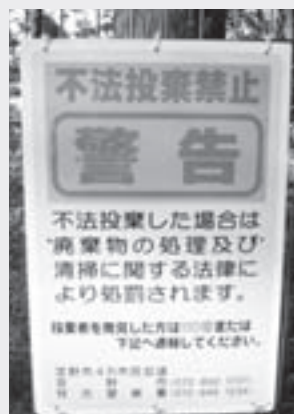
担当部課名／ 環境部 循環型社会推進室 総務企画担当

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成17年度から継続
事業開始年度	平成17年度（「交野市ごみ不法投棄監視ウィーク」としては平成18年度から）	実施主体	交野市



地域の集会所や自治会館等に掲示依頼したポスター



不法投棄多発箇所に設置した「不法投棄禁止」看板

市職員による清掃活動



概要

「交野市ごみ不法投棄監視ウィーク」実施要領に基づき、下記の事業を実施しました。

期 間：平成19年5月30日（水）～6月5日（火）

○美化清掃活動（担当：循環型社会推進室）

5月30日（水）午後から不法投棄多発箇所（市道森南傍示線・郡南街道）の清掃活動

○職員等による不法投棄監視パトロールの実施

○ポスター設置による普及啓発の実施（担当：循環型社会推進室総務企画担当）

市役所本庁・別館、ゆうゆうセンター、青年の家、環境事業所、リサイクルセンター、星田出張所、図書館（青年の家及び倉治）、文化財事業団、水道局、市立小学校10校、市立中学校4校、各地区掲示板等

（25地区）へ設置依頼

○広報誌による普及啓発の実施（担当：広聴広報課、循環型社会推進室総務企画担当）

「広報かたの」6月号にごみ不法投棄監視ウィークについて掲載

○「不法投棄禁止」看板設置による啓発の実施（担当：環境部）

交野市4R市民会議で作成した不法投棄禁止看板を投棄多発箇所等へ設置

○住民との連携による監視・通報の実施（担当：環境部、交野市4R市民会議）

・5月22日（火）開催の交野市4R市民会議総会において、住民による監視・通報の強化を依頼

・宣伝カーによる住民への監視・通報強化のお願い

田辺湾クリーン作戦

和歌山県田辺市

担当部課名／ 市民環境部

●関連データ

年間事業費 約300,000円

事業期間 昭和50年代から継続

事業開始年度 昭和50年代

実施主体 田辺市



天神崎でのクリーン作戦実施状況



扇ヶ浜ビーチでのクリーン作戦実施状況



回収したごみをパッカー車へ積込む作業



参加者への御礼と回収したごみ

概要

田辺市では過去より6月の環境月間に合わせて田辺湾クリーン作戦を実施しております。潮位の確認をしつつ土曜日の午後から開始しており、多くの市民ボランティアや団体、協力企業等の積極的な参加により定着したものとなっております。清掃場所は、ナショナルトラスト運動の発祥地である天神崎を中心に日頃清掃が行き届かない場所を含め、ほぼ田辺湾沿岸を網羅しており、毎年10t近くのごみが回収されています。参加者については、毎年約1,700人ほどの人たちに

参加していただいております。軍手、ごみ袋を配布した後、全員手作業にてごみの回収に取り組んでいただいております。

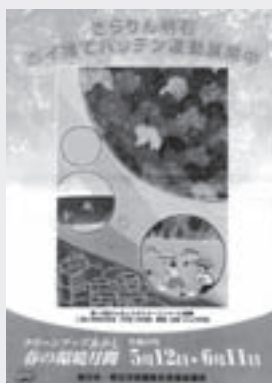
クリーンアップ明石 春の環境月間

兵庫県明石市

担当部課名／ 環境部 地球環境課・環境第2課

●関連データ

年間事業費	約60,000円	事業期間	昭和54年度から継続
事業開始年度	昭和54年度	実施主体	明石市、 明石市保健衛生推進協議会



春の環境月間ポスター
市内事業所等に掲示を依頼して「クリーンアップ明石 春の環境月間」の周知を
はかります。



西松江クリーン会による町内の清掃活動



西松江クリーン会による浜辺の清掃活動



西二見漁協女性部による清掃活動により収集された浜辺のごみ

概要

5月12日から6月11日を「クリーンアップ明石・春の環境月間」として設定し、啓発看板の掲示や駅前街頭キャンペーンの実施などのほか、多くの市民・事業者の参加を得て市内一円で屋外一斉清掃、駅周辺での清掃を展開しています。また、各種団体による海岸や河川の清掃パトロールのほか、事業所の公害関連一斉点検なども行われます。

※事業費内訳

- ・環境月間啓発ポスター作成費用 50,000円
- ・事業所に協力依頼文書郵送費
80+210=290円
- ・ポスター、活動計画書郵送費
290円×33事業所=9570円など

宝塚を美しくする市民運動

兵庫県宝塚市

担当部課名／ 環境部生活環境課

●関連データ

年間事業費 11,470,000円

事業期間 昭和57年度から継続

事業開始年度 昭和57年度

実施主体 宝塚市、宝塚市環境衛生推進協議会
(自治会)



宝塚駅前ではまちの美化を呼びかける街頭キャンペーン



市内の地域で清掃活動に取り組む市民



概要

昭和57年度から毎年2回（春・秋）自治会等が中心となり宝塚を美しくするための取り組みが始まり、市民運動の初日を「市民一斉清掃の日」に位置づけ、市内全域において、散乱ごみの回収や側溝の泥上げ等の清掃活動を住民自ら実施していただくことにより、快適な地域の生活環境づくりを目指しています。

今年は、5月20日（日）に実施し、参加自治会等224団体、約3万1千余人の参加がありました。

また、市民運動街頭キャンペーンを実施し、主要駅

周辺において、花の種、ポケット灰皿やごみ袋等を通行する人達に配布して「美しいまちづくり」への協力を呼びかけました。

その他、市民運動期間中は、不法看板等の撤去や主要幹線道路の清掃、また、放置自転車等防止啓発活動や撤去について、兵庫県や県警の協力を頂きながら実施しました。

廃棄物等の不法投棄に関する 情報提供の業務

広島県 廿日市市

担当部課名／ 市民生活部環境政策課廃棄物対策係

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	—

事業期間	平成19年度から継続
実施主体	広島地域廃棄物不法投棄防止連絡協議会、NPO、実施区域内にある土地の管理者及び所有者、地域住民等



不法投棄ごみを回収するボランティア



国道433号不法投棄廃棄物一掃キャンペーンの状況



国道433号沿いの林間の不法投棄状況

概要

市民団体（NPO、自治会、公衆衛生推進協議会）一般廃棄物収集運搬業者・近隣市町・県・国などと連携して、不法投棄に関する情報提供・撤去・対策を行っています。

平成19年2月27日においては、広島地域廃棄物不法投棄防止連絡協議会※において「国道433号不法投棄廃棄物一掃キャンペーン」を、地域住民、ボランティア団体等の協力のもとに実施しました。国道433号、県道291号及び廿日市市道（極楽寺登山道）の道路及び沿道の不法投棄廃棄物を回収し、19箇所です約6tの不法投棄物を回収、道路・沿道等へ

の不法投棄の防止についての啓発を推進しました。

※広島県広島地域廃棄物不法投棄防止連絡協議会（会長 廿日市市長）

広島県広島地域事務所管内の2市4町（大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町）、海上保安部、警察署及び広島地域事務所関係係局等で組織し、廃棄物の適正処理を推進しています。

第10回下関のバースデー・クリーン大作戦

山口県下関市

担当部課名／ 環境部クリーン推進課

●関連データ

年間事業費	約7,000,000円
事業開始年度	平成10年度

事業期間	平成10年度～平成19年度
実施主体	下関市



開会式で挨拶する江島潔下関市長



清掃活動に出発する市民ボランティア



清掃活動する市民ボランティア



第10回記念イベントの案内チラシ

概要

1902年（明治35年）に赤間関市から下関市に市名が変更したことを記念して、市民の環境美化意識の向上を目的として、平成10年から毎年6月の第一日曜日に市内一斉の清掃活動を実施しています。平成19年は、6月3日（日）午前9時から市内27コースで実施しました。また、市内の学校にも6月の第一日曜日付近で清掃活動を実施してもらっており、総勢約24,000人が清掃活動に参加しました。

さらに、平成10年から開始した下関のバースデー・

クリーン大作戦が10回目を迎えたことを記念して、今回、記念イベントを清掃活動終了後に実施しました。（平成19年度事業費は、イベント経費を含む）

「レッツ・クリーン」環境美化

徳島県吉野川市

担当部課名／環境衛生課

●関連データ

年間事業費 150,000円

事業期間 平成17年度から継続

事業開始年度 平成17年度

実施主体 吉野川市



「レッツ・クリーン」環境美化作業には、たくさんの市民が参加



集まったごみを分別する市民ら



こんな所にもごみが！



江川・鴨島公園を清掃する参加者

概要

吉野川市では、市民が快適な生活環境を維持するために、市内各所の「ポイ捨てごみ」を一掃し、環境美化活動を積極的に進めるため、「レッツ・クリーン」環境美化の日を定めています。また、その前一週間を「市内一斉レッツ・クリーン週間」として、団体・事業所などに環境美化活動への参加を呼びかけ、市内全域で「ポイ捨てごみ」を拾うことで環境美化を推進しています。

平成19年度は、5月7日～13日を「市内一斉レッツ・

クリーン週間」として、また5月13日には、「レッツ・クリーン」環境美化を実施し、119団体、4,218名の方にご参加いただき、2トントラック30台分のごみを回収しました。

宿毛市クリーンデー

高知県宿毛市

担当部課名／環境課

●関連データ

年間事業費

—

事業期間

平成9年度から継続

事業開始年度

平成9年度

実施主体

宿毛市



清掃活動の様子



概要

宿毛市では、6月と11月に宿毛市クリーンデーとして清掃活動を実施しています。実施箇所は市内全域とし、具体的な場所は国道、県道、市道、生活道、河川、海岸、公園、その他公共施設で行っています。実施内容は参加団体が自主的に計画を立てることで草刈、草引きなどの美化活動、不法投棄の回収、漂着ごみの処理など地域によってそれぞれ異なっています。宿毛市の役割としては集められたごみの収集運搬と最終処分場への受け入れが主な作業になりますが、6月に行う宿毛市クリーンデーでは総務課、企画課、建設課が団体として参加

しています。当日は職務等の特別理由のない市職員にボランティアで参加してもらい、市民と共に植樹帯の清掃、ポイ捨てごみの回収などの清掃活動で汗を流しています。

平素において道路、公園等の清掃活動はいろいろな人たちの善意で行われていますが、ポイ捨て、不法投棄が後を絶たない状況を踏まえ、環境保全に対する意識をよりいっそう高める取り組みとするため参加対象は宿毛市民、市内にある事業所、各種団体とし、また小学校、中学校にも参加の呼びかけを行い市民総参加の清掃活動として展開を図ることを目的にしています。

ラブアース・クリーンアップ2007

福岡県福岡市

担当部課名／ 環境局総務部環境啓発課

●関連データ

年間事業費	5,814,000円
事業開始年度	平成4年度

事業期間	平成4年度から継続
実施主体	ラブアース・クリーンアップ福岡地区 実行委員会



ポスター
「みんなきれいにしてイルカ?」



海岸を埋め尽くす市民ボランティア



親子で楽しく参加できます



対岸に見えるのは福岡ヤフードーム

概要

平成4年5月に開催された「ローマ・クラブ福岡会議イン九州」を契機として、同会議のテーマである“地球環境と地域行動”の実践として、市民、企業、行政が協力し、海岸、河川、山なみの散乱ごみを回収する地域環境美化活動「ラブアース・クリーンアップ」をNPOクリーンふくおかの会と共同で実施しています。平成4年以降毎年6月に行っており、現在では日本だけに止まらず、韓国まで活動の輪が広がっています。

16回目の今年は、6月10日（日）に市内87の会

場において、市民団体、企業グループ、町内会単位や個人での参加を含め35,910人の参加を得て、約234トンのごみを回収しました。

ごみゼロ運動

福岡県筑紫野市

担当部課名／ 市民生活部 ごみ減量推進課

●関連データ

年間事業費	2,633,000円
事業開始年度	平成13年度

事業期間	平成13年度から継続
実施主体	筑紫野市



市広報誌により周知を図る



公園で清掃活動に取り組む市民

概要

筑紫野市においては、毎年6月と10月を市内一斉地域清掃として位置づけ「ごみゼロ運動」に取り組んでいます。

この取り組みの目的は、区長会（各区環境推進員）・筑紫野市が実施主体となり、多くの住民の参加のもと市内全域を対象に空き缶やタバコの吸殻など散乱したごみをなくし、住みよい街をつくることにあります。

第1回目の6月10日（日）には16,929人、第2回目の10月21日（日）には13,771人の参加を得ることができました。

この「ごみゼロ運動」で集められたごみの量は2回の合計で82.02tにもおよび、その内容は缶・ビンなどの散乱ごみや公園などの草のほか、テレビや冷蔵庫などといった家電、浴槽や鉄くずやタイヤやコタツなどといった粗大ごみがありました。集められたごみの内容を見てみると不法投棄によって発生したものも多く含まれています。

市としては、今後も引き続きごみのない住みよい地域環境を創っていくため全力を挙げて「ごみゼロ運動」に取り組んでいきます。

市民大清掃及び空き缶回収 キャンペーン

長崎県佐世保市

担当部課名／ 環境部廃棄物・リサイクル対策課

●関連データ

年間事業費	2,343,000円	事業期間	昭和56年度から継続
事業開始年度	昭和56年度	実施主体	佐世保市、 佐世保市保健環境連合会



市役所前での出発式における、佐世保市長挨拶の様子



市役所前での出発式における、佐世保市保健環境連合会長挨拶の様子



九州電力株式会社佐世保営業所長から佐世保市長への、苗木目録贈呈の様子

概要

- ①市民大清掃……6月第1日曜日に、市内各町内会等による道路、河川、公園等の一斉清掃を行う（当日実施できなかった町内会等は、6月中に実施）。
- ②空き缶回収キャンペーン……ボランティア団体等呼びかけ、6月第1日曜日に、市内3箇所（市役所前、佐世保駅前、中央公園）に集まり、国道35号線沿い、佐世保川沿い、中央公園に散乱している空き缶などのごみを回収します。出発式では毎年九州電

力株式会社佐世保営業所から佐世保市へ、緑化用として苗木（サツキ、サザンカ、ヒラドツツジ、観葉植物など）の贈呈を受けており、いただいた苗木は植林や、佐世保市動植物園での来訪者への配布に活用しています。

まち美化活動支援事業

鹿児島県鹿児島市

担当部課名／ 環境局清掃部リサイクル推進課

●関連データ

年間事業費 1,272,000円

事業期間 平成6年度から継続

事業開始年度 平成6年度

実施主体 鹿児島市



まち美化活動として山間部の道路を清掃する市民ボランティア



概要

本市では、平成6年度より、市民団体がボランティアで行う地域美化活動（清掃活動）で集めたごみを、市が収集・運搬し処理することにより、市民の自発的なまち美化活動を支援し、ごみ問題及びまち美化に対する啓発高揚を図ることを目的とした事業を行っています。

平成18年度まち美化活動の実績としては、延べ活動団体数177団体、延べ参加人数33,709名となっており、活動団体は、町内会等の住民団体をはじめ、NPO 団体、学校、通り会など事業所の団体、スポーツ少年団など多岐に渡っていることから、多くの市民が不法投棄撤去作業に携わっていると考えられます。

また、活動場所については、公園周辺や市街地の道路等に加え、河川敷、海水浴場等の海岸部や山間部の不法投棄多発地帯でも行われています。

実際に不法投棄撤去作業を行った市民からは、不法投棄防止に対する意識の高まりの声が聞かれます。

なお、まち美化活動で不法投棄物の撤去作業を行った場所には、土地管理者等と連携して、不法投棄禁止看板や防護柵を設置するなど再発防止に努めています。

市としては、今後も引き続き、まち美化活動の支援を通じて、不法投棄に関する市民意識の向上を図り、不法投棄防止につなげていきたいと考えています。

第27回ふるさと出水クリーン作戦

鹿児島県出水市

担当部課名／ 市民福祉部 市民生活課

●関連データ

年間事業費	100,000円	事業期間	昭和56年度から継続
事業開始年度	昭和56年度	実施主体	ふるさと出水クリーン作戦 実行委員会



ごみ収集運搬車両の出発の模様



福ノ江農村公園周辺のごみ拾い



福ノ江海岸の漂着ごみの収拾風景



福ノ江海岸の収集ごみ

概要

市内を流れる米ノ津川、市内海岸部付近において多くの投棄ごみや漂着ごみが目に付くようになり、ふるさと美しい自然を守りたいという気持ちから、環境美化の輪を広げる目的で年1回市民総ぐるみのごみ拾いを始めて今年で27回を数えました。

日時：平成19年7月8日（日）
午前6時30分から2時間程度
（干潮が早朝になる夏休み前の日曜日）

場所：米ノ津川流域 8箇所、海岸付近 8箇所

参加者：一般市民、企業などから約3,300人

ごみゼロキャンペーンinなは2007 (国際通り周辺クリーンアップ作戦)

沖縄県那覇市

担当部課名／ 環境部 環境政策課

●関連データ

年間事業費

—

事業期間

平成15年度から継続

事業開始年度

平成15年度

実施主体

那覇市



クリーンキャンペーンの出発式



国際通りのごみ拾い



収集したごみの分別作業



分別後のごみの計量

概要

日時：平成19年5月30日（火）
〔5月30日〕
15:00～17:00

場所：出発式場 牧志公園

クリーンアップは国際通り・冲映通り周辺
(牧志公園から本庁まで)

参加者：181名

那覇市国際通り商店街振興組合、那覇市冲映通り商店街振興組合、琉球ジャスコ株式会社、日本たばこ産業株式会社 等

目的：環境美化重点地域である国際通りと冲映通りを中心に周辺地域のクリーンアップをおこなうことにより、観光都市・那覇をアピールするとともに、市民や事業所等のごみに対する関心を高め、ごみ減量・資源化及び環境美化等の環境への意識高揚を図る。

方法：2グループに別れ国際通りを中心にしたクリーンアップを行う。ボランティア袋で、燃やすごみ・燃やさないごみ・資源ごみ（カン・ビン・ペットボトル）、タバコに分けて回収。

市道石狩線等クリーン作戦

北海道小樽市

担当部課名／ 環境部管理課

●関連データ

年間事業費	96,096円
事業開始年度	平成18年度

事業期間	平成18年度から継続
実施主体	小樽市

概要

小樽市のドリームビーチ付近における不法投棄が、市道周辺をはじめ、防風林内や海岸線沿いに広範囲に及んでおり、自然景観を損なうなど大きな問題となっています。

そこで、海開き（6月24日）を前に、小樽市の環境部と建設部が連携を取って市道沿いの不法投棄ごみの一斉撤去を平成18年6月18日に実施しました。

撤去量は、「粗大・雑ごみ混合」が1.78t、「家電4品目」が19台、「タイヤ」が26本、「パソコン」が1台、「消火器」が1本、「バッテリー」が2個でした。

全市一斉美化の日

石川県小松市

担当部課名／ 経済環境部生活環境課

●関連データ

年間事業費	3,900,000円
事業開始年度	昭和58年度

事業期間	昭和58年度から継続
実施主体	小松市

概要

毎年5月の第4週目の日曜日を「全市一斉美化の日」と位置づけ、小松市の環境プランのキャッチフレーズ「青い空 きれいな水 豊かな大地 “環境先進都市 こまつ”」の実現を目指し、各町内会の清掃活動で発生したごみを市が収集するものです。また、通常日曜日は持込ができない市の処理場も町内会に限り持込可能としています。

清掃は主に不法投棄されやすい道路周辺や公園等を中心に行なわれ、不法投棄物の収集や不法投棄さ

れにくい環境づくりとして草刈りなどがなされています。

平成19年度は、市内の246町内会中141町内会（6割弱）が町内の清掃活動を実施しました。

また、その日に限り処理困難物として市では処理していないタイヤの収集（有料）を市役所前の駐車場で行っています。

環境美化運動・快適な環境づくり運動

埼玉県北本市

担当部課名／環境課（平成20年4月以降：くらし安全課）廃棄物・リサイクル担当

●関連データ

年間事業費	116,000円	事業期間	昭和50年度から継続
事業開始年度	昭和50年度	実施主体	北本市内各自治会、 北本市自治会連合会及び北本市

概要

北本市では、毎年春と秋に市内111自治会、自治会連合会と連携し、美化運動を実施しております。春（H19.5/20～6/24）につきましては「快適な環境づくり運動」として参加自治体103団体、参加者延べ13,573人、秋（H19.9/2～11/18）につきましては「環境美化運動」として107自治会、参加者延べ13,549人となっております。

実施内容としては、各地域内に散乱しているゴミや不法に投棄された家電品や粗大ごみを地域の皆さんの手により回収、清掃を行っていただいております。また、生活排水を流している道路側溝等の清掃も併せて実施し、生活環境の改善も図っております。市からの援助としては、ゴミ収集に使用する指定袋の配布、また、収集されたゴミの収集、処理を行っています。

市内一斉道路清掃

群馬県みどり市

担当部課名／生活環境課

●関連データ

年間事業費	約150,000円	事業期間	平成元年度から継続
事業開始年度	平成元年度	実施主体	市内の各隣組・隣保班 （担当事務局は市役所建設課）

概要

春と秋の年2回、各隣組・隣保班より若干名の動員を求め、隣組界限及び近在の生活道路の沿道付近を清掃して回る恒例行事で、作業内容は、ゴミ拾い、草刈り、側溝清掃です。平素は容易に処分できないポイ捨てゴミも片付け、地域により、「環境美化運動」「道普請」などとも呼ばれています。集めたゴミは、可燃、缶、びん、不燃に分別して市の指定ごみ袋に詰め、公民館・駅の駐車場・最寄りのごみステーション等に出されます。指定ごみ袋は、事前に生活環境課が、区長を通して各

隣組に配布しておきます。

ゴミの回収は、市が委託している生活ゴミ回収業者が行います。道路清掃での回収ゴミは、普段の生活ゴミと、パッカー車の中で一緒になってしまうので、道路清掃だけでのゴミ収集量は正確には把握できませんが、およそパッカー車5台程度と思われます。

【参加総人数推計】

隣組・班の数 1,553班×2人 約3,100人

【2007年度実施期間】

5月26日～6月3日（市内の地域により若干の違いあり）

不法投棄撤去大作戦

和歌山県 海南市

担当部課名／ 市民環境課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成18年度

事業期間	平成18年度から継続
実施主体	海南市

概要

平成19年6月5日の全国不法投棄監視ウィークにあわせて、和歌山県（海南工事事務所、紀美野駐在、道路整備機動係）海南保健所と海南市（管理課、土木課農林水産課、クリーンセンター、市民環境課）の約40名により、海南市内の国道、県道、市道、農道等及び公共施設周辺のパトロールを実施し、附近に投棄されている不法投棄物件を発見に努め、発見した不

法投棄物件を撤去（約3トンの不法投棄物件を撤去）し、海南市の浄化を図り、不法投棄を許さない「美しい日本、美しい海南市」の確立を目指しています。

春のわがまちクリーン作戦

兵庫県 芦屋市

担当部課名／ 環境処理センター

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	昭和60年度

事業期間	昭和60年度から継続
実施主体	芦屋自治環境協議会

概要

恒例の「第43回 春のわがまちクリーン作戦」は、各自治会の参加者を中心に、芦屋小売酒販組合、浜芦屋コープ委員会、町内老人会、兵庫県健康福祉事務所、市職員、ボランティアグループ等2,008人が参加しました。市内の幹線道路、芦屋浜護岸、芦

屋川を中心に空きカン、空ビン、その他散乱ごみを回収しながら、市民に環境美化の啓発を行いました。

平成19年度実施日：6月10日

空き缶(ポイ捨てごみ) 回収キャンペーン

長崎県五島市

担当部課名／ 生活環境課

●関連データ

年間事業費 257,000円

事業期間 昭和56年度から継続

事業開始年度 昭和56年度

実施主体 地区衛生組織連合会

概要

市内一円に散乱している空き缶を追放し、環境の美化を図るため国及び県が提唱している環境月間の「環境の日」に呼応し、空き缶回収キャンペーンを6月に実施しています。

実施日 平成19年6月9日(土)～平成19年6月10日

実施場所 五島市全域

参加人員 3,157人

回収量	空き缶	82,691個 (3,750Kg)
	ペットボトル	900本
	空きビン	3,500本
	可燃ごみ	2,530kg

第2章

ごみの不法投棄監視パトロール、
ごみの不法投棄未然防止事業

廃棄物不法投棄監視員巡回事業

秋田県男鹿市

担当部課名／ 市民福祉部 環境防災課

●関連データ

年間事業費 1,728,000円

事業期間 平成3年度から継続

事業開始年度 平成3年度

実施主体 男鹿市



廃棄物不法投棄監視員研修状況の写真



不法投棄現場の立会い確認写真



廃棄物不法投棄現場

概要

男鹿市では、廃棄物不法投棄監視員18名を市内各地区に配備し、年間を通じて廃棄物不法投棄監視活動を行っており、監視員は4月から12月までの9ヶ月は月3回、1月から3月までは月1回担当地区を巡回し、巡回した月の翌月に回った回数分の報告書を提出しています。

市ではその報告に基づき、土地の所有者の調査や、公共用地などの不法投棄物の撤去、土地所有者への指導を行っています。

また、警察と連携をとりながら、不法投棄者の検挙に向けて取り組んでいます。

更に、年1回監視員研修会を5月から6月の期間に実施し、監視員の士気の高揚に勤めています。

市の不法投棄防止活動と 広域的な取組み

岩手県釜石市

担当部課名／ 市民環境部環境生活課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成13年度

事業期間	平成13年度から継続
実施主体	釜石市



会議の出席者による不法投棄現場のパトロール



不法投棄監視カメラの使用方法について説明



不法投棄現場に監視カメラを設置

概要

釜石市には「野生動植物の宝庫」とも呼ばれる市域の約9割を占める森林や、太平洋の大パノラマが展望できる岬や半島など、恵まれた自然環境が数多くありますが、その反面では心もとない不法投棄の発生が懸念されています。

このことから、毎年6月の環境月間事業の一環として、不法投棄パトロールや啓発看板の設置、廃棄物の回収などの独自の活動を実施するほか、近年では郵便局や地域住民と連携を図り監視体制を強化するなど、不法投棄の未然防止に恒常的に努めており、平成18、19年度においては、県の協力により東北地

方環境事務所の「不法投棄監視通報システム（監視カメラ）」を活用し、不法投棄の多発場所に設置（10日間程度）するとともに、広くマスコミ報道し、不法投棄者の特定と啓発に努めました。

また、釜石地方振興局保健福祉環境部の提唱により、釜石・大槌地域の不法投棄等に関する情報を共有化し、効果的かつ迅速に対応することを目的として、平成13年9月に発足した「釜石・大槌地域廃棄物不法投棄通報ネットワーク連絡会議」にも参画し、警察署や海上保安部などの取締機関をはじめ、関係行政機関・団体との情報交換や合同パトロール、廃棄物の回収など、管轄区域を越えた広域的な活動を行っています。

衛生(不法投棄)パトロール

岩手県北上市

担当部課名／ 生活環境部 環境課

●関連データ

年間事業費 1,280,000円

事業期間 平成3年度から継続

事業開始年度 平成3年度

実施主体 北上市公衆衛生組合連合会



地区の指導員及び役員と現場確認したが、手掛りがなく処理をする。



家庭ごみも指定袋に入り投棄されている。



家電4品目も相変わらず多い。

概要

当市は山脈に囲まれ、中央には大河が2河川あるため、不法投棄場所が数多くあり苦慮しています。このため、市内の125地区の各公衆衛生指導員が中心となり、北上市公衆衛生組合連合会の事業として地区の不法投棄清掃を年3回程行っています。時期は、早ければ雪の解ける春先から雪の降る初冬と限られますが、各地区の不法投棄される場所を重点的にパトロールを行い、地区の自治会役員等の協力を得ながら、市の職員も出て清掃活動をしています。投棄物は家

電製品、タイヤ、引っ越しごみなどが多いですが、最近のごみ集積所にそのまま出せるような指定袋に入った家庭ごみが多量に投棄されることもあります。

看板設置や啓蒙活動も行っていますが、柵の設置や刈り払いなど不法投棄されにくい環境づくりも重要な部分であり、地域と連携して協力をお願いしているところです。

不法投棄の処理経費は、市内16ブロックに分けて、各ブロックに市と組合から補助金として交付しています。

平成19年度伊達市廃棄物不法投棄 監視員研修会及び巡回活動

福島県伊達市

担当部課名／ 市民生活部生活環境課

●関連データ

年間事業費	1,315,000円	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	伊達市



ごみのない、きれいなまちに
6月不法投棄防止強調月間です。

概要

伊達市は、不法投棄対策として「伊達市廃棄物不法投棄監視員」を委嘱し、定期的に委託した地区を巡視しております。

今年は、6月5日の「環境の日」に併せ不法投棄監視員の研修を行い、不法投棄箇所の巡回と撤去作業を行いました。不法投棄監視員は18名、市職員9名の27名参加しました。

また、6月を強化月間と定め、不法投棄監視員の巡回を行っています。6月中は、12名の監視員が19

日間巡回しております。

このほかに、伊達市「だて 市政だより」の6月号に不法投棄啓発記事を掲載しました。

不法投棄対策事業

長野県長野市

担当部課名／ 環境部環境第一課

●関連データ

年間事業費	4,375,000円	事業期間	平成14年度から継続
事業開始年度	平成14年度	実施主体	長野市



広報車による環境部職員の不法投棄パトロール



環境部職員による不法投棄物の回収 (a)



環境部職員による不法投棄物の回収 (b)

概要

長野市では、年々増加する家電四品目やポイ捨てごみ等の河川敷や山林等への不法投棄防止対策として、環境部職員及び民間委託による不法投棄防止パトロールを実施し、不法投棄の未然防止と不法投棄物の早期発見、早期回収を図り不法投棄されにくい環境づくりに努めています。

環境部職員による不法投棄パトロールでは広報車を使用し、環境保全のための啓発及び不法投棄に関する情報の提供を呼びかけています。

また、4月中旬から12月中旬にかけては、ほぼ毎日不法投棄パトロールを実施しています。

その結果、河川敷や山林等への不法投棄物と家庭ごみ集積所へのルール違反ごみの回収量と発生件数は、平成17年度から2年連続して減少傾向に転じました。

平成19年度 職員によるパトロール及び回収

実施日：毎週 火、金曜日

期間等：4 / 1～3 / 31 8:30～17:00

平成19年度 委託によるパトロール及び回収

実施日：月、水、木、土、日曜日

期間等：4 / 16～12 / 15 8:15～17:15

昭島市ごみ不法投棄 監視ウィーク

東京都昭島市

担当部課名／ 環境部環境課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	昭島市

不法投棄監視パトロール車



環境パトロール車（環境保全係）



清掃センター庁用車



管理課庁用車

不法投棄緊急撤去



不法投棄されたゴミ



撤去の状況

概要

実施期間／平成19年5月30日～6月5日

実施場所／市内全域

参 加／環境部環境課環境保全係
環境部環境課水と緑の係
環境部清掃センター
都市整備部管理課

実施内容／上記参加組織の所有する庁用車に「不法投棄監視中」のステッカーを貼り付けて、業務等による市内巡回に併せて「不法投棄監視パトロール」を実施。
環境部環境課においては、6月4日に環境パトロールに併せて「不法投棄監視パトロール」を実施。6月21日に不法投棄緊急撤去を実施。

ごみ不法投棄監視ウィーク 羽村市統一行動日

東京都羽村市

担当部課名／ 産業環境部 生活環境課

●関連データ

年間事業費	17,000円	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	羽村市、町内会、自治会



一般廃棄物収集車輛にポスターを掲示した啓発活動兼パトロール



公用車にポスターを掲示した啓発活動兼パトロール

概要

羽村市では、市民と行政が協働して行う「市内いっせい美化運動」と「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」を連動させ、羽村市独自の「ごみ不法投棄監視ウィーク」としています。平成19年度は、5月27日～6月2日を「ごみ不法投棄監視ウィーク」とし、「ごみ不法投棄監視ウィーク・パトロール実施中」の表示を、羽村市委託の廃棄物収集運搬車、公用車に掲示し、「全国不法投棄監視ウィーク」の実施を市民へ周知しました。

この期間中、特に5月27日を「ごみ不法投棄監視ウィーク」の羽村市統一行動日として位置付け、全町内会・自治会の協力を得て、不法投棄ごみの監視・収

集をしました。その結果、市内14箇所から自転車・座いす・ビデオデッキなど計260kg、25点の不法投棄ごみを回収しました。

なお、年間を通して実施している市民生活安全パトロールおよび各課が所轄する公共空間から平成19年度「ごみ不法投棄監視ウィーク」期間中に回収したごみは、自転車、三輪車、かさ、衣類など計230kg、65点でした。

羽村市全体として、平成19年度「ごみ不法投棄監視ウィーク」実施中に回収した不法投棄ごみは合計490kg、90点となりました。

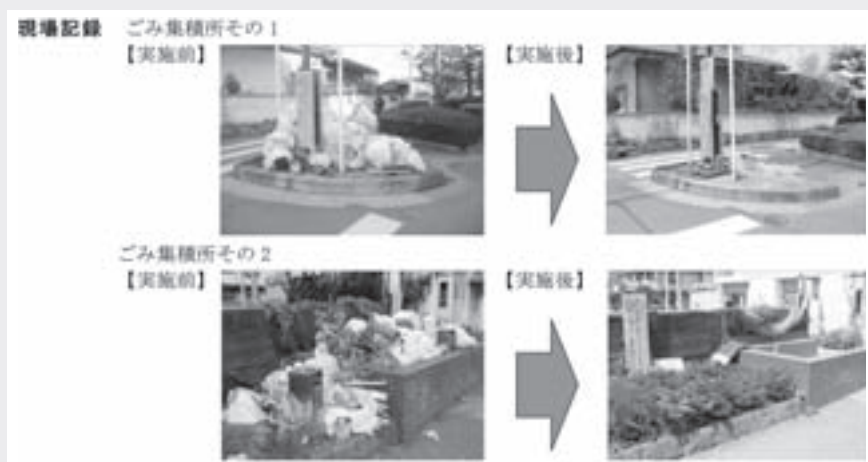
ごみ集積所不適正排出箇所監視活動

神奈川県厚木市

担当部課名／ 環境部資源対策課

●関連データ

年間事業費	2,315,250円	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	厚木市



監視活動実施前後



「美しい日本」を目指そう

概要

- 1 目的** 事業系ごみの不適正排出やごみ不法投棄が後を絶たないごみ集積所を監視することにより、事業者へごみの適正排出を周知徹底するとともに、ごみ不法投棄の未然防止を図り、まちの美観を保全します。
- 2 実施日時** 6月18日（月）午後2時から25日（月）午後2時まで（7日間）
- 3 監視したごみ集積所** 事業系ごみの不適正排出やごみ不法投棄が後を絶たないごみ集積所（2箇所）
- 4 監視体制** ごみ集積所前にて警備会社による立上り監視（2班2人体制）※ 監視にあたっては自治会と連携を図り実施しました。
- 5 監視方法**
 - (1) 事業者がごみを持ち込んだ場合**
事業系のごみは一般のごみ集積所には出せないことを伝え、『事業系ごみの減量と適正処理の手引き』を渡し、許可業者に委託するなどして適正に処理をするよう指導します。
 - (2) 通勤等の送迎の際に家庭ごみを持ち込んだ場合**
家庭ごみは、決められた日に、近くのごみ集積所に出すよう伝え、『資源とごみの正しい出し方』を渡し、排出ルールを守るよう伝えました。
 - (3) 不法投棄目的で粗大ごみ等を持ち込んだ場合**
『資源とごみの正しい出し方』を渡し、適正な処理方法を指導するとともに、車のナンバー、車種、色、時間、ごみの内容等を記録しました。
- 6 実施結果** 監視中に接触した件数（連絡票へ記入した案件のみ）は25件で、ごみを持ち込もうとした事業者及びごみの出し方に対する問い合わせに対しては、チラシを渡し説明しました。
- 7 その後の経過** 監視業務を実施したことにより、自治会員の環境美化への意識が高まり、実施後も自治会役員による監視の目が行き届き、悪質な不法投棄及び不適正排出が激減しました。

市民協働による不法投棄監視活動

栃木県宇都宮市

担当部課名／ 環境部 廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費 670,000円

事業期間 平成15年度から継続

事業開始年度 平成15年度

実施主体 宇都宮市



地元住民等により実施した不法投棄監視パトロール活動



不法投棄の通報先を示したティッシュを配布し啓発活動を行なう。



概要

本市は、平成19年に合併を行い、面積、人口ともに増加したことから、不法投棄対策が重要な課題となっています。

現在、本市では不法投棄対策として、「市職員によるパトロール」「民間警備会社によるパトロール」「監視カメラの設置」等を行っています。

また、国、県、民間企業、自治会等の協力のもと協議会を設置し、一般市民らに対し「不法投棄を未然に防止すること」「早期発見により拡大防止すること」

を呼びかけています。

全国ごみ不法投棄監視ウィークや11月から3月までの期間には、地元の自治会を中心に市、警察、民間警備会社等による不法投棄監視パトロール活動を実施しており、不法投棄されやすい場所を把握し対策をとることで、捨てられにくい環境づくりを行っています。

そのほか、自宅周辺の清掃を実施する日を年3回設定し、活動を通じて市民一人ひとりが環境に対する意識を持つように推進しています。

不法投棄休日・夜間監視パトロール 委託事業

山梨県富士吉田市

担当部課名／ 市民生活部環境政策課

●関連データ

年間事業費	3,300,000円
事業開始年度	平成18年度

事業期間	平成18年度から継続
実施主体	富士吉田市



監視パトロールに使用している車両



発見した不法投棄物を撤去中

概要

市では、不法投棄の多くが休日・夜間に行われていると推測されることから、これまでの「昼間監視パトロール業務委託」に加え、平成18年度から「休日・夜間監視パトロール業務」を民間委託し、新たな不法投棄の抑制や早期発見に努めています。パトロールは日曜日を含む週3回、2人1組で軽車両を用いて富士山麓を中心に市内全域を巡回しています。投棄者および不審者を発見した場合は、可能な限り氏名、住所、車種、車のナンバー等を確認し、市に対応を求めています。

投棄物を発見した際は、警察協力のもと、投棄物よ

り投棄者の特定を行い、自主的な回収を指導したり、ごみの早期撤去により投棄の上積みを防いでいます。

また、不法投棄多発地点には、防止フェンスおよび監視カメラを設置し、24時間体制での監視を行っています。このほか、防止啓発看板の設置や市民への貸出し、市民・ボランティア団体等の協力を得た一斉撤去活動を実施しています。

夜間パトロール

静岡県熱海市

担当部課名／ 市民福祉部 環境課 環境センター

●関連データ

年間事業費

—

事業期間

平成13年度から継続

事業開始年度

平成13年度

実施主体

熱海市



静岡県産廃協会・熱海市合同パトロール



不法投棄された家電製品



熱海市・函南町合同パトロール



熱海市・湯河原町合同パトロール

概要

不法投棄が発生しやすい夕方から夜にかけて、市職員（環境課職員）が不法投棄多発場所のパトロールを実施し、未然防止や発見に努めています。

過去のパトロールにおいて投棄車両を目撃し、車両ナンバーから投棄者の検挙に至ったケースもあり、パトロール中に投棄車両を目撃した場合や、投棄物を発見した場合には警察へ連絡し、捜査をお願いしています。

今回は、不法投棄監視ウィークに合わせ、6月5日（18:00～21:00）に【不法投棄パトロール強化地域】の看板を設置した山間部（主に林道）を重点的に、「不法投棄監視員」の腕章、「不法投棄パトロール実施中」と記載した啓発用ステッカーを各車両に掲げ、職員7名、車両3台で巡回しました。

この他年末には、不法投棄パトロール強化月間（11/29～12/28）を設け、市内中心部のごみステーション等の夜間パトロールも実施しています。

富士宮市富士山麓環境 パトロール

静岡県 富士宮市

担当部課名／ 環境経済部生活環境課

●関連データ

年間事業費	1,628,000円
事業開始年度	平成10年度

事業期間	平成10年度から継続
実施主体	富士宮市



富士山麓環境パトロール



不法投棄のテレビ



不法投棄の洗濯機、パソコンなど



不法投棄禁止看板設置

概要

平成10年度から、廃棄物の不法投棄防止及び自然環境の保全を図ることを目的として富士山麓環境パトロールが実施されました。

パトロール隊員の身分は、地方公務員法第3条第3項第3号の規定による非常勤の地方公務員特別職になります。任期は2年で自治会5支部の推薦により1班で3人から5人の5班編成で原則として班単位で行動し、毎週1回、その週を担当する班が出動します。

監視活動は、富士山麓環境パトロール車が富士山麓の廃棄物の不適正処理箇所等を巡回し、生活環境課職員が運転のため随行しています。

平成19年度 不法投棄防止統一パトロール

静岡県裾野市

担当部課名／ 市民生活安全部環境推進室

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成7年度

事業期間	平成7年度から継続
実施主体	裾野市、静岡県



静岡県東部総合庁舎前での出発式



不法投棄された一般廃棄物



不法投棄された一般廃棄物



概要

平成19年6月5日（火）09:30～

静岡県東部総合庁舎玄関前にて行われる不法投棄パトロール班出発式参加後に、裾野市市内の富士山麓⇒箱根山麓の経路でパトロールを実施しました。

裾野市班は静岡県産業廃棄物不法投棄監視員3名と

森林組合職員1名、市職員1名の5人で、車両2台に分乗して、概ね3時間のパトロールをおこないました。

本年のパトロールにおいては、箱根山麓の裾野市茶畑地先の林道脇河川用地に廃棄物1.5㎡を発見し、県等に通報しました。

不法投棄監視パトロール等の実施

岐阜県多治見市

担当部課名／ 環境経済部 環境課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	多治見市



市内一斉清掃にて清掃活動をする市民



概要

多治見市では、監視ウィークに合わせて、5月30日～6月5日を不法投棄監視パトロールの強化週間としています。市内全域を市役所各課に振り分け、担当地区でのパトロールの実施・廃棄物の回収を行っています。職員以外にもパトロールの趣旨を理解していただき、市内を巡回する機会の多いタクシー会社や郵便局への発見・協力依頼、国道県道の管理者、警察へも協力を求めています。

市民への啓発として、市FMコミュニティ放送での

呼びかけや市コミュニティバスへの啓発看板の掲示を行っています。

また、6月3日には、町内会等自治組織の協力のもと、市内全域を対象に一斉清掃を実施しています。

「ごみはごみを呼ぶ。」と言われているため、早期発見・早期回収により不法投棄の防止ときれいなまちの維持に努めています。

全国ごみ不法投棄監視ウィーク

三重県伊賀市

担当部課名／ 生活環境部環境政策課

●関連データ

年間事業費	523,000円
事業開始年度	平成18年度

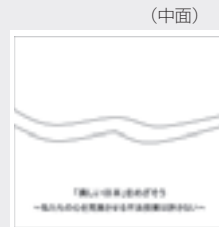
事業期間	平成18年度から継続
実施主体	生活環境部環境政策課



啓発グッズ配布
市長や自治会長、市職員が、市民へ声をかけ
をしながら配布する模様



のぼり
街頭啓発時、各箇所数本ずつ使用



メモ帳
4,000冊作製し、街頭
啓発等で市民へ配布

概要

実施期間：6月24日～ 30日

場 所：伊賀市全域

不法投棄監視パトロールについては日頃から取り組んでいますが、この期間については役所内の環境所管課以外の部課にも協力を要請し、規模を拡大して街宣啓発をかけながら取り組みました。また、不法投棄禁止警告看板を作製し、自治会の協力により、各地区の不法投棄多発地帯へ設置していただきました。ウィークの初日には、6各支所管内の大型小売店など

において一斉街頭啓発活動を行い、啓発グッズとして「環境保全標語」入りのメモ帳を配布しました。メディアを使っでの啓発としては、地元ケーブルテレビにおいての特番の制作・放映、市の広報誌でも記事を掲載しました。そしてこの期間の前後には、各支所や自治会が、クリーンウォーキングなどの自主的取り組みを行っています。

鈴鹿市不法投棄対策連絡会議

三重県鈴鹿市

担当部課名／ 環境部廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費 26,193,000円

事業開始年度 平成12年度

事業期間 平成12年度から継続

実施主体 鈴鹿市・三重県・国土交通省・
鈴鹿警察



ボランティア清掃支援事業



まちかど美化推進事業



クリーンシティ SUZUKA(通学路を中心にした親子での清掃活動)

概要

平成12年に不法投棄対策として、「三重県河川国道事務所（国土交通省）」、「鈴鹿警察署」、「鈴鹿建設土木事務所（三重県）」、「四日市農林商工環境事務所」、「鈴鹿市」、「鈴鹿市自治会連合会」、「鈴鹿市教育委員会」の各機関の構成員からなる「鈴鹿市不法投棄対策連絡会議」を発足いたしました。

本連絡会議のおもな事業としては、各管理者（構成員の管理地）にて不法投棄の清掃、対策及び地元ボランティアによる清掃活動への支援、まちかど美化推進事業の指揮などです。

また、毎月、各構成員の数名の方にご出席いただき「不法投棄合同パトロール」の実施や地元から要望があった場合の不法投棄監視カメラ設置をこの組織にて決定しています。

なお、鈴鹿市では、親子で小学校区の通学路の空き缶やごみ拾いから始めた運動「クリーンシティ SUZUKA」を昭和60年から実施していますが、不法投棄のごみを清掃するという観点から、来年度には「鈴鹿市不法投棄対策連絡会議」の事業のひとつとして加える予定です。

不法投棄防止重点パトロール及び啓発事業

大阪府池田市

担当部課名／ 市民生活部 環境にやさしい課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度から継続
実施主体	池田市



市内事業所による「ごみゼロの日」活動の様様



雨模様の中、不法簡易広告物の除却活動に出発する市民団体



河川敷に不法投棄された生活ごみ



不法投棄防止監視カメラ

概要

「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」期間中（5月30日～6月5日）において、道路管理担当課及びごみ収集担当職員により、不法投棄巡回パトロールを強化しました。

上記の期間中の不法投棄物については、河川敷や道路上への生活ごみの投棄や、自転車・二輪車などの放置が見受けられ、これらに対し警告、回収を行いました。

また、期間中の5月30日には、「ごみゼロ（530）の日」として、各地域団体などによる地域美化清掃及び不法簡易広告物除却活動を行うとともに、市ホームページにおいて、不法投棄監視ウィークの周知及び不法投棄防止の啓発に努めました。

なお、不法投棄の多発する箇所においては、監視カメラを設置することにより、啓発・防止に努めています。

三次市街角ECOステーション モデル事業

広島県三次市

担当部課名／ 市民生活部 資源リサイクル室 収集管理グループ

●関連データ

年間事業費	2,307,000円
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度から継続
実施主体	住民自治組織



環境アドバイザー養成講座 受講の様子



環境アドバイザー認定証授与式 認定証を受取る環境アドバイザー



地域で集められた廃食油・廃割箸



バイオディーゼル燃料稼働車出発式 BDFの初給油

概要

生活環境の保全及び公衆衛生向上を目的とする事業の一つとして、三次市街角ECOステーションモデル事業実施要綱に基づき、地域に根ざした市民の自主的な環境保全活動を支援・育成していくため、地域の環境保全に資する活動を行う住民自治組織に対し、団体の認定及び助成金の交付を行なう制度です。

平成19年度はモデル事業として試行し、平成20年度から正規事業として見直し継続することとしています。

・助成の対象となる団体の条件

三次市ポイ捨て等禁止条例及び三次市かいてき環境保全条例の趣旨に沿って、三次市内で活動する団体であること。

・助成の対象となる事業

環境アドバイザーの設置及び分別学習会開催等の啓発活動
パトロール実施等の不法投棄監視事業
廃食油・廃割箸回収等のごみ減量・再資源化の実践

不法投棄監視合同パトロール及び生活環境保全推進員による巡回

島根県松江市

担当部課名／ 環境保全部環境保全課

●関連データ

年間事業費	3,061,000円
事業開始年度	平成18年度

事業期間	平成18年度から継続
実施主体	松江市



「不法投棄重点監視地区」として市内10箇所を選定し、地域住民・関係部署と連携した合同パトロールを実施しました。



「不法投棄重点監視地区」であることの周知、及びまちの美化を呼びかける啓発看板。今後、市内各所の重点監視地区に設置していく予定です。



「不法投棄パトロール重点地域」であることの周知、及び不法投棄は罰則が重いことを呼びかけ、不法投棄を防止するための啓発看板を申請者に無料で配布しています。



不法投棄防止の啓発として、不法投棄の現状やそれに対する活動をパネルにまとめ、各種イベント等で周知しています。

概要

不法投棄重点監視地区として市内10箇所を選定し、6月12日から6月26日まで地域住民・関係部署と連携し、延べ200名の参加により合同パトロールを実施しました。

また、市内28地区に113名の生活環境保全推進員を配置し月2回程度の地区内の巡回を行なっています。さらに、不法投棄がしにくい環境づくりをめざし被害拡大を未然に防ぐため、より迅速な投棄物の撤去や、不法投棄が発生あるいは発生が予想される箇所

への監視カメラや看板設置などの防止対策や不法投棄は悪質な環境犯罪であるという意識浸透を目的とした住民説明会などの啓発活動を行っています。

不法投棄者調査パトロール事業

香川県高松市

担当部課名／ 環境部廃棄物指導課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度から継続
実施主体	高松市



不法投棄者調査パトロール隊出発式



環境展



海岸線および島しょ部監視パトロール隊

概要

「全国不法投棄監視ウィーク」にあわせて、平成19年5月30日に高松市環境業務センターにおいて不法投棄根絶をめざし不法投棄者調査パトロール隊の出発式を行いました。参加は、平成19年4月10日に発足した、高松市では初めての地域住民による鬼無地区不法投棄パトロール隊をはじめ関係機関（環境省高松事務所・香川森林管理事務所・香川県警（高松北署）・香川県高松土木事務所・地元衛生組合協議会・地元自治会）との協力により市内不法投棄重点地区へ

のパトロールを実施しました。今回のパトロール事業は、不法投棄撲滅のための啓発に併せ不法投棄者が判明した場合、警察により立件し、適正指導を行う目的で実施しました。

また、不法投棄監視ウィーク（5月30日～6月5日）期間中に市役所1階ロビーでパネル等により環境展を実施し環境啓発を実施するとともに、香川県警航空隊協力により空中監視パトロール・高松海上保安部協力により海岸線および島しょ部監視パトロールも実施しました。

不法投棄監視巡回パトロール

香川県 善通寺市

担当部課名／ 市民部生活環境課

●関連データ

年間事業費	約130,000円程度（概算）	事業期間	平成11年度から継続
事業開始年度	平成11年度	実施主体	善通寺市



担当の職員が、軽トラックに乗ってごみ不法投棄の監視パトロールを実施します。



ごみが不法投棄されている場合は、職員が収集します。

概要

善通寺市では、「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」期間だけに限定せず、年間を通して午前中、担当職員1名が不法投棄監視巡回パトロールを実施しています。

巡回範囲は、市内を大きく2つに分け、2つの地域を交互に巡回しています。また、不法投棄が多く見受けられる場所においては巡回回数を増やす等、重点的に取り組んでいます。

特に、「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」期間中は、市内全域の巡回回数を増やす等一層の不法投棄防止

に努めました。

そのためか、電化製品等の大きなものは、ほとんど捨てられることがなくなりましたが、高速道路下のカルパートボックスに大量の衣類等が投棄されることがあります。これは、夜間に投棄されるため、巡回パトロールでは対応できないことから、不法投棄監視のため、2007年度に可動式不法投棄監視カメラを導入いたしました。

不法投棄防止合同啓発パレード及び ごみの撤去回収活動

愛媛県松山市

担当部課名／ 環境部 廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成13年度

事業期間	平成13年度から継続
実施主体	松山市



市役所玄関前で開かれた不法投棄防止合同パトロール出発式



愛媛県警の白バイ隊2台が先導し、不法投棄防止を呼びかける啓発パレード



環境省高松事務所・県・市職員・産廃協会員による撤去回収作業



環境省高松事務所・県・市職員・産廃協会員による撤去回収作業

概要 1 啓発パレード

環境省が設けた「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」の初日である5月30日に合わせて、市役所で開かれた不法投棄防止合同パトロール出発式には環境省高松事務所職員・愛媛県・松山市職員・関係団体から約70名が参加しました。

出発式終了後、愛媛県警の白バイ隊2台が先導し、監視車、塵芥車、回収車が市内中心部を巡回しながらマイクで不法投棄防止を呼びかける啓発パレードを実施するとともに、市内2箇所の不法投棄多発箇所まで合同パトロールを行いました。

2 ごみの撤去回収活動

1班は、愛媛県管理河川に不法投棄されているごみを撤去するため、環境省高松事務所・県・市職員による撤去作業を行い、産業廃棄物協会松山支部に所属している業者の塵芥車で撤去回収作業を行いました。

2班は、市内中山間地の農免道路周辺の不法投棄ごみを、松山市環境部職員が撤去回収作業を行いました。

2時間ほどの撤去活動で約1.2トンの不法投棄ごみを回収しました。

廃棄物不法投棄一斉点検

佐賀県伊万里市

担当部課名／ 市民部生活環境課リサイクル推進係

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成13年度

事業期間	平成13年度から継続
実施主体	佐賀県



廃棄物不法投棄一斉点検で、パトロール中の廃棄物監視員



一斉点検の不法投棄現場写真



不法投棄廃棄物の撤去作業（佐賀県産廃協会青年部によるボランティア）

概要

全国ごみ不法投棄監視ウィーク又は環境月間の行事の一環として実施するものであり、河川・海岸・道路・山林等の不法投棄場所の現況を把握し、不法投棄された廃棄物の処理及び今後の不法投棄防止対策の確立と住民の協力の推進を図ることによって、生活環境の保全に資することを目的としています。

具体的な活動内容は、佐賀県より依頼され、事前に調査した不法投棄箇所を、県・市の関係機関、及び地区の廃棄物監視員で一斉パトロールすることにより、住民に広報し、不法投棄防止の啓発等に努めています。

また、不法投棄されたごみの処理及び防止対策について協議し、関係機関等の協力を得て、不法投棄廃棄物の撤去・処分や不法投棄の防止対策を行います。

八代保健所・ 八代市役所合同パトロール

熊本県八代市

担当部課名／ 市民環境部 廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成7年度

事業期間	平成7年度から継続
実施主体	八代保健所・八代市役所



投棄された冷蔵庫の調査風景



沿岸部の空地に投棄された廃棄物



谷に捨てられ散乱した廃棄物



不法投棄され野焼きされた廃棄物

概要

八代市では、不法投棄に関する情報の共有化や連携の強化を図ることを目的として、保健所、市役所が合同で不法投棄が多発する地域のパトロールを行っています。回数等についての取り決めはありませんが、例年環境月間に1度行っています。

班編成、巡回ルート等の設定は双方が協議して決めており、今年度は4班編成で行ない、野焼き・不法投棄が多発する山間部、沿岸部、農村部を巡回し、発見した不法投棄物の調査などを行いました。

パトロール終了後、報告会を行い、各々が発見した不法投棄等の情報を報告し、情報の共有化に努めています。

不法投棄防止合同パトロール

神奈川県横須賀市

担当部課名／ 環境部資源循環推進課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成5年度から継続
事業開始年度	平成5年度	実施主体	横須賀市、横須賀警察署・田浦警察署・浦賀警察署

概要

横須賀市内の3警察署と市職員で、各署順に原則毎月、不法投棄多発地点を中心に合同パトロールを行い、情報の共有化等の関係強化を図っています。

平成19年度は、監視ウィークに集中して実施（6月4日：田浦警察署管内4名参加（警察官2人・市職員

2人）、6月5日：横須賀警察署管内3名参加（警察官1人・市職員2人）、6月6日：浦賀警察署管内3名参加（警察官1人・市職員2人）し、不法投棄の未然防止を図りました。

不法投棄 夜間・休日パトロール

千葉県八千代市

担当部課名／ 安全環境部クリーン推進課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成19年度のみ
事業開始年度	平成19年度	実施主体	八千代市安全環境部クリーン推進課、清掃センター

概要

本市では平成18年度末から19年度初めにかけて不法投棄（通報件数ベース）が急増し、その抑制のため夜間及び休日の朝にパトロールを実施いたしました。

パトロールは6月から7月にかけての2ヶ月間、週3回程度行い、延べ21日間実施いたしました。八千代市全域を対象とし、2台の車両で3時間をかけて巡

回し、不法投棄だけではなく、廃棄物の野焼き行為の取り締まりも併せて行いました。

パトロールに従事した職員は13人（延べ74人）で、不法投棄物を発見した件数は13件、野焼きの指導を行った件数は14件にのぼりました。

パトロール実施により、投棄（通報件数ベース）は7月に落ち着きを取り戻しました。

不法投棄通報体制の整備

岐阜県 高山市

担当部課名／ 水道環境部リサイクル推進課 資源リサイクルセンター

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	高山市

概要

当市は、全国で一番広い面積を有し、かつ山林が92%を占めていることから、管内の9支所と協力しながら不法投棄箇所を重点的に巡回し、不適正廃棄物を早期に発見、対応することで不法投棄の抑制に努めています。

また、監視対策の一環として郵便局・森林組合と覚書を取り交わし、職務中に不法投棄等を発見した場合、情報を提供していただく体制を整えています。

第3章

イベント、キャンペーン
(講演会、セミナー等) による普及啓発事業

環境展

秋田県秋田市

担当部課名／ 環境部廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度のみ
実施主体	秋田市



監視ウィーク期間であることのPRで使用



市内不法投棄重点地区の位置図、不法投棄の状況写真、移動式監視カメラ



案内ポスター



J R秋田駅大屋根下

概要

1 目的 環境月間行事の一環として、環境に関する市民の関心を高め、環境配慮の行動を促すことを目的に、上下水道局で実施する「水道ふれあいフェア」と合同により開催するものです。

2 日時 平成19年6月2日(土) 午前10時～午後3時

3 場所 JR秋田駅前大屋根下・アゴラ広場

4 内容 環境部の催事として

(1) パネル展

- ・ごみ減量のために私たちができることコーナー
マイバック、風呂敷の活用、リサイクルプラザ等でのリサイクル状況
- ・環境美化コーナー
不法投棄対策（みてるくん）、ごみ集積所での分別の徹底、地域環境活動の状況

・秋田市の自然コーナー

自然環境の状況、標本展示、水生生物展示、大気・水質の状況、こどもエコクラブについて、し尿処理の状況

・地球環境保全コーナー

地球温暖化の状況、環境基本計画、e-市民認定システム（e-市民度チェック参加者482名、マイバック30個、エコアちゃんのボールペン等452個）

(2) 環境貯金箱作戦コーナー

環境貯金箱作戦の周知（啓発資料、風船、ポケットティッシュ等配布）

(3) 燃料電池サーキットコーナー

燃料電池によるミニカーサーキット

仙台市中央地区ポイ捨て防止 キャンペーン

宮城県仙台市

担当部課名／ 環境局廃棄物事業部廃棄物管理課指導係

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成11年度から継続
事業開始年度	平成11年度	実施主体	仙台中央地区環境美化推進 実行委員会



仙台駅前に約120名が集まった参加者



子供達と東北楽天ゴールデンイーグルスのキャラクターも参加



タバコのポイ捨て防止PR

概要

美しく住みよい「杜の都仙台」の生活環境を守り育むため、行政、市民及び事業者が連携して清潔で快適なまちづくりへの取り組みとして、平成11年3月に「ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」を制定しました。特にごみの散乱を防止する必要がある地区として、仙台の玄関口である仙台中央地区をはじめ7地区を推進地区に指定しております。地区内で清掃する団体を推進団体として認定し、春はポイ捨て防止のキャンペーンを、秋はたばこのポイ捨て防止を

呼びかける清掃活動と啓発活動を実施しています。仙台中央地区では商店街のアーケードやJR仙台駅・市営地下鉄勾当台駅の出入り口で、市民・事業者・行政や小学生・在仙プロ球団である東北楽天の非公認マスコットMr. カラスコなどが参加して、まち美化活動を行っています。

不法投棄防止街頭啓発

福島県いわき市

担当部課名／ 生活環境部 廃棄物対策課 管理係、環境整備課 リサイクル係

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成17年度から継続
事業開始年度	平成17年度	実施主体	いわき市生活環境部 廃棄物対策課、環境整備課



(市の) マスコットキャラクターと不法投棄防止を市民等呼びかけている。



(県の) マスコットキャラクターが参加者にポイ捨て防止を呼びかけている。



年々増加する、不法投棄・ポイ捨て防止に参加する市民ボランティア。

概要

毎年、不法投棄監視ウィーク中に、街頭啓発場所を設定し、職員がのぼり旗を揚げ、広報用カセットテープを流しながら、市民や観光客等を対象に、啓発用資材（ボールペンやウエットティッシュ）を配布しながら、不法投棄に対する「監視の目」の強化等について理解と協力を求めることとし、不法投棄防止を呼びかけています。

この事業は、「ごみを拾う運動」から「ごみを捨てない運動」への市民の意識改革や環境美化に対するモラルの向上を図り、清潔で美しい住みよいまちづくりを推進する、『いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動』と合同で、各ボランティア団体、美化推進委

員、福島県職員の参加を受けて実施しています。

実施期間：6月・10月

平成19年度実施日：

1回目 日 時：19年6月5日

場 所：(株)いわき市観光物産センター
いわき ら・ら・ミュウ

事業主体：いわき市生活環境部環境整備課ほか

2回目 日 時：19年10月28日

場 所：いわき市
リサイクルプラザ クリンピーの家

事業主体：いわき市生活環境部廃棄物対策課

不法投棄撲滅街頭キャンペーン

石川県金沢市

担当部課名／ 環境局リサイクル推進課

●関連データ

年間事業費	約150,000円	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	金沢市



不法投棄撲滅街頭キャンペーンで清掃活動を行う学生ボランティア



不法投棄撲滅街頭キャンペーンのPRを行う学生ボランティア

概要

本市では、6月1日（金）から7日（木）までを「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」とし、その期間中の6月3日（日）に不法投棄撲滅街頭キャンペーンを実施しました。午前中には、市内中心部の香林坊など4箇所で、北陸学院短期大学の学生ボランティア約40名が「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」の標語を表示したタオル2,000枚を配り、ごみの不法投棄防止を訴えたほか、PR用ののぼり旗の設置やキャンペーンのナレーションを流すなどの普及啓発も併せて行いました。

さらに午後には、学生ボランティアと市内の幹線道路を3コース（各コース約4km）に分けて清掃を行い、美化推進活動に取り組みました。

能美市環境フェア

石川県能美市

担当部課名／ 環境生活課

●関連データ

年間事業費 800,000円

事業期間 平成19年度から継続

事業開始年度 19年度

実施主体 能美市



環境フェアの各コーナー風景



概要

6月の環境月間にちなみ、市民の環境問題に対する意識の高揚を図るため、環境フェアを開催し、身近な資源や環境について考える機会をつくり、地球環境と資源エネルギーを大切にす運動を推進しております。

平成19年7月1日（日）に能美市根上総合文化会館において、環境ボランティアグループやNPO法人、そして各企業の皆さんが出展し、企業や各種団体の環境への取り組みを紹介するコーナーが設けられました。また、体験コーナーではケナフの茎を使った

すだれづくりや廃油石鹸とタワシづくり、エコッキング、マイバックコンテストなどがあり、親子での参加も見られました。また、会場内の一角にいらなくなった不要品を修理してもう一度使用してもらう「くるくる工房」の展示品の販売コーナーもあり、机やたんす、自転車、洋服、ランドセルなどを入札方式で販売しました。午後からは、「環境にやさしいライフスタイル」と題して環境講演会も開催しました。

福井市環境展

福井県福井市

担当部課名／ 市民生活部 環境事務所 清掃清美課

●関連データ

年間事業費	1,295,000円	事業期間	平成13年度から継続
事業開始年度	平成13年度	実施主体	福井市



環境活動発表の様子



まだまだ使えますコーナー



概要

福井市では、市民の環境問題に対する意識の高揚と啓発を図ることを目的に、6月の環境月間に併せて、2007年6月9日（土）～10日（日）、福井市地域交流プラザにおいて環境展を開催しました。

本環境展では、福井市の環境事務所並びに市内小中学校などから54名が参加し、環境に関する演芸や発表会、捨てられたごみの中から使用可能な物の展示などを行い、2日間で1,617名が来場しました。

平成20年度についても、環境月間に合わせ当該事業の開催を予定しています。

＜環境展の内容＞

- まだまだ使えますコーナー（粗大ごみ等）
展示品を抽選にて希望者に進呈（自転車、家具類、美術品、楽器類等約120点）
- 小中学生による環境に関する調査活動発表会

参加数 小学校1、中学校2（学校ISO関連、環境学習等の活動報告）

- 地域環境保全功労者表彰式（個人18名・1団体）
各地区で環境保全活動に特に顕著な功績のあった個人・団体を表彰
- 展示コーナー
 - ・福井市の環境状況…大気、水質、騒音、地盤沈下等の環境状況をパネルで紹介
 - ・学校等の環境活動…小中学校等における環境保全活動を紹介
 - ・資源ごみのリサイクルを関連パネルで紹介
- 演芸（環境漫才林家ライス・カレー子）
演題「笑って学ぼう!ごみの減量と身近なリサイクル」
- 関連企画（期間 6月1日～6月13日）
桜木図書館（アオッサ4階）において「環境図書コーナー」を開設

2007 八王子環境フェスティバル

東京都八王子市

担当部課名／ 環境部ごみ減量対策課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成7年度

事業期間	平成7年度から継続
実施主体	環境フェスティバル実行委員会



ブースの設置



展示写真の説明



アンケート中



マイバックと啓発チラシの配布

概要

平成19年6月9日（土）に開催した「2007年八王子環境フェスティバル」の中で、「不法投棄撲滅」と「マイバック持参運動」の啓発を市民に行いました。

市内小学生が描いた不法投棄防止啓発ポスターや不法投棄防止啓発看板の掲示、夜間パトロールや市内の不法投棄場所の写真をパネル展示し、市民に不法投棄の現状を見てもらい、不法投棄を減らすためには地域の皆様の監視の目が有効な手段であり、行政と力を合わせていくことが不法投棄撲滅に必要である

ことを訴えました。また、今後の不法投棄対策の参考とするためアンケートを実施し、市民の声を直接聞きました。

マイバック持参運動については、市民の皆さんに、レジ袋削減の必要性を理解してもらい、マイバックの利用促進を訴えるため、レジ袋が大量消費されている実態を表示したパネルやポスターを展示、また、シンボルマーク入りマイバックや啓発用チラシを配布するなど、ごみ減量の意識啓発に努めました。

不法投棄防止キャンペーン

東京都三鷹市

担当部課名／ 生活環境部ごみ対策課

●関連データ

年間事業費	32,800円
事業開始年度	平成18年度

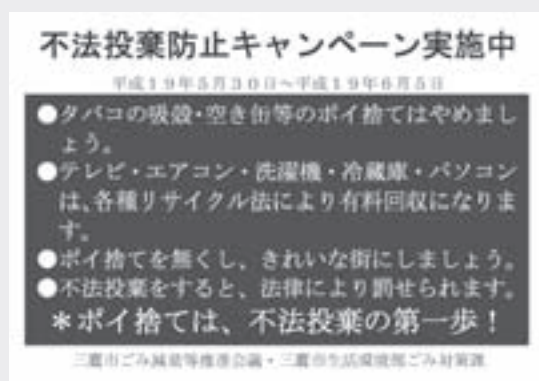
事業期間	平成18年度から継続
実施主体	三鷹市



不法投棄防止キャンペーンに「いざ出陣！」



不法投棄防止キャンペーンでの市長と小学生ボランティア



配布ティッシュペーパー



車装着マグネット

概要

平成19年5月31日（木）と6月1日（金）の午後4時～5時30分まで、三鷹市ごみ減量等推進会議の委員さんを中心に市長、職員、ボランティアを含め2日間で延べ36人、JR三鷹駅南口デッキにおいて啓発用ティッシュペーパーを配布し、同時に周辺のポイ捨てごみの収集を行いました。

また、5月30日（水）～6月5日（火）までの1週間、市のごみ関連部所の公用車、及び委託しているごみ収集車に「不法投棄防止パトロール実施中」の文字の

書かれたマグネットを装着し、市内を巡回して不法投棄防止パトロールの監視を強化しました。

ごみゼロ啓発キャンペーン

神奈川県相模原市

担当部課名／ 家庭ごみ減量課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度のみ
実施主体	相模原市



片山右京さんと加山市長によるエコロジートーク



バイオディーゼル燃料を清掃車に給油する片山右京さんと加山市長



広報さがみはら掲載記事



市役所本庁舎に掲示した横断幕

概要

本市では、毎年5月30日の「ごみゼロの日」を中心に地域一斉清掃を行うなど、街の美化活動に取り組んでいます。平成19年度は新「相模原市」の誕生を記念して、資源循環型社会の構築に向け、ごみ減量化と地域美化をさらに推進し、市民の意識啓発を図るため、「ごみゼロ啓発キャンペーン」を実施しました。

パネル展等を通して、ごみの減量化と地球環境改善に対する市民意識の高揚を図るとともに、本市名誉観光親善大使の片山右京氏の協力を得て、本市では

初となる使用済み食用油から精製されたバイオディーゼル燃料を使用したごみ収集車の出発式を実施し、約250人の市民が参加しました。

また、5月30日～6月5日の間、市役所本庁舎、JR相模原駅前、小田急相模大野駅前、JR橋本駅前に「ごみゼロの日」「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」の横断幕を掲示し、啓発を行いました。

全国ごみ不法投棄監視ウィーク

神奈川県大和市

担当部課名／ 環境部環境保全課

●関連データ

年間事業費	6,023,000円	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	市民、団体、事業者



4団体、市によって事例発表の概要



高座渋谷駅周辺清掃 参加者104名



道路不法投棄物の清掃活動及び市庁舎等の啓発等その他の活動概要

概要

大和市では、大和市クリーンキャンペーン事業の中に全国ごみ不法投棄監視ウィークを位置付け、平成19年度は6月24日～30日に実施しました。最終日の6月30日を合同行動日とし、小中学生を含め団体・事業所の参加により、日頃から地域で取り組んで頂いている美化運動によって、すばらしい成果が上がっている内容を事例発表（4団体）して頂きました。

発表後、高座渋谷駅周辺を5つのエリアに分け、不法投棄パトロール中ののぼりを先頭に清掃活動を実施しました。

その他の活動

- 26日：土木部合同行動日（道路パトロール及び道路不法投棄物の清掃活動）
- 29日：やまとの環境をよくする会（引地川公園ゆとりの森周辺）の清掃活動
- 30日：上和田中学校区家庭・地域教育活性化会議（桜ヶ丘駅周辺）の清掃活動
- 30日：県央地域県政総合センター（高座渋谷駅前）で不法投棄防止の啓発物品の配布）

全国ごみ不法投棄監視ウィーク 駅頭キャンペーン

埼玉県川口市

担当部課名／ 環境部廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費 196,000円

事業期間 平成18年度から継続

事業開始年度 平成18年度

実施主体 川口市



不法投棄防止を訴える川口市長



啓発物品を歩行者に配布する川口市長



啓発物品を配布する市民参加者

概要

当市では、不法投棄の防止に最も効果的な手段は、「自分たちのまちは、自分たちが守り育てる。」という意識と「不法投棄を許さない市民の目」を育てることであると考えています。そこで、市民の不法投棄問題に対する関心をより高めるため、全国ごみ不法投棄監視ウィークの期間中に、川口市内のJR東日本及び埼玉高速鉄道（SR）の各駅頭において、市長を先頭に市民等に対し、不法投棄防止の声かけと啓発用品（ポケットティッシュ）の配布を行いました。

実施日は以下のとおりで、実施時間はいずれも午前7時30分から午前8時30分までの間です。

- (1) 6月1日（金）：JR川口駅
- (2) 6月4日（月）：JR西川口駅
- (3) 6月5日（火）：SR川口元郷駅、SR新井宿駅、SR戸塚安行駅
- (4) 6月6日（水）：JR東川口駅
- (5) 6月7日（木）：JR川口駅

鴻巣市リサイクルマーケット

埼玉県鴻巣市

担当部課名／ 市民環境部 環境リサイクル課 ごみ減量推進担当

●関連データ

年間事業費	53,467円	事業期間	平成6年度から継続
事業開始年度	平成6年度	実施主体	鴻巣市リサイクルマーケット 実行委員会



市民体育館で行われたリサイクルマーケットの写真



概要

鴻巣市では、家庭内の不用品などの有効利用及び市民のリサイクル意識高揚の一環として、リサイクルマーケットを実施しています。会場は鴻巣市の総合体育館内を出店店舗ごとに区切り使用しています。期間は1日で午前10時から午後3時まで開催。平成19年度のリサイクルマーケットは、6月9日(土)に行い、71件の出店があり、来場者数は約7,000人でした。

また、本市では、リサイクルマーケットとは別に、快適な環境づくりの一環として、「住みよいきれいなま

ち」の実現を目的とした、クリーン運動を実施しました。鴻巣市コミュニティ協議会・鴻巣自治会連合会・鴻巣市環境衛生連合会など、市民が主体となり、市内各地で清掃活動を行いました。平成19年度は、5月20日(日)午前8時30分から午後10時30分まで、合計9,600人の市民がゴミ拾いなどの活動に参加しました。

環境フェア

千葉県富津市

担当部課名／ 経済環境部環境保全課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成12年度から継続
事業開始年度	平成12年度	実施主体	富津市、東京電力(株)、イオン(株)



職員によるリサイクル関係の展示パネルの説明



再資源化等展示パネル



環境フェア展示会場全体

概要

「ごみの減量化・再資源化」「環境への取組み」をテーマに東京電力(株)、イオン(株)の協力を得て、イオン富津ショッピングセンター内において、6月22日から24日までの3日間環境フェアを開催し、ごみや環境問題への取組みについて広く市民へ啓発を図りました。

コーナーは市、東京電力(株)、イオン(株)の3ブースに分かれており、市ではパネル展示を中心に、家庭などから排出された可燃ごみの処理方法や、資源ごみとして回収されたペットボトルやアルミ缶などが、どのよう

にリサイクルされるかをパネル展示したり、生ゴミ処理機購入補助金申請の受付を行いました。

東京電力(株)は地球環境保全の見地からソーラーカーの展示や、IH関係の展示実演を行いました。イオン(株)はパネル展示のほかに、生ゴミからできる有機肥料の無料配布や、レジ袋に変わるマイバッグ運動の推進などを行い、3日間の来場者は約1,000人でした。

ごみゼロの日(5月30日) キャンペーン

茨城県 常陸太田市

担当部課名／ 市民生活部生活環境課

●関連データ

年間事業費	1,853,000円	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	常陸太田市



かわねやフェスタ店

常陸太田市ごみゼロの日
キャンペーン



マックスバリュ常陸太田店

概要

(1) 美化キャンペーン

6月1日、かわねやフェスタ店、マックスバリュ常陸太田店において地域環境の美化の推進を図るため、常陸太田市消費者友の会、常陸太田生活学校、(社)シルバー人材センターの協力を得て、約2,000人にチラシ・ティッシュ等の啓発物を配布しました。

(2) ポスター等による啓発（ポスター、のぼり等設置）

(3) 不法投棄防止パトロール

6月1日、(社)シルバー人材センターによる不法投棄防止パトロールを実施しました。

(4) パネル展の開催

5月29日から6月19日、市庁舎1階ロビーにて実施しました。県環境政策課より借用した地球温暖化防止啓発・エコライフに関わるポスター、さらにはのぼり等を展示し、ティッシュ・チラシ・花の種を約500人に配布しました。

環境フェア2007

群馬県高崎市

担当部課名／ 環境部廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	4,589,000円
事業開始年度	平成7年度

事業期間	平成7年度から継続
実施主体	高崎市・高崎市環境保健協議会



廃タイヤ廃バッテリーの有料回収イベントに持ち込まれたタイヤ



廃タイヤ廃バッテリーの有料回収のイベント会場



粗大ごみのリユース品の展示会場



概要

環境フェア2007の一環として各事業を実施

・粗大ごみリユース事業（平成12年度から開始）

回収した粗大ごみの中から再利用可能なものを展示し、希望者に無料で提供して再利用してもらい、循環型・省資源社会を目指すと同時にごみの減量を図っています。6/9(土) 10(日) 16(土) 17(日)の4日間、高崎市リユースセンタにて開催。

展示数86品、来場者数1,604人、投票者数1,199人。

・廃タイヤ廃バッテリー有料回収事業（平成16年度から開始）

処理困難物であり、一般収集を実施していない、家庭から排出される廃タイヤ廃バッテリーについて不法投棄防止と適切な排出方法の啓発を目的として有料回収しています。

高崎地域：6/17(日) 実施：廃タイヤ409本、廃バッテリー 53個、ホイール259本、タイヤチェーン21本

箕郷地域：5/27(日) 実施：廃タイヤ335本、廃バッテリー 62個、ホイール213本、タイヤチェーン64本

群馬地域：6/2(土) 実施：廃タイヤ368本、廃バッテリー 54個、ホイール178本、タイヤチェーン6本

花いっぱい運動

岐阜県可児市

担当部課名／ 環境課

●関連データ

年間事業費 10,864,000円

事業開始年度 昭和59年度

事業期間 昭和59年から継続

実施主体 可児市花いっぱい運動実行市民会議
(事務局:建設部維持管理課)



花いっぱい運動で、道路のゴミ拾いをする市民の方々



花いっぱい運動で、拾ったゴミを集める市民の方々



花いっぱい運動で、花壇に花を植える市民の方々



花いっぱい運動で、街路の花壇に花を植える市民の方々

概要

可児市「花いっぱい運動」は、昭和59年に第1回が実施され、翌年から春と秋の年2回ずつ毎年実施されています。市内の14自治連合会137自治会や、小中学校の生徒などが参加し、市内全域にわたる道路や公園等の公共施設の一斉清掃をした後に花壇の手入れや花の苗植えを行います。

昭和60年度からは、花いっぱい運動のポスターの募集をしており、会長賞に選ばれた作品は翌年度の啓発用ポスターに使用しています。また、入選以上の作品は、春の花いっぱい運動前にポスター展を行い展示

しています。毎年、未就学児から高齢者まで約1,000点の作品の応募があります。

平成4年度からは、自治会などの団体を対象にした花壇コンクールを実施し、審査を行い優秀団体の表彰をしています。

約2万人の市民の方が参加するということで、環境の美化活動だけでなく、市民の方のコミュニティ形成にも一役を担う事業です。

2007年度実施日:5月13日・11月11日

米原市環境フォーラム

滋賀県米原市

担当部課名／ 経済環境部 環境保全課

●関連データ

年間事業費	168,000円	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	米原市環境基本計画策定委員会、米原市

米原市環境フォーラム



展示コーナーを眺める参加者



展示コーナーを眺める参加者



市民グループによる環境啓発「紙芝居」



市内環境団体代表者によるパネルディスカッションの様相

概要

米原市では、環境にやさしい地域づくりと「環境熱心のまち・まいばら」の実現に向けた『米原市環境フォーラム』を米原市市民交流プラザにおいて開催しました。

フォーラムでは、龍谷大学理工学部教授の竺文彦氏による「ドイツと日本の環境対策」と題した基調講演や、市内で環境問題に取り組む団体の代表者によるパネルディスカッションを行ったほか、市民グループ「ソリューション for 夢／あん・あん・あん藤川」によ

り、生ごみリサイクルの啓発資料として作成された紙芝居「まいちゃんとたけるくんのごみのふしぎなお話」が披露され、会場は、市民約300名の参加者を得て、満席となりました。

また、会場周辺には展示コーナーを設け、市内の不法投棄を監視している「環境美化監視員」の活動を紹介し、広く市民へ不法投棄の啓発を図りました。

平成19年実施日：7月16日（月・祝）

「世界の京都・まちの美化市民総行動」 まちの美化街頭啓発「京・華やぎクリーンキャンペーン」

京都府 京都市

担当部課名／ 環境局循環型社会推進部循環企画課

●関連データ

年間事業費	3,000,000円	事業期間	平成19年度のみ
事業開始年度	平成19年度	実施主体	「世界の京都・まちの美化市民総行動」実行委員会



キャンペーンでの舞妓さんとまちの美化推進事業団のマスコットキャラクター「ビック」



道行く市民、観光客に環境月間やまちの美化についての啓発物品を渡している様子



舞妓さんとチンドン屋さんの演奏をする学生サークルにより華やかで楽しく啓発



啓発に参加していただいた学生サークル「ちんどん一喜」

概要

環境月間である6月から本市の定める美しいまちづくり推進月間の11月まで、本市と飲料やたばこ等の企業・団体による共同事業体である京都市まちの美化推進事業団により「世界の京都・まちの美化市民総行動」実行委員会を結成し、「世界一美しいまち・京都」の実現を目指し、散乱ごみ、不法投棄、違法駐車、放置自転車、違反広告物など、まちの美観を損なうものの一掃への取組みを実施しています。

この事業期間中の最初の取組である、まちの美化

街頭啓発「京・華やぎクリーンキャンペーン」(平成19年6月3日 午後2時～3時)では、京都市の主要な繁華街である四条河原町において、美化ボランティア団体や関係団体と、市民や観光客にまちの美化を呼び掛けるとともに違反広告物の除去や違法看板、放置自転車、放置自動車の追放に向けた啓発を実施しました。

守口市3R 推進フェスタ

大阪府 守口市

担当部課名／ クリーンセンター総務課

●関連データ

年間事業費	410,000円
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度のみ
実施主体	青い地球とゴミを考える市民会議



市民の疑問に答える市職員



リサイクル品の無料抽選コーナー



市民グループによる環境コント



白井貴子氏による講演会

概要

平成19年9月30日（日）京阪守口市駅前カナディアンスクウェアと守口文化センターで「守口市3R 推進フェスタ」を実施し、1,350名が参加しました。

3Rの推進をテーマに、環境省より「3R推進マイスター」として委嘱を受けた白井貴子氏による講演会を開催しました。また、市民グループによる環境コント、パッカー車とリサイクル品の展示コーナー、本市のごみの収集から最終処分までの流れをビデオ放映するなどイベントを通して、環境問題と本市のごみ処理の現

状について理解を深めてもらい、ごみ減量等を啓発しました。

さらに、不法投棄については、平成19年12月の粗大ごみ有料化にともない、不法投棄防止の看板の増刷、広報誌による啓発記事、庁内および関係機関との連携により不法投棄の対策を強化しています。

大和高田市環境展

奈良県大和高田市

担当部課名／ 環境衛生部 企画総務課

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成19年度のみ
事業開始年度	平成19年度	実施主体	大和高田市と高田サティ、 コープ高田



パネル展示



概要

地元の総合スーパーである高田サティさんより、環境月間に合わせてパネル展示による啓発活動の依頼がありましたので、平成18年度より実施したごみ有料化によるごみ減量の効果、ごみ量の推移の展示、より一層のごみを減らすためのキーワードである3R「リデュース」「リユース」「リサイクル」の説明、生ごみ処理機の啓発、クリーンセンターから出るリサイクル品の展示を行いました。

本市における有料化による効果は、有料化前の平

成17年度、31,496トン、有料化後の平成18年度27,573トンで約3,900トンの減量化に繋がりました。大和高田市の人口で割ると、1人1日、146gの減量をしたこととなります。

また、9月22、23日にコープ高田において同様の環境展を実施しました。

六甲山における不法投棄防止 キャンペーン・クリーンハイキング

兵庫県神戸市

担当部課名／ 環境局事業系廃棄物対策室

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	六甲摩耶観光推進協議会、 六甲高山植物園&六甲ケーブル



「第24回六甲山グルーム祭（夏山びらき）ちらし」



「環境省3R推進キャンペーンうちわ」を受け取る参加者たち



「ワケトン」に寄ってくる参加者親子たち



「クリーンハイキング」ポスター

概要

1 第24回六甲山グルーム祭（夏山びらき）

- (1)日 時：平成19年6月3日（日）
- (2)場 所：六甲山記念碑台
- (3)参 加 者：一般市民
- (4)実施内容：不法投棄防止キャンペーン
 - ・参加者に対して、環境省の3R推進キャンペーンうちわを配布
 - ・神戸市環境局イメージキャラクター「ワケトン」によるキャンペーン

2 クリーンハイキング

「花をめざして、六甲高山植物園ハイキング」

- (1)日 時：平成19年4月14日（土）、5月26日（土）、
6月17日（日）7月14日（土）、
9月9日（日）、10月28日（日）の6回
- (2)場 所：六甲ケーブル下駅～六甲高山植物園
他5コース
- (3)参 加 者：一般市民
- (4)実施内容：神戸市環境局がゴミ袋を参加者に配布、
参加者はハイキングコースにポイ捨て
ゴミがあった場合にゴミ拾いを実施

井原市環境フェア

岡山県井原市

担当部課名／ 市民生活部環境課

●関連データ

年間事業費 270,000円

事業期間 平成10年度から継続

事業開始年度 平成10年度

実施主体 井原市、
井原市環境フェア実行委員会



井原市内の小学校から応募があった環境ポスター



環境ポスター入賞者



環境川柳・環境標語入賞者



環境ポスター・環境川柳・環境標語の展示案内

概要

平成19年6月3日（日）井原駅前広場及び井原駅コミュニティホールを会場に井原市環境フェアを開催しました。参加人数は、約1,000人。

「くらしを見直そう 美しい環境のために」をテーマに、環境問題や不法投棄問題について身近に知ってもらおうとともに、地球にやさしいくらし方を考え、気づき、そして行動してもらうことを目的に、井原市と井原市環境フェア実行委員会が主催で行いました。

井原市内の各種団体等が参加し、環境問題や不法

投棄について考えるパネルや環境ポスター、環境川柳・環境標語を展示しました。

また、不法投棄を発生させない環境づくりなどを進めるための「ウルトラエコクイズ」を実施し、多数の参加者がありました。

ごみゼロウォークラリー・ 春の不法投棄防止キャンペーン

広島県尾道市

担当部課名／ 清掃事務所

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成6年度

事業期間	平成6年度から継続
実施主体	環境ネットワーク'93



しまなみ交流館前からごみゼロウォークに出発する市民



山手地区の坂道でもごみを拾います。



小学生も元気に参加します。

概要

毎年5月30日のごみゼロの日にあわせて実施しています。地域、企業、地元小学校、一般住民と毎回150人前後の参加者がおり、環境問題について考えてもらいます。

尾道市は観光地でもあることから、観光客の目に触れる、JR尾道駅から海岸通りと千光寺の下を通る坂道の二手に分かれて散乱ごみ拾いを行っています。また、ごみ拾いだけでなく、途中、環境や尾道に関するクイズを解いていくクイズラリーを行ったり、景色の

良いところで俳句を詠んでもらったりしています。清掃終了後には、表彰式を行い、クイズ大賞、俳句大賞、ごみ拾い大賞などの賞を出して参加者に楽しんでもらっています。

また、ごみゼロウォークラリーと一緒に、尾道市環境指導員協議会が春の不法投棄防止キャンペーンを行っています。5月30日に集いを行い、その後、各地域に分かれて不法投棄監視の見回り、清掃活動などを行っています。

米子市環境フェア

鳥取県米子市

担当部課名／ 環境下水道部 環境政策課

●関連データ

年間事業費	187,000円	事業期間	平成8年度から継続
事業開始年度	平成8年度	実施主体	米子市

「米子市環境フェア」パンフレット



環境フェアの様子 リサイクル工作・紙すき体験



環境フェアの様子 環境カルタとり

概要

日時：平成19年6月3日（日）
場所：米子市児童文化センター
参加者：全市民対象、約1,000人

実施内容：身近な自然環境から地球環境まで、環境問題を学び、考え、環境保全意識を持ちながら生活できるようにしてもらうことを目的に毎年実施しています。体験型の催しを重視し、子供にも興味をもってもらえるようにするとともに、環境ボランティアの活動との連携を図っています。

平成19年度は、「微生物と環境」をテーマとした環

境講演会をはじめ、紙すき体験などのリサイクル工作、マイバッグ作り教室・エコクッキング教室などの体験教室、ごみ分別クイズや環境カルタとり大会、中海写真展や米子地区環境問題を考える企業懇話会による新エネルギーの紹介などを行いました。

また、平成19年7月1日に「米子市みんなできれいな住みよいまちづくり条例」（ポイ捨て禁止などを規定）を施行することになったことに伴い、制度の周知を図るため展示やチラシ配布などを行いました。

さわやかおおむたクリーン キャンペーン

福岡県大牟田市

担当部課名／ 環境部 廃棄物対策課

●関連データ

年間事業費	1,310,000円
事業開始年度	平成6年度

事業期間	平成6年度から継続
実施主体	大牟田市、 大牟田ごみ散乱防止協議会



開会式風景



地域清掃活動の取り組み報告



5班体制による清掃活動



さわやかおおむたクリーンキャンペーンでの広報啓発パネル展

概要

近年、環境保全・資源保護等の環境問題は、世界的規模で議論されるところであり、市民の環境問題に対する関心も高まっているところです。

環境問題は、市民一人ひとりの意識や行動に係わる問題であることから地球環境保全の視点から、大牟田市では6月の環境月間及び大牟田市ごみ散乱防止に基づく環境美化の日である6月10日（日）に、住民や事業者の協力を得ながら一斉清掃活動を実施しております。

また、併せて同キャンペーン会場では、各々の環境保全活動についてパネルによる展示をしております。

なお、参加者については、年々増加の傾向にあります。

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会&市民いっせいでみ拾い

大分県大分市

担当部課名／ 市長室（清掃管理課・市民生活課・健康課）

●関連データ

年間事業費	2,000,000円	事業期間	平成17年度から継続 (ごみ拾いのみ)
事業開始年度	平成17年度	実施主体	大分市



チラシ 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会&市民いっせいでみ拾い



1万人の市民が参加した大分川河川敷のラジオ体操会



ラジオ体操会終了後、ごみ拾いをする市民



自治会単位で実施したごみ拾いに参加した市民



ギネス記録認定書

概要

大分市では、「ポイ捨てのない」「清掃がいきとどいた」「花いっぱい」の日本一きれいなまちを目指して、市民、事業者、行政の協働によるまちづくりを平成17年度より推進しています。平成17年8月7日に行った「全市いっせいでみ拾い大作戦」では、146,679人も参加者があり、当時のごみ拾いの世界記録を大幅に上回りギネス記録を更新しました。このことにより、市民の美化活動が活発化し、その後導入した道路や公園等の公共空間をボランティアで

みを拾う「きれいにしようえ おおいた推進事業」への登録者数は3,000人を超えております。

この美化運動と健康づくりを組み合わせた「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会&市民いっせいでみ拾い」事業は、平成19年8月5日、大分川の河川敷に1万人を超える市民が集まりラジオ体操とごみ拾いを行い、同時に市内の670自治会でも実施し10万人が参加するなど、大成功を収めました。

「ゴミフ」大会

大分県竹田市

担当部課名／環境衛生課

●関連データ

年間事業費 52,000円

事業期間 昭和56年から継続

事業開始年度 昭和56年度

実施主体 ゴミフ実行委員会



2007ゴミフ大会の様子



概要

「ゴミフ大会」は、毎年5月30日（ごみゼロ）に、竹田地区・豊岡地区・玉来地区の三カ所で行われます。参加者数は、昨年度実績で約400人、ごみ回収量は610kgになりました。ゴミフコースは、竹田・豊岡地区が観光コース・市内巡回コース等10コースに分かれてゴミフを行います。玉来地区は、自治会主催で各自が公園、家の近所等のゴミフを行います。

「ゴミフ」とは、スポーツの「ゴルフ」をもじった造語です。

ゴルフクラブの代わりに火ばさみ、ボールをごみに見立てごみ拾いをする、健康づくりと街の美化運動を兼ねた「ゴミフ大会」です。

「ゴミフ大会」の歴史は古く、故後藤基彰さんが名付け親で、昭和50年から道路のごみ拾いを始め住民運動に発展させ、竹田市も昭和56年から環境週間中に「ゴミフ」と名付けて運動の輪を広げました。

環境フェスタ530(ごみゼロ)

宮崎県日向市

担当部課名／ 生活環境部環境整備課

●関連データ

年間事業費 約300,000円

事業期間 平成16年度から継続

事業開始年度 平成16年度

実施主体 日向市



フリーマーケットの状況



手作りおもちゃ作製状況



分別ゲーム状況



ポスター

概要

当市としては、例年、5月30日～6月5日までを「ごみ減量・リサイクル週間」と位置づけており、その一環として6月の第一日曜日に「環境フェスタ530」をサンドーム日向で開催しています。開催時間は、午前9時から午後2時30分までで今年の参加者は、約1,000人程度です。

実施内容に関しては、式典で地域美化功労者の表彰（今年は該当者無し）・ごみ減量推進功労者の表彰、環境を題材にした小・中学生のポスター・書道の優秀作品6名の表彰を行いました。ごみ減量推進功労者は、当市で任命しているごみ減量化推進員から優秀な

方5名を表彰しました。

イベントは、80区画のフリーマーケット（リユースの場の提供）や分別ゲーム（資源物を青いシートの中におき、それを釣らして缶類・ペットボトル・古紙類に分けさせる）や手作りおもちゃ（ごみや資源物に出されたものを再利用しておもちゃを作製）、及びダンボールを利用したダンボールハウスで子供たちに遊んでもらいました。

また、応募した小・中学生の作品（ポスター・書道）を学校ごとに展示しました。

第4章

ポスター、広報誌、チラシ等による
普及啓発事業

不法投棄防止呼掛け事業

富山県南砺市

担当部課名／ 民生部 環境保全室

●関連データ

年間事業費	—	事業期間	平成17年度から継続
事業開始年度	平成17年度(市合併後)	実施主体	南砺市

市広報6月号に掲載



概要

5月下旬～6月にかけて不法投棄防止の呼掛け

●市広報への掲載

〈不法投棄の実態〉

平成17年度 投案件数28件

平成18年度 投案件数22件

〈不法投棄をしたら〉

個人の場合「5年以下の懲役または1千万円以下の罰金」に処せられます。

〈不法投棄を見かけたら〉

〈地権者の皆様へ〉

定期的に見回りを行う、こまめに清掃（下草刈り）を、防護柵や防護ネットを設置する、「不法投棄防止看板」

を設置する。

〈家電製品処分方法〉

販売店でリサイクル料金を支払い引き取りをしてもらいます。

〈不法投棄監視員〉

新任10名を含む24名を監視地域ごとに掲載

〈環境美化活動の紹介〉

井波中学生の美化委員・ボランティア委員約30名が「不動滝の霊水」周辺で集められた不法投棄物を分別しました。

●むすんでなんと（市広報 CATV 番組）

広報誌と同様の内容を説明。さらに、不法投棄現場にて投棄状況を監視員に説明していただいた映像を放送。実際に投棄現場を見ていただくことで改めて防止の啓発を行いました。

広報特集記事『特集重油流出事故から10年 市内の環境美化を考える』

石川県加賀市

担当部課名／ 地域振興部 環境安全課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度のみ
実施主体	加賀市

広 報 誌



概要

平成9年1月2日に島根県沖でロシアタンカー重油流出事故がおこり、同月9日から市内外のボランティアの方々のご協力により雪が舞う冬の海岸に打ち上げられた重油の除去活動が行われました。もとの海を取り戻すには、ボランティアの皆様の力なくしてはあり得ませんでした。その際にご支援やご尽力をいただいた方々には感謝申し上げます。

この事故をきっかけにして、クリーンビーチ&リバーインかがとして海岸清掃を毎年6月に行っています。あれから10年が経過し、海岸以外にも河川や潟に清

掃活動を広げ、現在は全市的に清掃活動を行っています。加えて、市内各所でボランティア団体が発足し、自分のまちを美しいまちにしたいと清掃活動を行っています。

特に今回は、市の広報紙で重油流出事故当時を振り返り、ボランティアの清掃活動やポイ捨てごみ及び不法投棄の禁止など市民への環境美化意識に対する啓発を行いました。

加賀市では、6月の環境月間に合わせて、毎年環境の記事を掲載しています。

全国ごみ不法投棄監視 ウィーク事業

愛知県岩倉市

担当部課名／ 環境保全課生活環境係

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成18年度

事業期間	平成18年度から継続
実施主体	岩倉市 (協力:環境省中部地方環境事務所)



広報いわくら 5月15日号

広報いわくら5月15日号（全国ごみ不法投棄監視ウィーク周知と不法投棄監視通報システムの設置のお知らせ）



5月30日に開催された「岩倉市アダプトプログラムの日」の様子



環境省中部地方環境事務所の協力により6月1日に岩倉駅周辺で不法投棄防止のPR活動としてうちわ、啓発パンフレット配布の様子



概要

- 環境省中部地方環境事務所より不法投棄監視通報システム（監視カメラ）の貸与を受け、全国ごみ不法投棄監視ウィークを含む4月から6月末まで不法投棄が頻発する場所に監視カメラの設置をしました。
- 環境省中部地方環境事務所の協力により、6月1日に岩倉駅周辺で不法投棄防止のPR活動としてうちわ、啓発パンフレットの配布を実施しました。
- 広報誌に不法投棄監視ウィークに関するPR記事を掲載し、不法投棄の防止を呼びかけました。

- 5月30日を一斉実施日と位置づけ、土木課と環境保全課が協力して、市内における不法投棄ごみの一斉回収を実施しました。
- 平成19年度より5月30日を「アダプトプログラムの日」と定め、セレモニーを実施するとともに参加者による五条川堤防の一斉清掃を実施しました。

平成19年度実施期間：5月30日～6月5日

「全国不法投棄監視ウィーク」事業

奈良県大和郡山市

担当部課名／ 産業環境部環境政策課

●関連データ

年間事業費	—
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度のみ
実施主体	大和郡山市

平成19年度「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」について

全国ごみ不法投棄監視ウィークは、全国市長会が賛同しており「美しい日本」を子どもたちに伝えるため、ごみの不法投棄を根絶することを目指す全国一斉行動です。

本市においても不法投棄を発生させない環境づくりを進めるため、下記の取り組みを行います。

1. 期間
平成19年5月30日～6月5日
〔ごみゼロの日〕〔環境の日〕
2. 市の取り組み
 - ・不法投棄防止の啓発活動
 - ・パトロールの強化

「美しい日本」をめざそう
—私たちの心を汚染させる不法投棄は許さない—



全国ごみ不法投棄監視ウィーク

（監視ウィークポスター）

市民の皆さんへ

法律では、「何人もみだりに廃棄物を捨ててはならない」とされています。これに反し、みだりに廃棄物を捨てることを「不法投棄」といいます。家電や品目の廃棄処理手数料の有料化に伴い電化製品を不法投棄する例も増えています。不法投棄を行うと「5年以下の懲役」または「1,000万円以下の罰金」が科せられることがあります。「ポイ捨て」も不法投棄です。不法投棄は絶対に行わないようにしましょう。

ウィーク期間の前後に市ホームページに掲載

概要

1. 不法投棄防止啓発活動

- ・啓発ポスター掲示（市本庁舎及び市内各公民館等11ヶ所）
- ・市広報紙、ホームページに啓発記事掲載
- ・災害対応型自動販売機メッセージボードに啓発記事掲載

2. 市内パトロールの実施

ウィークの間、6月4日に実施。5班13名で市内道路、河川、山間部等重点的にパトロールを行い、投棄物の回収も行いました。奈良県廃棄物監視センター、奈良県郡山保健所と協働で実施しました。

エコバッグとごみ減量チラシ配布

鹿児島県薩摩川内市

担当部課名／ 市民福祉部 環境課

●関連データ

年間事業費	300,000円
事業開始年度	平成18年度

事業期間	平成18年度から継続
実施主体	薩摩川内市



ブラッセだいわ川内店でのエコバックとチラシの配布状況（川内地域）



タイヨー永利店でのエコバックとチラシの配布状況（川内地域）



樋脇道の駅での広報状況



薩摩川内警察署中央交番での広報状況

概要

実施期間：平成19年5月30日（水）～平成19年6月5日（火）

資源の節約とごみの減量化を図るため、エコバックとごみ減量のチラシを配付し、ごみ減量とリサイクルの必要性を周知するとともに、環境思想の普及と意識の高揚を図るために、市内14ヶ所でキャンペーンを実施しました。

今回は本庁だけでなく8支所で1,300枚の配付を実施しました。

川内地域 4ヶ所 550枚 樋脇地域 2ヶ所 200枚

入来地域 1ヶ所 100枚 祁答院地域 1ヶ所 100枚
里地域 1ヶ所 50枚 上甕地域 2ヶ所 100枚
下甕地域 1ヶ所 50枚 鹿島地域 1ヶ所 50枚
東郷地域 1ヶ所 100枚

本庁・支所の職員による不法投棄監視ウィークパトロールを実施しました。

行政無線の活用による啓発（本庁・各支所）

電光掲示板発揚による啓発

（4ヶ所：川内駅・薩摩川内警察署・樋脇道の駅・入来峠）

回収量 425kg 可燃ごみ 69袋 不燃ごみ 26袋

セスナによる啓発放送

愛知県刈谷市

担当部課名／ 市民経済部 環境課

●関連データ

年間事業費	37,000円	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	刈谷530運動推進連絡会

概要

刈谷市には刈谷530運動推進連絡会という、「自分のゴミは自分で持ち帰りましょう」をスローガンに環境美化意識の高揚と積極的な実践活動を推進することを目的とした団体があります。今年度から刈谷530運動推進連絡会の新規事業として、平成19年6月3日（日）午前8:30～8:50（20分間）、刈谷市内一円でセスナによる啓発放送を実施しました。

この日は、刈谷530運動推進連絡会で春の一斉清掃日として定めた日であり、地区、老人クラブ、婦人会、子ども会、幼稚園、保育園、小中学校、事業所へ清掃活動を重点的にしてもらうことをお願いしました。平成18年度には、年間で340もの団体が530運動実践活動を行い、その報告書を提出してもらいました。

第5章

監視カメラ等、設備の設置

不法投棄監視カメラシステムの運用

青森県八戸市

担当部課名／ 環境部 清掃事務所 清掃管理課 管理グループ

●関連データ

年間事業費	337,176円	事業期間	平成18年度から継続
事業開始年度	平成18年度	実施主体	八戸市



不法投棄監視カメラ実物



不法投棄監視カメラ 山林設置時



不法投棄監視カメラと併設する看板の一つ

概要

不法投棄常習地帯における監視方法として、不法投棄監視カメラシステムを平成18年度より導入しています。目的は不法投棄の監視で、不法投棄の映像が撮影された場合は、警察への情報提供を行い捜査協力することとしています。また、監視カメラの設置と併せて「不法投棄監視区域」「不法投棄監視カメラ設置路線」等の看板も併設し、不法投棄の未然防止もねらいの一つです。

監視カメラは、一定期間設置後、設置場所を移動し、

市内各所の不法投棄常習地帯に設置しています。現在、監視カメラを設置した場所については、新たな不法投棄は確認されておらず、効果をあげているといえます。

ごみ不法投棄監視ウィークにおいては、カメラ設置場所（現在、過去設置場所）についてのパトロールを強化しました。

不法投棄撲滅事業

静岡県湖西市

担当部課名／ 環境部環境センター

●関連データ

年間事業費	2,634,000円	事業期間	平成19年度から継続
事業開始年度	平成19年度	実施主体	湖西市

不法投棄監視カメラ設置状況



設置状況



監視カメラ設置

不法投棄監視パトロールステッカー
(マグネット式) 設置車両



不法投棄監視パトロールステッカー
(日本語版)



不法投棄監視パトロールステッカー
(ポルトガル語版)

不法投棄監視カメラ警告看板、
不法投棄警告看板



不法投棄監視カメラ警告看板



不法投棄警告看板

概要

本市では、家電リサイクル法の施行や近隣市町の粗大ごみの有料化の影響と思われる、家電製品や粗大ごみの不法投棄が増加しています。その対策として平成19年8月に移動式の不法投棄監視カメラを愛知県との県境付近の林道脇に設置し、職員による週2回のデータ回収と状況確認を実施しています。また、不法投棄が最も多いと思われる夜間の不法投棄を防ぐため、夜間に車のライトで反射する警告看板を新たに作成し、不法投棄しようとする者に強く警告しています。

さらに、日常的な活動として毎月始めの3日間を不法投棄監視強化日とし、市役所関係課の協力を得て、公用車に不法投棄監視パトロール中のマグネット式ステッカーを貼り巡回パトロールを実施しています。なお、本市では外国人居住者が多いためポルトガル語のステッカーも作成しパトロールしています。

監視カメラ設置

兵庫県姫路市

担当部課名／ 環境局美化部美化業務課

●関連データ

年間事業費	242,000円
事業開始年度	平成19年度

事業期間	平成19年度から継続
実施主体	姫路市



監視カメラ設置の様子及び場所



概要

当市では、不法投棄の事前防止を図るため、地元自治会等との連携によるパトロールの実施や、不法投棄防止用立て看板を設置するなどして、地域ぐるみで不法投棄防止対策を推進しています。また、土地管理者等に対し不法投棄防止対策等の適正な管理を呼びかけたり、随時ポイ捨て防止の啓発イベントや広報などで市民のモラル向上を図っています。しかし、不法投棄が後を絶たないため、今回ひとつの試みとして不法投棄の頻発する場所に太陽光発電監視カメラを

設置し、不法投棄の防止を図ることとしました。監視カメラは、地元自治会長立会いのもと設置しました。設置以降、監視カメラ設置場所には、不法投棄が見られなくなっているため、設置場所に関しては不法投棄防止の効果があがっていると判断されます。しかし、監視カメラ設置場所以外の周辺部は、未だ不法投棄がされており、対応策の検討が必要とされています。

不法投棄監視活動

広島県竹原市

担当部課名／ 民生部市民生活課

●関連データ

年間事業費	350,000円	事業期間	平成14年度から継続
事業開始年度	平成14年度	実施主体	竹原市（パトロールは県と合同、情報提供は郵便局と提携）



不法投棄合同パトロールで現状を調査（忠海東町の池）



不法投棄合同パトロールで現状を調査（忠海床浦の県道沿い）



概要

竹原市では不法投棄対策として、平成15年度から不法投棄多発地域に監視カメラ（ダミー）を随時設置しており、現在市内3ヶ所に設置しています。監視カメラを設置してからは新たな投棄がないなど、成果を挙げています。

また、広域ブロックでの不法投棄防止パトロールを、県と合同により毎年2回程度実施しており、全国ごみ不法投棄監視ウィークの期間中においても実施しています。

なお、本市では監視の強化とあわせ、平成14年度から不法投棄場所の情報提供について郵便局と提携をしています。不法投棄されている場所を把握し、早急に処理することにより、新たな投棄を未然に防止しています。

こうした活動が実を結び、不法投棄の減少につながっています。



「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」実施事業に 関する調査結果の概要

「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」実施事業に関する調査結果の概要

全国市長会は、平成18年度に「美しい日本」を子供たちに伝えるため、ごみの不法投棄を根絶することを目標として、「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」の実施を提唱し、平成19年度においては、総務省並びに環境省など関係府省をはじめ、都道府県、市町村、企業等が連携して本ウィークを全国一斉に実施したところです。

今般、平成19年度において各市が実施した事業の状況について調査を行い、その結果の概要を取りまとめたものです。

- 1 **調査期間** 平成19年7月31日～8月24日
- 2 **調査対象** 平成19年7月31日現在の全都市805市（東京都特別区を含む）
- 3 **調査方法** ホームページから調査表をダウンロードし、メール又はFAXにて回収
- 4 **回答率** 97%、805市中783市から回答を得ました。

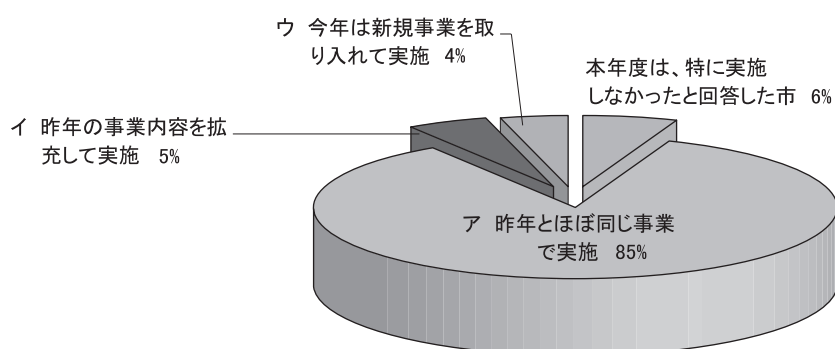
5 調査結果の概要

- (1) 回答のあった783市のうち、平成19年度において何らかの事業を実施した都市は、739市であり、全体の94%を占め、9割以上の都市が「ごみ不法投棄監視ウィーク」に参加しています。

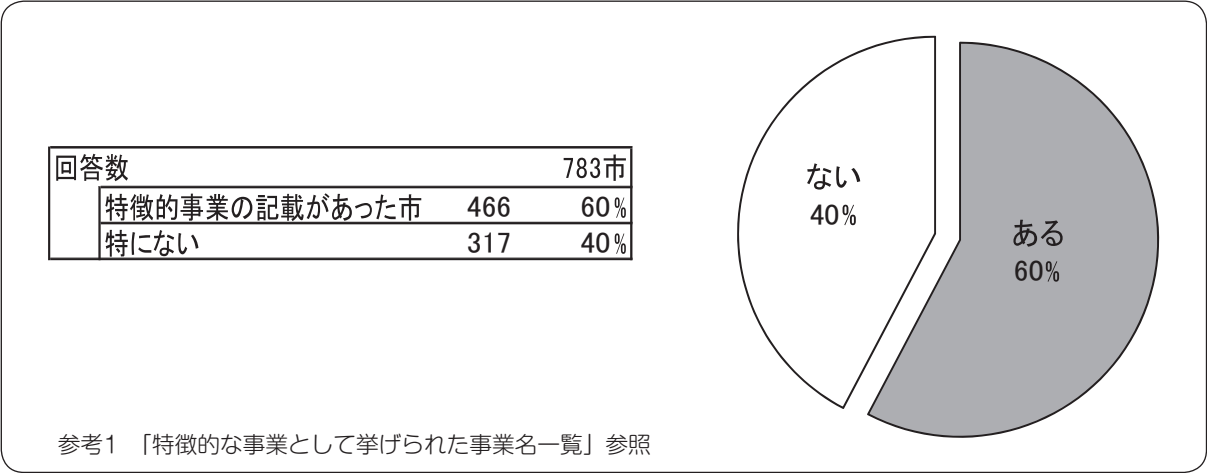
また、回答のあった都市全体の9%、約1割に当たる73市が平成19年度において「事業内容の拡充」又は「新規事業を取り入れて実施」しています。

■ 各市が実施した事業の状況について

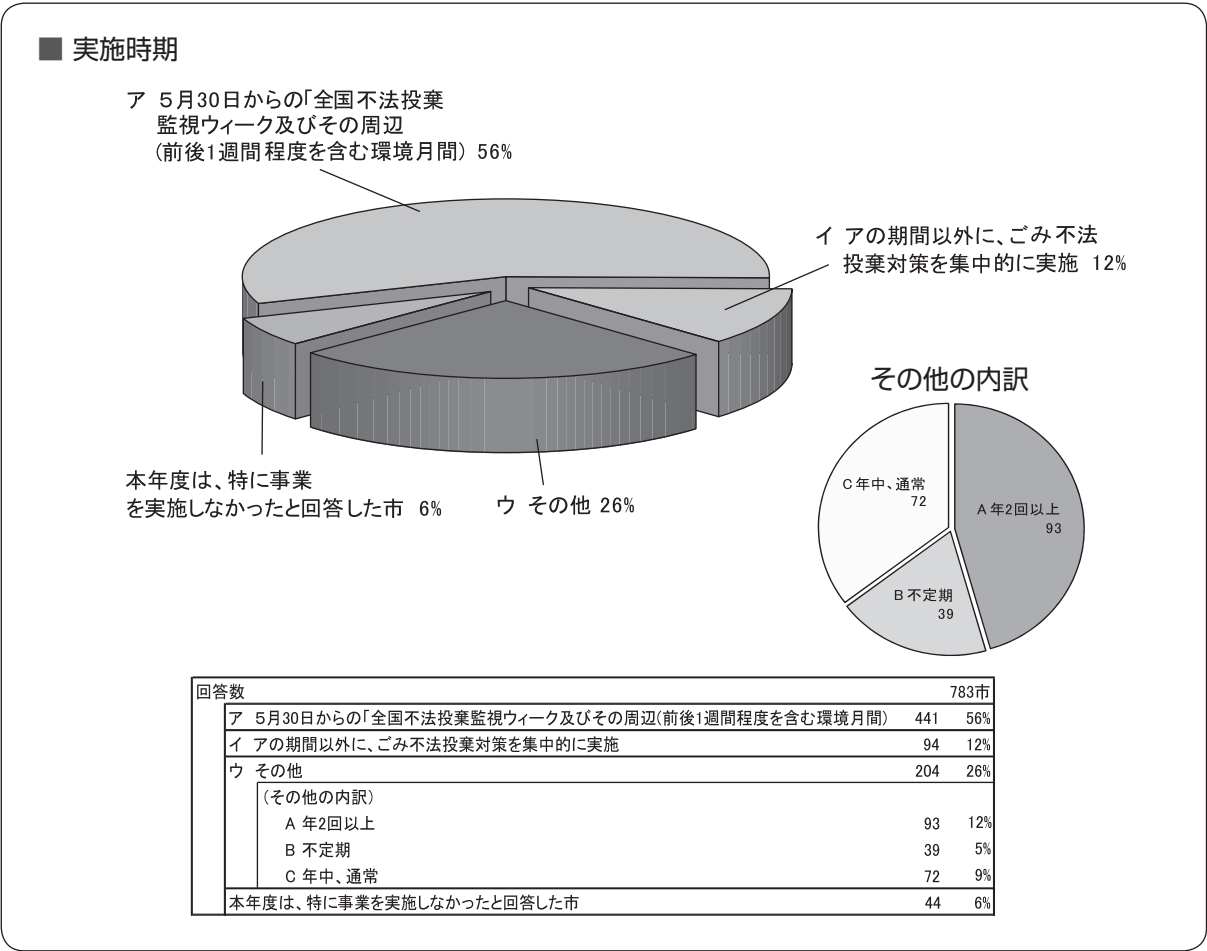
回答数	783市
不法投棄に関する事業を実施した市の数(ア+イ+ウ)	739 94%
ア 昨年とほぼ同じ事業で実施	666 85%
イ 昨年の事業内容を拡充して実施	38 5%
ウ 今年は新規事業を取り入れて実施	35 4%
本年度は、特に実施しなかったと回答した市	44 6%



(2) 「市として特徴的な事業を実施している」とした都市は、回答のあった都市全体の60%を占める466市で約6割を占めています。



(3) 実施時期について、実施要綱に定められた『5月30日からの「ごみ不法投棄監視ウィーク」及びその前後』に行った都市は、回答のあった都市全体の56%に当たる441市でした。また、「ウィーク期間外に集中的に実施」した都市は、回答のあった都市全体の12%を占める94市であり、「年2回以上実施」している都市が回答のあった都市全体の12%を占める93市でした。



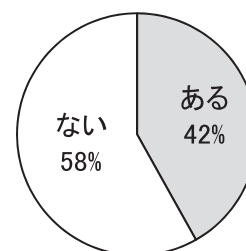
(4) 平成19年度の事業の中で、国、都道府県、市町村、企業等が連携して実施した事業があるとした都市は、回答のあった都市全体の42%を占める327市であり、約4割を占めています。

事業名を二つまで求めたところ、404事業の記載がありました。これらの事業の連携先を複数回答で求めたところ、「住民組織・市民団体」との連携が213事業で53%、「都道府県」との連携が187事業で46%、「企業等」との連携が126事業で31%となっています。

なお、「住民組織・市民団体」との連携を行っている213事業について詳しく見てみると、半数弱の101事業が「住民組織・市民団体」のみとの連携ですが、「住民組織・市民団体」と「企業等」の連携が45事業、「住民組織・市民団体」、「企業等」、「都道府県」の連携が20事業あり、合せて65事業が住民組織や企業等広く民間を交えた連携事業であり、回答のあった404事業のうちの16%を占めています。

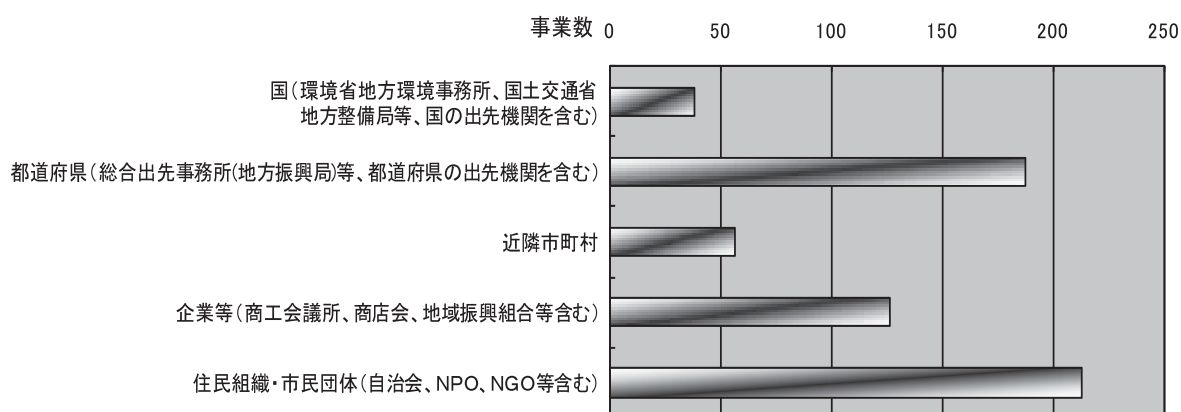
■ ウィーク内期間中の他団体との連携事業の有無 (MAX2 件)

回答数		783市
ある		327 42%
	1つの事業を記載	250
	2つの事業を記載	77
	合計事業数(327+77)	404
ない		456 58%



参考2 「他団体との連携事業名一覧」 参照

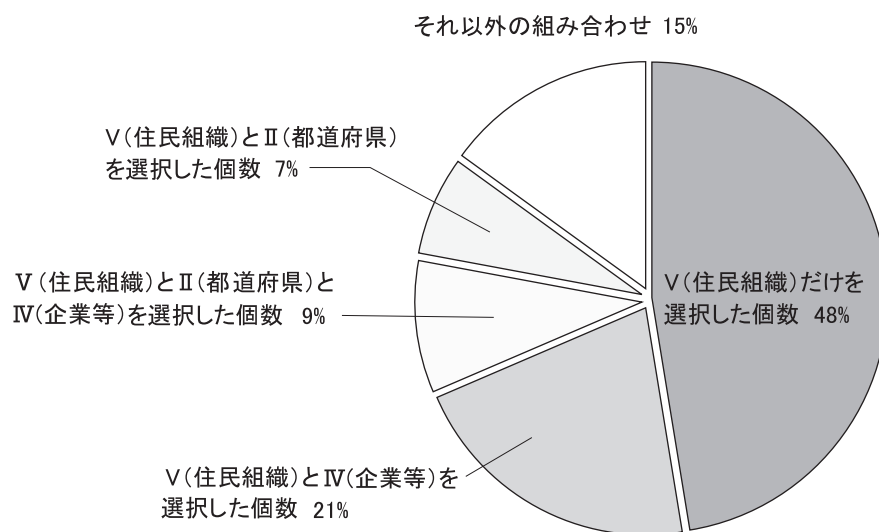
■ 事業の連携先（複数回答）



I 国(環境省地方環境事務所、国土交通省地方整備局等、国の出先機関を含む)	38
II 都道府県(総合出先事務所(地方振興局)等、都道府県の出先機関を含む)	187
III 近隣市町村	56
IV 企業等(商工会議所、商店会、地域振興組合等含む)	126
V 住民組織・市民団体(自治会、NPO、NGO等含む)	213

■ 住民組織、市民団体と連携した事業の詳細

V（住民組織、市民団体）との連携事業数		213
V（住民組織、市民団体）だけを選択した個数	101	48%
V（住民組織、市民団体）とⅣ（企業等）を選択した個数	45	21%
V（住民組織、市民団体）とⅡ（都道府県）とⅣ（企業等）を選択した個数	20	9%
V（住民組織、市民団体）とⅡ（都道府県）を選択した個数	15	7%
それ以外の組み合わせ	32	15%



参考1

特徴的な事業として挙げられた事業名一覧

2007年7月31日付 調査での回答結果

県	市	事業名
北海道	札幌	不法投棄に関する講演会
北海道	小樽	市道石狩線等クリーン作戦
北海道	北見	不法投棄監視パトロール強化
北海道	岩見沢	不法投棄防止広報啓発
北海道	留萌	留萌の街をきれいにする週間
北海道	苫小牧	鳥居の設置
北海道	稚内	道北地域（宗谷地域）廃棄物不法処理防止特別監視事業 構成機関による合同パトロール
北海道	名寄	名寄市春の清掃週間
北海道	三笠	事業名なし（日常的に環境衛生及び道路管理担当係にパトロールを実施）
北海道	砂川	不法投棄対策事業
北海道	恵庭	平成19年度 不法投棄パトロール
北海道	伊達	環境パトロール
北海道	北斗	不法投棄パトロール事業
青森県	弘前	河川清掃美化運動
青森県	八戸	不法投棄監視カメラシステムの運用
青森県	黒石	第48回国道102号をごみ公害から守るクリーン作戦
青森県	十和田	奥入瀬川清流指導隊パトロール
青森県	三沢	三沢市廃棄物不法投棄監視員の設置
青森県	つがる	移動式監視カメラの設置
秋田県	秋田	環境展
秋田県	男鹿	廃棄物不法投棄監視員による監視巡回事業
秋田県	湯沢	力水から駅前までの歩道清掃
秋田県	大仙	めざせ国体クリーンアップ（不法投棄一掃大作戦）事業
秋田県	鹿角	不法投棄監視員研修会
秋田県	潟上	市内不法投棄パトロール
秋田県	北秋田	不法投棄監視員による巡回
秋田県	仙北	事業名なし（不法投棄監視員による不法投棄監視活動）
秋田県	にかほ	にかほ市不法投棄監視員
岩手県	盛岡	盛岡市職員によるごみゼロ実践活動
岩手県	釜石	釜石・大槌地域廃棄物不法投棄通報ネットワーク連絡会議及び合同パトロール
岩手県	宮古	春の大掃除
岩手県	一関	一関市ポイ捨てのないきれいなまちづくり条例施行記念事業 『きれいなまちをめざし隊』が行く
岩手県	花巻	花と緑のまつり
岩手県	北上	衛生（不法投棄）パトロール
岩手県	久慈	ごみ不法投棄監視パトロール
岩手県	二戸	安比川クリーン作戦及びコミュニティクリーン作戦 二戸クリーン作戦
岩手県	八幡平	不法投棄パトロール
山形県	山形	19年度山形市不法投棄監視ウィーク出発式並び原状回復事業
山形県	鶴岡	不法投棄監視カメラの設置 ビックリライトの設置
山形県	天童	不法投棄現場原状回復事業
山形県	東根	不法投棄パトロール事業
山形県	尾花沢	不法投棄防止協力車連絡会
山形県	南陽	コンビニエンスストアとの不法投棄物合同回収事業

県	市	事業名
宮城県	仙台	ごみの散乱のない快適なまちづくり推進連絡協議会
宮城県	石巻	事業名なし（不法投棄防止監視ウィーク記事 市報への掲載）
宮城県	塩竈	事業名なし（ポイ捨て禁止看板の設置等）
宮城県	気仙沼	不法投棄のパトロール強化
宮城県	角田	市内一斉クリーン作戦
宮城県	多賀城	地域環境推進員制度
宮城県	登米	登米市環境パトロール
宮城県	栗原	不法投棄ごみのクリーンナップ作戦
福島県	福島	全国ごみ不法投棄監視ウィーク街頭キャンペーン
福島県	いわき	いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動
福島県	白河	ふれあいウォーク in しらかわ
福島県	南相馬	春・秋のクリーンデー
福島県	須賀川	市民一日環境美化運動
福島県	田村	地域安全パトロール隊員による不法投棄監視パトロール
福島県	伊達	平成19年度伊達市廃棄物不法投棄監視員研修会
新潟県	上越	家庭ごみの特別収集デー
新潟県	三条	三条まち美化ボランティア
新潟県	柏崎	クリーンデー柏崎
新潟県	小千谷	全市一斉清掃 ごみ"ゼロ"運動
新潟県	加茂	加茂川一斉清掃
新潟県	十日町	クリーン作戦
新潟県	見附	地方自治体実地体験研修員との不法投棄パトロール
新潟県	燕	普及・啓発事業
新潟県	五泉	早出川クリーン作戦及び早出川河川美化指導
新潟県	南魚沼	市内一斉清掃
新潟県	胎内	不法投棄現場の巡回パトロール
富山県	富山	スカイパトロール
富山県	高岡	二上山特別清掃
富山県	射水	廃棄物不法投棄監視員設置事業
富山県	魚津	不法投棄監視パトロール
富山県	黒部	不法投棄廃棄物処理事業
富山県	砺波	不法投棄監視パトロール業務委託
富山県	小矢部	第28回530運動 OYABE まちびかウォーク
富山県	南砺	不法投棄防止呼び掛け事業
石川県	金沢	不法投棄撲滅街頭キャンペーン
石川県	小松	全市一斉美化の日
石川県	加賀	広報特集記事『特集 重油流出事故から10年 市内の環境美化を考える』
石川県	白山	ごみ不法投棄監視パトロール
石川県	かほく	環境パトロール
石川県	能美	能美市環境フェア
福井県	福井	福井市環境展
福井県	敦賀	廃棄物不適正処理監視パトロール等事業費
福井県	勝山	クリーンアップ勝山
福井県	坂井	不法投棄等監視パトロール
長野県	長野	不法投棄対策事業
長野県	松本	ごみゼロ運動
長野県	岡谷	不法投棄監視カメラの設置
長野県	飯田	大平街道クリーンキャンペーン
長野県	諏訪	不法投棄パトロール 投棄物の回収

県	市	事業名
長野県	須坂	町並みクリーン&ウォーク作戦
長野県	中野	不法投棄防止パトロール
長野県	駒ヶ根	不法投棄防止手作り看板の市内一斉掲示
長野県	大町	平成19年度 大町市ごみ不法投棄監視ウィーク
長野県	飯山	ごみゼロ運動
長野県	茅野	上川アダプトプログラム
長野県	千曲	ごみゼロ運動
長野県	佐久	平成19年度 市内一斉清掃
長野県	東御	東御市まちをきれいにする月間
長野県	安曇野	市内一斉清掃
東京都	八王子	2007八王子環境フェスティバル
東京都	武蔵野	朝一番隊清掃
東京都	三鷹	「不法投棄防止キャンペーン」
東京都	青梅	パトロールの強化
東京都	府中	府中市グリーンパトロール隊（委嘱式）
東京都	昭島	昭島市ごみ不法投棄監視ウィーク
東京都	調布	2007年調布市環境フェア
東京都	小金井	不法投棄監視ウィーク小金井版
東京都	西東京	不法投棄監視パトロール
東京都	福生	統一美化キャンペーン
東京都	狛江	多摩川統一清掃
東京都	東久留米	不法投棄防止看板の設置
東京都	羽村	ごみ不法投棄監視ウィーク羽村市統一行動日
東京都	千代田	合同パトロールの実施
東京都	台東	「5/27ごみゼロキャンペーン・一斉清掃」
東京都	墨田	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」パトロール
東京都	江東	巡回パトロール
東京都	世田谷	ごみゼロデーキャンペーン
東京都	豊島	不法投棄監視ウィークパトロール
神奈川県	横浜	不法投棄監視ウィーク啓発用横断幕掲示
神奈川県	川崎	第29回（平成19年度）多摩川美化活動
神奈川県	横須賀	合同パトロール
神奈川県	平塚	不法投棄パトロール
神奈川県	小田原	クリーンさかわ
神奈川県	茅ヶ崎	監視パトロールの実施
神奈川県	相模原	ごみゼロ啓発キャンペーン
神奈川県	秦野	不法投棄防止監視システム
神奈川県	厚木	ごみ集積所不適正排出箇所監視活動
神奈川県	大和	全国ごみ不法投棄監視ウィーク
神奈川県	海老名	相模川美化キャンペーン
神奈川県	南足柄	美化デー
神奈川県	綾瀬	夜間合同パトロール
埼玉県	川越	クリーン川越市民運動
埼玉県	川口	全国ごみ不法投棄監視ウィーク駅頭キャンペーン
埼玉県	秩父	ごみゼロ作戦
埼玉県	所沢	不法投棄防止監視パトロール
埼玉県	飯能	不法投棄物の大規模回収
埼玉県	加須	快適かぞ市民活動
埼玉県	本庄	全市一斉清掃

県	市	事業名
埼玉県	狭山	不法投棄監視夜間パトロール
埼玉県	鴻巣	春のクリーン鴻巣市民運動 鴻巣市リサイクルマーケット
埼玉県	蕨	さわやか環境の日クリーンわらび市民運動
埼玉県	入間	第30回 市民清掃デー
埼玉県	鳩ヶ谷	鳩ヶ谷市クリーンまちづくり運動
埼玉県	朝霞	春のきれいなまちづくり運動
埼玉県	志木	志木市市民クリーンパトロール
埼玉県	和光	ごみゼロ運動
埼玉県	新座	新座市民清掃の日
埼玉県	桶川	クリーン桶川
埼玉県	北本	快適な環境づくり運動
埼玉県	八潮	第18回ゴミゼロ運動
埼玉県	蓮田	不法投棄監視パトロール
埼玉県	坂戸	ごみ不法投棄監視カメラ事業
埼玉県	鶴ヶ島	一斉清掃
埼玉県	日高	不法投棄夜間パトロール
千葉県	千葉	(環境管理部産業廃棄物指導課) スカイパトロール (環境局環境管理部業務課) 不法投棄防止強化月間
千葉県	銚子	環境監視員 設置事業・監視カメラ設置事業
千葉県	船橋	不法投棄監視パトロールの強化
千葉県	松戸	平成19年度春の市民ぐるみでクリーンデー
千葉県	野田	不法投棄監視パトロール
千葉県	佐倉	休日パトロール
千葉県	匝瑳	ごみゼロ運動
千葉県	旭	ごみゼロ運動
千葉県	柏	不法投棄特別収集事業
千葉県	八千代	不法投棄夜間・休日パトロール
千葉県	我孫子	我孫子市ゴミゼロ運動
千葉県	鎌ヶ谷	不法投棄監視夜間パトロール
千葉県	富津	環境フェア
千葉県	袖ヶ浦	一斉清掃事業
千葉県	印西	ゴミゼロ運動
千葉県	白井	不法投棄対策事業
千葉県	富里	不法投棄監視一斉パトロール
千葉県	南房総	県と連携してパトロール
千葉県	山武	監視パトロール
茨城県	日立	不法投棄監視員制度
茨城県	土浦	土浦市消費生活展
茨城県	古河	(総和地区) 総和市民一斉清掃 (三和地区) 環境美化運動 (古河地区) 古河総ぐるみ清掃
茨城県	石岡	市民清掃作戦
茨城県	結城	不法投棄防止一斉パトロール
茨城県	龍ヶ崎	わがまちクリーン大作戦
茨城県	ひたちなか	環境美化運動
茨城県	下妻	第26回市民清掃デー
茨城県	常陸太田	ごみゼロの日(5月30日) キャンペーン
茨城県	北茨城	環境美化運動
茨城県	取手	不法投棄監視パトロール
茨城県	坂東	ごみ不法投棄監視警備員委託

県	市	事業名
茨城県	つくば	市内一斉清掃事業
茨城県	鹿嶋	環境美化運動
茨城県	潮来	ごみ不法投棄禁止キャンペーン
茨城県	常陸大宮	那珂川、久慈川クリーン作戦・道路、河川、クリーン作戦
茨城県	稲敷	不法投棄監視システム
茨城県	神栖	平成19年度 海岸清掃
茨城県	桜川	不法投棄監視パトロール
茨城県	鉾田	環境美化推進運動事業（クリーン作戦）
茨城県	小美玉	関東地方環境美化行動の日
栃木県	宇都宮	中心商店街における啓発活動
栃木県	佐野	不法投棄されやすい場所の監視および廃棄物の不法投棄状況の確認
栃木県	鹿沼	春の環境美化の日
栃木県	日光	全市クリーン大作戦
栃木県	小山	不法投棄監視夜間・休日パトロール
栃木県	矢板	廃棄物対策事業
栃木県	那須塩原	那須塩原市市民一斉美化運動
栃木県	さくら	さくら市内一斉清掃
群馬県	前橋	環境月間パネル展
群馬県	高崎	環境フェア2007
群馬県	桐生	市民一斉清掃
群馬県	伊勢崎	ごみゼロ実践活動
群馬県	沼田	市内一斉清掃・ぬまた環境フェスティバル
群馬県	渋川	ごみゼロ活動
群馬県	藤岡	平成19年度 春の環境美化活動
群馬県	みどり	①一斉道路清掃（5/27） ②粗大ごみ拠点回収（5/27・6 / 3）
山梨県	甲府	都市美化事業
山梨県	富士吉田	不法投棄休日・夜間監視パトロール委託事業
山梨県	都留	美化推進指導員
山梨県	山梨	ごみ不法投棄監視「特別パトロール」
山梨県	大月	ごみのないまちづくり事業
山梨県	韮崎	清掃活動・遊歩道の清掃整備
山梨県	南アルプス	楡形地区クリーン作戦、八田地区及び芦安地区ごみゼロの日
山梨県	笛吹	笛吹市青色防犯パトロールカーによる不法投棄防止パトロール
山梨県	北杜	北杜市職員による監視パトロール及び市民への廃棄物適正処理の啓発事業
静岡県	静岡	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」出発式及び監視パトロール
静岡県	浜松	不法投棄防止啓発キャンペーン、不法投棄防止監視パトロール
静岡県	沼津	愛鷹地区不法投棄対策部会によるパトロール
静岡県	熱海	夜間パトロール
静岡県	三島	第7回 不法投棄クリーンキャンペーン
静岡県	富士宮	富士宮市富士山麓環境パトロール隊事業
静岡県	伊東	ごみゼロ運動週間クリーン作戦
静岡県	島田	不法投棄パトロール
静岡県	富士	県主催による不法投棄防止統一パトロールへの参加
静岡県	磐田	平成19年度「環境美化統一行動」
静岡県	焼津	不法投棄監視パトロール
静岡県	藤枝	藤枝市及び藤枝市環境衛生自治推進協会不法投棄監視パトロール
静岡県	掛川	小笠山クリーンウォーク
静岡県	裾野	不法投棄防止統一パトロール
静岡県	下田	不法投棄ごみ回収

県	市	事業名
静岡県	湖西	不法投棄撲滅事業
静岡県	菊川	市内一斉清掃
静岡県	伊豆の国	山間部不法投棄回収業務
愛知県	名古屋	不法投棄防止強調月間
愛知県	豊橋	530運動
愛知県	春日井	春季かすがいクリーン大作戦
愛知県	豊川	事業名なし（日常的な監視パトロール、監視カメラ設置等）
愛知県	津島	町内清掃活動
愛知県	碧南	衣浦東部市民一斉清掃
愛知県	刈谷	セスナによる啓発広報
愛知県	安城	町を美しくする運動
愛知県	西尾	不法投棄パトロール
愛知県	犬山	平成19年度ゴミゼロ運動
愛知県	江南	江南市クリーン運動
愛知県	小牧	流し街宣による啓発
愛知県	新城	しんしろクリーンフェスタ
愛知県	大府	ごみゼロ運動
愛知県	知立	第17回6万人クリーンサンデー
愛知県	尾張旭	春の不法投棄防止強調月間
愛知県	岩倉	全国ごみ不法投棄監視ウィーク事業
愛知県	豊明	530運動（ごみゼロ運動）
愛知県	田原	環境パトロール
愛知県	弥富	ごみ0運動
岐阜県	岐阜	委託業者による夜間不法投棄防止監視業務
岐阜県	高山	廃棄物の不法投棄通報体制の整備
岐阜県	多治見	監視パトロール等
岐阜県	関	市民行動日「ごみゼロの日」
岐阜県	中津川	市内一斉清掃
岐阜県	羽島	環境美化パトロール
岐阜県	美濃	クリーン・ザ・美濃
岐阜県	瑞浪	土岐川河川清掃
岐阜県	恵那	恵那市不法投棄監視一斉パトロール
岐阜県	各務原	環境美化活動の日事業
岐阜県	可児	花いっぱい運動
岐阜県	飛騨	飛騨市ごみゼロ運動及びクリーン作戦
岐阜県	本巣	環境監視員による巡視
岐阜県	下呂	環境パトロール事業（市職員、シルバー人材センター）
三重県	津	環境パトロール
三重県	四日市	不法投棄合同パトロール
三重県	松阪	① わたしの町うれしのを美しくする運動事業（嬉野振興局管内） ② 飯高ごみゼロ早朝運動事業（飯高振興局管内） ③ 河川ごみ一斉清掃（本庁管内 県民局と合同）
三重県	伊賀	全国ごみ不法投棄監視ウィーク
三重県	鈴鹿	不法投棄対策連絡会議事業
三重県	名張	名張クリーン大作戦2007
三重県	鳥羽	環境パトロール
三重県	いなべ	町内特別清掃
滋賀県	大津	市内不法投棄監視パトロール
滋賀県	彦根	ネットワーク合同回収事業

県	市	事業名
滋賀県	東近江	ごみゼロ大作戦（八日市大風まつり会場1週間前清掃）
滋賀県	草津	「ポイ捨て防止」市民行動の日
滋賀県	甲賀	甲賀市エコフェスタ
滋賀県	野洲	クリーンパトロール隊
滋賀県	米原	米原市環境フォーラム
京都府	京都	「世界の京都・まちの美化市民総行動」まちの美化街頭啓発「京・華やぎクリーンキャンペーン」
京都府	綾部	環境ミニミニフェスタ（共催：綾部市環境市民会議、綾部市天文館）
京都府	宇治	市内不法投棄合同パトロール
京都府	宮津	不法投棄廃棄物回収事業
京都府	亀岡	不法投棄監視パトロール
京都府	長岡京	530運動・小畑川クリーン作戦
京都府	京田辺	快適京田辺不法投棄撲滅計画 “クリーンアップ京田辺”市民一斉清掃～キラリと光るまちをめざして～
京都府	南丹	ごみゼロ街頭啓発事業
京都府	木津川	木津川不法投棄等撤去委託事業
大阪府	大阪	マタニティウェア・ベビー服・子ども服の受付回収
大阪府	堺	不法投棄監視カメラシステム
大阪府	豊中	美化啓発行事
大阪府	東大阪	ごみゼロ運動
大阪府	池田	不法投棄防止重点パトロール及び啓発事業
大阪府	吹田	不法投棄防止看板設置
大阪府	泉大津	事業名なし（担当職員や環境保全協力員（市民）による定期的パトロールの実施）
大阪府	高槻	環境フェア
大阪府	守口	守口市3R推進フェスタ
大阪府	八尾	ごみ減量化推進事業
大阪府	泉佐野	不法投棄対策等委託業務
大阪府	寝屋川	道路ふれあい月間に伴う不法投棄道路パトロール
大阪府	河内長野	市内監視パトロール
大阪府	松原	きれいなまちづくりクリーンキャンペーン
大阪府	和泉	校区・地域美化清掃活動
大阪府	箕面	①「市内一斉・地域清掃の日」クリーン・みのお作戦 ②みどり環境フェアー ③箕面の山大掃除大作戦
大阪府	門真	門真市美しいまちづくり推進協議会
大阪府	高石	不法投棄防止啓発活動
大阪府	藤井寺	クリーンキャンペーン
大阪府	泉南	パトロールの強化
大阪府	交野	交野市ごみ不法投棄監視ウィーク
大阪府	大阪狭山	不法投棄監視パトロール
奈良県	奈良	産業廃棄物運搬車両広域路上検問
奈良県	大和高田	大和高田市環境展
奈良県	大和郡山	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」事業
奈良県	五條	不法投棄撤去清掃パトロール
奈良県	御所	御所市クリーンアップキャンペーン
奈良県	生駒	不法投棄防止パトロール
奈良県	香芝	職員等による不法投棄監視パトロール
奈良県	宇陀	環境パトロール
和歌山県	和歌山	不法投棄監視パトロール
和歌山県	海南	海南市不法投棄ゴミ撤去大作戦
和歌山県	田辺	田辺湾クリーン作戦

県	市	事業名
兵庫県	神戸	六甲山における不法投棄防止キャンペーン・クリーンハイキング
兵庫県	姫路	環境月間特別キャンペーン
兵庫県	尼崎	環境フェスタ2007
兵庫県	明石	「クリーンアップ明石 春の環境月間」
兵庫県	西宮	クリーン西宮展
兵庫県	芦屋	春のわがまちクリーン作戦
兵庫県	伊丹	全国ごみ不法投棄監視パトロール
兵庫県	豊岡	不法投棄啓発広報
兵庫県	たつの	環境美化啓発事業
兵庫県	赤穂	ごみ減量・資源化推進事業
兵庫県	宝塚	宝塚市を美しくする市民運動
兵庫県	小野	環境美化パトロール
兵庫県	篠山	篠山市一斉クリーン作戦
兵庫県	丹波	環境パトロール
兵庫県	南あわじ	市内主要道路清掃パトロール
兵庫県	朝来	クリーン但馬10万人大作戦
兵庫県	加東	市内全域クリーンキャンペーン
岡山県	倉敷	児島地区一斉ごみOキャンペーン
岡山県	津山	不法投棄回収週間
岡山県	玉野	ポイ捨て・不法投棄防止パトロール
岡山県	笠岡	不法投棄された廃棄物の回収
岡山県	井原	環境フェア
岡山県	新見	不法投棄監視員設置事業
岡山県	瀬戸内	不法投棄等パトロール
岡山県	赤磐	清掃奉仕活動
岡山県	美作	不法投棄監視パトロール
広島県	広島	不法投棄防止キャンペーン
広島県	尾道	ごみゼロウォークラリー・春の不法投棄防止キャンペーン
広島県	福山	夜間パトロール
広島県	三原	空き缶等散乱ごみ追放キャンペーン
広島県	三次	三次市街角 ECO ステーションモデル事業
広島県	府中	府中市グリーンパトロール隊（委嘱式）
広島県	庄原	第3回庄原市リサイクルフェスタ
広島県	竹原	不法投棄監視活動
広島県	東広島	散乱ゴミ追放キャンペーン
広島県	廿日市	不法投棄監視活動
広島県	江田島	江田島市環境ウィーク
山口県	下関	第10回下関のバースデー・クリーン大作戦
山口県	宇部	事業名なし（不法投棄対策推進員による市内パトロール等）
山口県	山口	環境美化協力員による不法投棄パトロール
山口県	防府	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」 不法投棄重点パトロール
山口県	岩国	岩国市内ごみ不法投棄防止パトロール
山口県	光	まちかど環境美化推進事業
山口県	美祢	廃棄物不法投棄防止パトロール
山口県	柳井	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」 広報掲載
鳥取県	鳥取	不法投棄監視員強化パトロール
鳥取県	米子	米子市環境フェア
島根県	松江	不法投棄監視パトロール
島根県	出雲	出雲地域一斉不法投棄パトロール

県	市	事業名
島根県	益田	不法投棄多発地域の重点パトロール
島根県	江津	市民一斉清掃
徳島県	鳴門	不法投棄監視市民パトロールモデル地域事業
徳島県	吉野川	「レッツ・クリーン」環境美化
徳島県	美馬	市内一斉清掃
香川県	高松	不法投棄者調査パトロール事業
香川県	丸亀	不法投棄監視パトロール
香川県	善通寺	不法投棄防止巡回パトロール
香川県	三豊	普及啓発事業
愛媛県	松山	不法投棄防止合同啓発パレード及び清掃回収活動
愛媛県	今治	今治市環境美化事業
愛媛県	宇和島	不法投棄監視パトロール
愛媛県	新居浜	まち美化キャンペーン
愛媛県	西条	市内巡回パトロール
愛媛県	四国中央	「クリーンデー」及び「ふるさと運動」
高知県	宿毛	宿毛市クリーンデー（市民総参加の清掃活動）
高知県	室戸	室戸市シルバー人材センター
高知県	香南	不法投棄監視パトロール
高知県	香美	第35回土佐山田町区域一斉清掃
福岡県	福岡	ラブアース・クリーンアップ2007
福岡県	久留米	不法投棄対策事業
福岡県	大牟田	さわやかおおむたクリーンキャンペーン
福岡県	直方	市内一斉清掃
福岡県	飯塚	地域環境美化推進事業（空き缶・散乱ごみ等の回収活動）
福岡県	筑後	事業名なし（環境美化巡視員制度の実施等）
福岡県	大川	花宗川沿岸清掃
福岡県	行橋	廃棄物監視指導
福岡県	筑紫野	ごみゼロ運動
福岡県	大野城	クリーンシティおおのじょう
福岡県	宗像	不法投棄防止監視パトロール
福岡県	太宰府	太宰府市環境美化強調月間
福岡県	福岡	不法投棄監視事業・衛生連合会事業
福岡県	宮若	みやわか530クリーンキャンペーン
福岡県	みやま	空き缶等散乱防止等「クリーンキャンペーン」
佐賀県	佐賀	市民一斉清掃
佐賀県	唐津	不法投棄防止パトロール
佐賀県	鹿島	廃棄物不法投棄一斉点検
佐賀県	伊万里	廃棄物不法投棄一斉点検
佐賀県	鳥栖	県下一斉ふるさと美化活動
佐賀県	小城	自治会によるごみ不法投棄パトロール
佐賀県	神埼	神崎市クリーン作戦
長崎県	長崎	環境月間における不法投棄合同パトロール
長崎県	佐世保	市民大清掃及び空き缶回収キャンペーン
長崎県	島原	不法投棄等監視合同パトロール
長崎県	五島	空き缶（ポイ捨てごみ）回収キャンペーン
長崎県	平戸	環境月間における不法投棄等監視合同パトロール
長崎県	松浦	不法投棄監視員 委託業務
長崎県	対馬	不法投棄合同パトロール
長崎県	壱岐	不法投棄等監視合同パトロール

県	市	事業名
長崎県	西海	不法投棄防止対策事業
長崎県	雲仙	不法投棄等監視合同パトロール
長崎県	南島原	不法投棄監視カメラ設置事業（仮称）
大分県	大分	夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会&市民いっせいでみ拾い
大分県	別府	事業名なし（監視パトロールの強化等）
大分県	中津	クリーンアップIN 三百間の砂浜
大分県	佐伯	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」
大分県	竹田	ゴミフ大会
大分県	豊後高田	ごみゼロぶん ごたかだ推進大会
大分県	杵築	平成19年度不法投棄廃棄物撤去事業
大分県	宇佐	不法投棄現場パトロール
大分県	豊後大野	事業名なし（職員による監視・見回り等）
熊本県	熊本	不法投棄ボランティア撤去作業支援
熊本県	八代	八代保健所・八代市役所合同パトロール
熊本県	荒尾	シティモール周辺及び運動公園周辺清掃作業
熊本県	水俣	環境月間地域清掃事業
熊本県	玉名	不法投棄防止合同キャンペーン
熊本県	菊池	不法投棄監視パトロール事業
熊本県	合志	不法投棄監視パトロール
宮崎県	都城	都城市環境監視員
宮崎県	延岡	不法投棄監視パトロール
宮崎県	日南	不法投棄物の回収作業
宮崎県	日向	環境フェスタ530（ごみゼロ）
鹿児島県	鹿児島	まち美化活動支援事業
鹿児島県	薩摩川内	エコバッグとごみ減量チラシの配付
鹿児島県	鹿屋	①不法投棄撲滅強化月間に伴う早朝・夜間パトロール ②不法投棄監視カメラ設置による監視
鹿児島県	阿久根	地域・安全環境診断
鹿児島県	奄美	「住みよい環境を守る」標語・ポスター展
鹿児島県	指宿	クリーン指宿
鹿児島県	出水	第27回ふるさと出水クリーン作戦
鹿児島県	西之表	事業名なし（各地域市政連絡員等による情報提供など）
鹿児島県	垂水	事業名なし（市民への啓発事業：市の広報紙、HP 掲載）
沖縄県	那覇	ごみゼロキャンペーン in なは2007「国際通り周辺クリーンアップ作戦」
沖縄県	石垣	美化推進事業
沖縄県	沖縄	ごみゼロ週間 in 沖縄市
沖縄県	宜野湾	宜野湾市「ごみのポイ捨て防止公開パトロール」
沖縄県	豊見城	事業名なし（不法投棄防止パトロールの強化及び不法投棄防止看板の設置場所見直し等）

参考2

他団体との連携事業名一覧

県	市	① 事業名	② 事業名
北海道	岩見沢	平成19年度北海道空知地域廃棄物不法投棄対策戦略会議	
北海道	士別	平成19年度上川地域廃棄物不法処理対策戦略会議環境月間及び産業廃棄物適正処理推進月間陸上パトロール	
北海道	紋別	海上保安友の会紋別支部海浜清掃	紋別高等学校校外清掃活動
北海道	砂川	不法投棄対策事業	
北海道	歌志内	春の全市一斉清掃週間	
北海道	登別	1) 早朝・夜間のパトロール	2) 街頭啓発
北海道	北広島	不法投棄の撤去	
北海道	石狩	休日等不法処理パトロール	
青森県	つがる	不法投棄防止撤去体験キャンペーン	
秋田県	秋田	不法投棄未然防止対策連絡会	環境展
秋田県	男鹿	秋田県産業廃棄物協会ボランティアクリーンアップ事業	めざせ国体クリーンアップ事業
秋田県	鹿角	拾えば街がすきになる運動	
秋田県	北秋田	団体にむけたクリーンアップ(不法投棄撲滅啓発)	
岩手県	盛岡	春の清掃週間	
岩手県	釜石	釜石・大槌地域廃棄物不法投棄ネットワーク連絡会議及び合同パトロール	
岩手県	宮古	平成19年度廃棄物適正処理監視推進事業	田老地区丸ごとクリーン大作戦
岩手県	一関	一関市ポイ捨てのないきれいなまちづくり条例施行記念事業『きれいなまちをめざし隊』が行く	クリーン岩手清掃
岩手県	花巻	花巻市民フリーマーケット	
岩手県	二戸	二戸クリーン作戦	
山形県	米沢	春季不法投棄廃棄物巡回監視	米沢一廃処理業(協) 不法投棄パトロール
山形県	鶴岡	不法投棄パトロール強化月間における合同パトロール(5月1日～5月11日)	
山形県	上山	平成19年度不法投棄パトロール強化月間事業	
山形県	天童	不法投棄巡回パトロール(春、秋)	不法投棄現場の現状回復作業(平成19年6月23日実施)
山形県	東根	不法投棄防止巡回監視事業	不法投棄防止啓発事業
山形県	尾花沢	不法投棄パトロール強化月間	
山形県	南陽	コンビニエンスストアとの不法投棄物合同回収事業	
宮城県	仙台	仙台中央地区ポイ捨て防止キャンペーン	海辺のごみ調査 in 蒲生干潟
福島県	いわき	不法投棄防止街頭啓発	いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動
福島県	白河	ふれあいウォーク in しらかわ	谷津田川清掃事業
福島県	須賀川	市民一日環境美化運動	不法投棄防止用監視カメラの設置
福島県	喜多方	市内一斉清掃	周辺ごみひろい(ISO14001取得団体)
新潟県	新潟	亀田郷一斉清掃	
新潟県	新発田	新発田市大クリーン作戦	
新潟県	加茂	加茂川一斉清掃	
新潟県	十日町	不法投棄廃棄物撤去事業	
新潟県	妙高	不法投棄合同巡回パトロール	不法投棄夜間監視パトロール
新潟県	五泉	早出川クリーン作戦	早出川河川美化指導

県	市	① 事業名	② 事業名
新潟県	佐 渡	両津地区林道国仲北線クリーンアップ大作戦	
富山県	高 岡	二上山特別清掃	ごみゼロの日
富山県	魚 津	不法投棄監視パトロール	
富山県	小 矢 部	第28回530運動 OYABE まちぴかウォーク	
石川県	金 沢	不法投棄連絡員研修会	不法投棄撲滅街頭キャンペーン
石川県	小 松	全市一斉美化の日	
石川県	羽 咋	なぎさクリーン運動	
福井県	福 井	福井地区廃棄物不法処理連絡防止協議会	
福井県	小 浜	クリーンアップふくい大作戦	
福井県	勝 山	「福井県廃棄物不法処理防止連絡協議会（奥越ブロック）」（県主導により各関係機関で構成）の会員による不法投棄箇所等合同パトロール及び該当啓発活動（啓発チラシ、啓発グッズの該当配布）の実施	・勝山市立中部中学校の生徒による浄土寺川河川清掃奉仕活動 ・勝山市立南部中学校の生徒による地域清掃奉仕活動
長野県	長 野	春のごみゼロ運動	
長野県	松 本	ごみゼロ運動	ノーレジ袋デー
長野県	上 田	ごみゼロ運動	
長野県	諏 訪	不法投棄パトロール	
長野県	須 坂	町並みクリーン&ウォーク作戦	
長野県	伊 那	ごみゼロ運動の日	
長野県	駒ヶ根	市内河川等一斉清掃	不法投棄防止手作り看板の市内一斉掲示
長野県	大 町	連合自治会が行う「河川等へのごみの不法投棄防止月間」への協力	
長野県	飯 山	不法投棄監視合同パトロール	不法投棄監視合同パトロール
長野県	茅 野	市内クリーンウォーク	上川アダプトプログラム
長野県	塩 尻	春の全市一斉清掃	
長野県	千 曲	ごみゼロ運動	
長野県	佐 久	平成19年度 市内一斉清掃	
長野県	東 御	企業等（商工会議所）との連携事業	
東京都	立 川	ごみゼロ運動	クリーン多摩川
東京都	武蔵野	ようこそ美しいまち武蔵野大作戦	
東京都	三 鷹	「ゴミゼロキャンペーン」5月30日	「不法投棄防止キャンペーン」5月31日・6月1日
東京都	青 梅	警察との連携強化（期間中に1件摘発）	通報協力団体による監視強化
東京都	昭 島	ミニクリーン運動の推進月間（市内企業による事業所周辺の清掃活動）5月30日～6月30日	
東京都	福 生	統一美化キャンペーン	
東京都	羽 村	ごみ不法投棄監視ウィーク羽村市統一行動日	
東京都	世 田 谷	レジ袋削減キャンペーン	
東京都	豊 島	ごみゼロデー・さわやかキャンペーン	
神奈川県	川 崎	第29回（平成19年度）多摩川美化活動	
神奈川県	平 塚	不法投棄監視パトロール	
神奈川県	鎌 倉	クリーンアップ鎌倉2007春季	
神奈川県	小 田 原	クリーンさかわ	山王川・久野川一斉清掃
神奈川県	相 模 原	市民地域清掃	ごみゼロ啓発キャンペーン
神奈川県	秦 野	秦野地区不法投棄防止キャンペーン事業による不法廃棄物の撤去作業	
神奈川県	厚 木	不法投棄監視活動	ごみ集積所不適正排出箇所監視活動
神奈川県	大 和	やまとの環境をよくする会・県央地域県政総合センター（協賛）	上和田中学校区家庭・地域教育活性化会議

県	市	① 事業名	② 事業名
神奈川県	伊勢原	廃棄物不法投棄監視指導一斉取締	
神奈川県	海老名	相模川美化キャンペーン	
神奈川県	南足柄	ごみ不法投棄撲滅アクション in あしがら (通年)	
埼玉県	所沢	県・市不法投棄防止合同監視パトロール	
埼玉県	飯能	県（環境管理事務所）と合同による「産業廃棄物監視パトロール強化週間」とし、不法投棄発生場所等のパトロールを実施	
埼玉県	加須	快適かぞ市民活動	
埼玉県	春日部	市内一斉清掃「春のクリーンデー」	
埼玉県	狭山	圏央道側道クリーン作戦	
埼玉県	羽生	重点監視地域パトロール	
埼玉県	上尾	クリーン上尾運動	
埼玉県	草加	春の美化運動	建設リサイクル法による建物等解体現場立入調査
埼玉県	蕨	さわやか環境の日クリーンわらび市民運動	
埼玉県	入間	第30回 市民清掃デー	
埼玉県	鳩ヶ谷	鳩ヶ谷市クリーンまちづくり運動	
埼玉県	朝霞	春のきれいなまちづくり運動	
埼玉県	志木	不法投棄委託監視パトロール	彩の国ロードサポート
埼玉県	新座	新座市民清掃の日	
埼玉県	久喜	ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動	
埼玉県	ふじみ野	資源循環パトロール	
埼玉県	蓮田	合同監視パトロール	
埼玉県	幸手	一斉パトロール	
埼玉県	鶴ヶ島	一斉清掃	駅周辺クリーンキャンペーン
埼玉県	吉川	第27回江戸川クリーン大作戦	市内一斉美化運動
千葉県	銚子	産業廃棄物不法投棄監視一斉パトロール	
千葉県	市川	江戸川クリーン大作戦	
千葉県	館山	平成19年度産業廃棄物不法投棄監視一斉パトロール	
千葉県	木更津	ゴミゼロ運動	
千葉県	松戸	春の市民ぐるみのクリーンデー	
千葉県	茂原	茂原市不法投棄監視員パトロール	
千葉県	佐倉	合同パトロール	
千葉県	匝瑳	ごみゼロ運動	
千葉県	旭	海匝事務所管内産業廃棄物及び土砂等の適正処理対策連絡協議会合同パトロール	
千葉県	勝浦	ゴミゼロ運動	
千葉県	八千代	千葉県（葛南県民センター）との合同パトロール（立ち入り調査）	
千葉県	我孫子	ゴミゼロ運動	
千葉県	鴨川	県との合同パトロール	
千葉県	四街道	ゴミゼロ運動	
千葉県	袖ヶ浦	一斉清掃事業	不法投棄監視員合同パトロール
千葉県	八街	平成19年度ごみゼロ運動	
千葉県	印西	ゴミゼロ運動	
千葉県	富里	不法投棄監視一斉パトロール	
千葉県	南房総	県と連携してパトロール	
茨城県	土浦	関東地方環境美化運動の日（ごみゼロの日）	
茨城県	石岡	市民清掃作戦	

県	市	① 事業名	② 事業名
茨城県	龍ヶ崎	空き缶等回収運動	
茨城県	ひたちなか	環境美化運動	
茨城県	下妻	第26回市民清掃デー	ごみゼロの日清掃活動：5/30の前後に市内の事業所に対して、不法投棄されたごみの清掃活動の協力を求めた。
茨城県	常陸太田	ごみゼロの日（5月30日）キャンペーン	
茨城県	笠間	「関東地方環境美化運動の日」統一キャンペーン	
茨城県	常陸大宮	久慈川、那珂川クリーン作戦	
茨城県	神栖	海岸清掃	環境美化運動
茨城県	桜川	「関東地方環境美化運動の日」統一美化キャンペーン	
茨城県	鉾田	環境美化推進運動事業（クリーン作戦）	
茨城県	小美玉	関東地方環境美化行動の日	
栃木県	宇都宮	中心商店街で不法投棄未然防止の呼びかけ	不法投棄監視パトロール
栃木県	日光	全市クリーン大作戦	
栃木県	真岡	『とちぎの環境美化運動』に歩調を併せ、市として『春季市内一斉清掃』として実施している。	
栃木県	大田原	県内一斉パトロール	
栃木県	矢板	不法投棄監視パトロール出発式	
栃木県	那須塩原	栃木県県北健康福祉センターと産業廃棄物処理施設等に対する立入調査の実施	市民一斉美化運動
栃木県	さくら	平成19年6月1日（金）不法投棄監視パトロール出発式	
栃木県	那須烏山	とちぎの環境美化県民運動	
群馬県	伊勢崎	統一美化キャンペーン	
群馬県	館林	ゴミ持ち帰り・不法投棄防止啓発活動	
群馬県	渋川	ごみゼロ活動	
群馬県	藤岡	平成19年度春の環境美化運動「統一美化キャンペーン」	
群馬県	みどり	一斉道路清掃	
山梨県	富士吉田	地域の美化清掃活動	
山梨県	甲州	不法投棄収集事業	
山梨県	韮崎	清掃活動・遊歩道の清掃整備	富士島建設協力会（地域ボランティア活動）・御勅使工業会清掃活動
山梨県	上野原	地域美化清掃等	
静岡県	静岡	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」出発式及び監視パトロール	
静岡県	浜松	不法投棄防止啓発キャンペーン	不法投棄防止監視パトロール
静岡県	沼津	富士山麓を中心とする廃棄物不法投棄防止統一パトロール 不法投棄防止撲滅街頭キャンペーン	
静岡県	熱海	第37回 千歳川清掃	静岡県 廃棄物不法投棄防止統一パトロール
静岡県	三島	「関東地方環境美化運動の日」に係る統一美化キャンペーン	
静岡県	富士宮	平成19年度廃棄物不法投棄防止統一パトロール及び不法投棄撲滅街頭キャンペーン	
静岡県	伊東	ごみゼロ運動週間クリーン作戦	オレンジビーチ海岸清掃
静岡県	富士	富士山麓を中心とする廃棄物不法投棄防止統一キャンペーン及び不法投棄撲滅街頭キャンペーン	市街地清掃活動（アダプトプログラム）
静岡県	焼津	不法投棄監視パトロール	

県	市	① 事業名	② 事業名
静岡県	藤 枝	藤枝市及び藤枝市環境衛生自治推進協会不法投棄監視パトロール	
静岡県	掛 川	小笠山クリーンウォーク	
静岡県	御 殿 場	環境美化推進事業	不法投棄防止統一パトロール
静岡県	袋 井	小笠山クリーンウォーク	
静岡県	裾 野	全国不法投棄監視ウィーク初日に県の主催する「不法投棄防止街頭キャンペーン」	
静岡県	湖 西	不法投棄監視パトロール	
静岡県	伊 豆	狩野川クリーンアップ大作戦	
静岡県	菊 川	市内一斉清掃	
静岡県	伊豆の国	廃棄物不法投棄防止統一パトロール及び街頭キャンペーン	
静岡県	牧 之 原	平成19年度廃棄物不法投棄防止統一パトロール	
愛知県	名 古 屋	共同パトロール	
愛知県	豊 橋	(社)愛知県産業廃棄物協会東三河支部不法投棄防止パトロール	530運動
愛知県	一 宮	夜間パトロール	
愛知県	豊 川	不法投棄されたごみの共同回収	豊川市清掃の日
愛知県	津 島	不法投棄防止・環境美化運動	
愛知県	碧 南	衣浦東部市民一斉清掃	
愛知県	刈 谷	中部圏統一散乱防止ポスターの掲示	衣浦東部5市ごみゼロ運動推進啓発ポスターの掲示
愛知県	犬 山	ゴミゼロ運動	
愛知県	江 南	江南市クリーン運動	
愛知県	岩 倉	環境省中部地方環境事務所の協力により、岩倉駅周辺で不法投棄防止のPR活動としてうちわ、啓発パンフレットの配布を実施した。	5月30日を「アダプトプログラムの日」と定め、セレモニーと五条川堤防沿いの一斉清掃を実施した。
愛知県	日 進	日進建設業協会と協定による不法投棄監視	
岐阜県	岐 阜	「不法投棄監視モニター」による地域パトロール	
岐阜県	大 垣	ポイ捨て禁止 街頭啓発キャンペーン（駅前）	
岐阜県	高 山	廃棄物の不法投棄等の情報提供	
岐阜県	関	スカイ&ランドパトロール	
岐阜県	美 濃	スカイ&ランドパトロール	クリーン・ザ・美濃
岐阜県	美濃加茂	市内スーパーでの街頭啓発	
岐阜県	土 岐	河川清掃	
岐阜県	可 児	廃棄物不適正処理防止パトロール	
岐阜県	飛 騨	ごみゼロ運動	
岐阜県	郡 上	スカイ&ランドパトロール	
三重県	鈴 鹿	「鈴鹿市不法投棄対策連絡会議」	クリーンシティ SUZUKA
三重県	名 張	名張クリーン大作戦2007	
三重県	亀 山	鈴鹿峠クリーン作戦	
滋賀県	彦 根	ごみゼロ作戦（県下一斉清掃）	町内自治会一斉清掃
滋賀県	東 近 江	ごみゼロ大作戦（八日市大風まつり会場1週間前清掃）	
滋賀県	守 山	平成19年度「ごみゼロ大作戦」	
滋賀県	栗 東	ごみゼロ大作戦	不法投棄監視パトロール
滋賀県	甲 賀	ごみゼロ大作戦	びわこの日一斉清掃
滋賀県	野 洲	ごみゼロ大作戦	
滋賀県	高 島	ごみゼロ事業	
滋賀県	米 原	米原市環境フォーラム	

県	市	① 事業名	② 事業名
京都府	京都	【環境局循環型社会推進部廃棄物指導課】 産業廃棄物不法投棄撲滅キャンペーン (平成19年6月21日) 【環境局環境企画部環境総務課】 「世界の京都・まちの美化市民総行動」まちの 美化街頭啓 発「京・華やぎクリーンキャン ペーン」	【環境局循環型社会推進部廃棄物指導課】 産業廃棄物運搬車両広域路上検問 (平成19年6月5日、6月19日) 【環境局環境企画部環境総務課】 産業廃棄物不法投棄撲滅キャンペーン (平成19年6月21日)
京都府	福知山	京都府不法投棄等特別対策 中丹広域機動班 中丹西地域機動班 班会議	
京都府	綾部	環境ミニミニフェスタ	男女共同参画事業「あいアカデミー」におけ る啓発展示(服からのバッグ、アクリル毛糸 たわし、風呂敷の利用)、ごみ減量、マイバッ グ持参運動等啓発(講座終了後30分程度)
京都府	宇治	市内不法投棄合同パトロール	
京都府	亀岡	保津川クリーン作戦	
京都府	長岡京	京都府不法投棄等特別対策乙訓地域機動班会議	
京都府	向日	京都府不法投棄等特別対策乙訓地域機動班会 議及び管内パトロール	
京都府	八幡	京都府19年度不法投棄等防止管内パトロール	「まちかどのごみ」ゼロの日 6月24日
京都府	京田辺	快適京田辺不法投棄撲滅計画	“クリーンアップ京田辺”市民一斉清掃〜キラ リと光るまちをめざして〜
京都府	京丹後	不法投棄等丹後広域機動班不法投棄パトロール	
京都府	南丹	企業等との連携事業	
大阪府	大阪	「ごみゼロの日」の啓発・清掃活動	
大阪府	豊中	美化啓発行事	
大阪府	吹田	産業廃棄物不適正処理防止推進強化月間事業	
大阪府	守口	環境フェア	
大阪府	泉佐野	泉佐野市・熊取町・田尻町地域不法投棄対策一 斉パトロール	
大阪府	羽曳野	環境月間(6月)	
大阪府	高石	都道府県との連携事業	
奈良県	奈良	産業廃棄物不法投棄防止ネットワーク強化事 業(5月31日)	環境パトロール(6月6日)、京都府・奈良県・ 奈良市合同路上検問(6月19日)、大阪府・奈 良県・奈良市合同路上検問(6月26日)
奈良県	大和郡山	不法投棄防止に係る市内パトロールの実施	
奈良県	天理	環境合同パトロール	
奈良県	桜井	市内不法投棄監視合同パトロール	
奈良県	五條	不法投棄パトロール	
和歌山県	和歌山	産業廃棄物不法投棄撲滅街頭啓発キャンペーン	
和歌山県	海南	海南市不法投棄ゴミ撤去大作戦	
和歌山県	田辺	田辺湾クリーン作戦、大塔クリーン作戦	
和歌山県	橋本	不法投棄合同パトロール	
和歌山県	紀の川	環境月間における合同パトロール	
兵庫県	神戸	環境省3R推進キャンペーン(JR元町駅前)	
兵庫県	姫路	環境月間特別キャンペーン	
兵庫県	尼崎	環境フェスタ2007	
兵庫県	明石	二見臨海工業団地企業連絡協議会定期清掃活動	
兵庫県	西宮	西宮市不法投棄防止協議会	わがまちクリーン大作戦
兵庫県	洲本	全島一斉清掃	大阪湾クリーン作戦
兵庫県	芦屋	春のわがまちクリーン作戦	
兵庫県	伊丹	全国ごみ不法投棄監視パトロール	
兵庫県	豊岡	不法投棄取締り合同パトロール	クリーン但馬10万人大作戦

県	市	① 事業名	② 事業名
兵庫県	赤穂	クリーンアップキャンペーン (5/30 ~ 7/31)	
兵庫県	宝塚	宝塚市西谷地区不法投棄未然防止協議会ク リーン活動	
兵庫県	三木	環境月間環境パトロール	
兵庫県	小野	企業等事業所周辺クリーンキャンペーン	
兵庫県	三田	不法投棄対策合同パトロール	環境美化推進員（ボランティア登録者）によ るポイ捨て防止啓発活動
兵庫県	加西	兵庫県による『不法投棄重点防止モデル地区』 指定による『不法投棄監視中』の立て看板の 設置、チラシ配布の啓蒙事業	
兵庫県	養父	クリーン但馬10万人大作戦	
兵庫県	丹波	ごみのないきれいな丹波の森づくり事業	丹波一斉クリーン作戦
兵庫県	朝来	クリーン但馬10万人大作戦	
兵庫県	加東	市内全域クリーンキャンペーン	
岡山県	倉敷	児島地区一斉ごみ0キャンペーン	
岡山県	井原	環境フェア	
岡山県	総社	環境を考える集い	
岡山県	真庭	故郷をきれいにする運動	町内一斉清掃
広島県	尾道	ごみゼロウォークラリー	
広島県	竹原	合同不法投棄パトロール	
広島県	東広島	散乱ゴミ追放キャンペーン	
広島県	廿日市	廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の業務	市内一斉清掃
山口県	宇部	廃棄物不法投棄防止パトロール	
山口県	山口	不法投棄合同パトロール	
山口県	下松	保健所と合同不法投棄パトロール	
山口県	岩国	岩国市内ごみ不法投棄防止パトロール	
山口県	光	不法投棄監視パトロール	
山口県	美祢	廃棄物不法投棄防止パトロール	
山口県	長門	夜間不法投棄パトロール事業	
鳥取県	鳥取	不法投棄監視員強化パトロール	
鳥取県	米子	米子市環境フェア	
鳥取県	境港	廃棄物不法投棄合同パトロール	
島根県	松江	廃棄物適正処理対策推進事業 (不法投棄監視パトロール)	
島根県	大田	「環境美化行動の日」(市内一斉清掃)	
島根県	安来	クリーンアップやすぎデー	
香川県	高松	不法投棄者調査パトロール事業	海岸線および島しょ部監視パトロール事業
愛媛県	松山	不法投棄防止合同啓発パレード (事業主体 松山市)	合同不法投棄ゴミ撤去回収活動 (事業主体 松山市)
愛媛県	大洲	530運動	
高知県	宿毛	宿毛市クリーンデー（市民総参加の清掃活動）	
高知県	四万十	不法投棄の撲滅事業 (不法投棄禁止ステッカーの配布)	
高知県	須崎	不法投棄監視パトロール	
高知県	南国	不法投棄監視パトロール	
高知県	香美	不法投棄等重点監視地点パトロール	
福岡県	福岡	ラブアース・クリーンアップ2007	
福岡県	大牟田	大牟田市・荒尾市合同不法投棄監視パトロール	
福岡県	八女	散乱ごみ回収キャンペーン	
福岡県	大川	花宗川沿岸清掃	全市一斉美化運動

県	市	① 事業名	② 事業名
福岡県	筑紫野	ごみゼロ運動	
福岡県	宮 若	みやわか530クリーンキャンペーン	
佐賀県	佐 賀	県下一斉ふるさと美化活動	
佐賀県	唐 津	廃棄物不法投棄一斉点検	
佐賀県	鹿 島	都道府県との連携事業	廃棄物不法投棄一斉点検
佐賀県	伊 万 里	廃棄物不法投棄一斉点検	不法投棄撲滅車両用ステッカーの公用車貼り付け
佐賀県	武 雄	県下一斉ふるさと美化活動	
佐賀県	多 久	不法投棄監視パトロール	
佐賀県	小 城	自治会による不法投棄パトロール	
佐賀県	嬉 野	県下一斉ふるさと美化活動	
佐賀県	神 埼	都道府県との連携事業	住民組織・市民団体との連携事業
長崎県	長 崎	環境月間における不法投棄等監視合同パトロール（海域）	
長崎県	佐 世 保	環境月間における不法投棄等監視合同パトロール	
長崎県	島 原	不法投棄等監視合同パトロール	市民清掃
長崎県	五 島	不法投棄等監視合同パトロール	空き缶（ポイ捨てごみ）回収キャンペーン
長崎県	平 戸	環境月間における不法投棄等監視合同パトロール	
長崎県	松 浦	不法投棄監視合同パトロール	
長崎県	対 馬	不法投棄合同パトロール	
長崎県	壱 岐	不法投棄等監視合同パトロール	
長崎県	西 海	平成19年度環境月間における不法投棄等監視合同パトロール	
長崎県	雲 仙	不法投棄等監視合同パトロール	
長崎県	南 島 原	平成19年度環境月間における不法投棄等監視合同パトロール事業	
大分県	大 分	不法投棄監視パトロール（監視員・職員）	国有林クリーン活動
大分県	中 津	クリーンアップIN 三百間の砂浜	
大分県	佐 伯	「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」	
大分県	臼 杵	不法投棄現地調査	
大分県	竹 田	ゴミフ大会	
大分県	豊後高田	不法投棄パトロール事業	
大分県	杵 築	平成19年度不法投棄廃棄物撤去事業	
熊本県	熊 本	不法投棄現場写真展示会	
熊本県	八 代	八代保健所、八代市役所 合同野焼き・不法投棄パトロール	
熊本県	人 吉	廃棄物不法投棄防止合同パトロール	
熊本県	荒 尾	シティモール周辺及び運動公園周辺清掃作業	大牟田市・荒尾市合同不法投棄監視パトロール
熊本県	天 草	一日一汗運動	
熊本県	上 天 草	市内全域のクリーン作戦	
熊本県	合 志	市内不法投棄箇所巡回	
宮崎県	日 向	環境フェスタ530（ごみゼロ）	
宮崎県	え び の	環境美化推進員研修会	
鹿児島県	出 水	第27回ふるさと出水クリーン作戦	
鹿児島県	大 口	春季一斉清掃	ゴミ0大作戦
沖縄県	那 覇	ごみゼロキャンペーン 「国際通り周辺クリーンアップ作戦」	
沖縄県	う る ま	うるま市環境美化の日	

県	市	① 事業名	② 事業名
沖縄県	宮古島	平成19年度 廃棄物不法投棄等県下一斉パトロール	
沖縄県	石垣	ごみ不法投棄等県下一斉パトロール	
沖縄県	沖縄	平成19年度ごみ不法投棄等県下一斉パトロール	
沖縄県	糸満	平成19年度ごみ不法投棄等県下一斉パトロール (糸満市内実施)	
沖縄県	南城	廃棄物不法投棄等県下一斉パトロール	

□ 編集・制作

全国市長会調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

電話：03-3264-2316

FAX：03-3263-5483

E-mail：choukou@mayors.or.jp

平成 20 年 3 月

